Pioneer

DVD レコーダー

DVR-1000

取扱説明書

まず、『最初にお読みください』をお読みください。

G-CODE®

DVD VIDEO™

DVD R W™

かならずお読みください

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書を本機ご使用の前に最後までお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は「保証書」、「ご相談窓口・修理窓口のご案内」と一緒に保管してください。使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっと役立ちます。

絵表示について

**この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。**

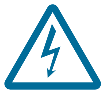
⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

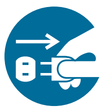
絵表示の例



**△ 記号は注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。**



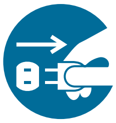
**⃠ 記号は禁止(やってはいけないこと)を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。**



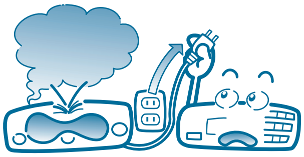
**● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。**

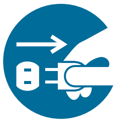
安全上のご注意(別冊の｢安全上のご注意｣もお読みください。)

⚠ 警告[異常時の処理]

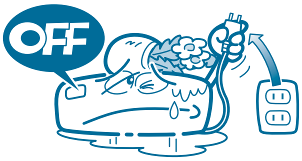

プラグを抜け

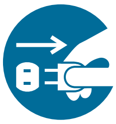
● 万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。




プラグを抜け

● 万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。




プラグを抜け

● 万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



もくじ CONTENTS

かならずお読みください............2
- 絵表示について............2
- 安全上のご注意............3

こんなことができます............6

お使いになる前に............8

本書の読み方............8

使用上の注意............9

DVD について............10
- 使用できる DVD ディスク............10
- ディスクの操作について............10
- タイトルとチャプターについて............10
- DVD-VIDEO のディスクジャケットの表記について............11

各部のなまえと働き............12
- 本体（前面部）............12
- 本体（前面ドア内部）............13
- 本体（後面部）............14
- 本体表示窓............15
- リモコン............16
- リモコン（ふた内側）............18
- リモコン（表示窓）............19

基本的な再生操作............20

DVD を再生します............20
- メニューが表示されたとき............21

前に見たディスクのつづきを再生します（ラストメモリー）............22
- つづきから見る場面を記憶する............22
- つづきから見るには............22

録画した DVD を再生します............23
- 映像を確認してから再生する（ディスクナビ）............23

便利な再生操作............24

見たい場面を探します............24
- 早送り・早戻し（スキャン）............24
- 見たいチャプターにスキップする（頭出し）............25
- 見たいタイトルにスキップする（頭出し）............25
- タイトル / チャプター / タイムを指定して再生する（サーチモード）............26
- ＣＭをとばして再生する（CM スキップ）............27

速さを変えて再生します............28
- スロー再生............28
- コマ送り再生............29

順番を変更して再生します（プログラム再生）............30

繰り返し再生します（リピート再生）............32

字幕を切り換えます............34

音声を切り換えます............35

映像のアングルを切り換えます（マルチアングル）............35

画質を調整します............36

音の強弱の幅を調節します............38

静止画の見え方を変更します............39

よく見るディスクの設定を記憶させます（コンディションメモリー）............40

ディスクの情報を画面に表示します............42

録画方法............44

録画の前にかならずお読みください............44
- ディスク情報............44
- 音声レベル............44
- 録画モード............45
- 録画できない映像について............45

テレビ番組を録画します............46
- 録画時間を設定する（OTR：ワンタッチ録画）............48

タイマー予約で録画します............49

G コード予約で録画します............55

ディスク予約で録画します............57
- ディスク予約をオンにする............57
- ディスク予約をするには............59

予約した内容を確認・変更します 60
CS 放送の番組を自動で録画します（CS REC）.... 62
外部入力から録画します 64

DVD の編集から再生まで 65

編集を行う前にかならずお読みください 65
編集とは 65
編集の手順 65
オリジナルとプレイリスト 66
基本的な操作について 67
プレイリストを作成します 68
オリジナルの一部をプレイリストにコピーする 68
オリジナルのタイトルをプレイリストに
コピーする 69
プレイリストをコピーする 70
プレイリストを編集します 71
チャプターの区切りを作成する
（オート CHP マーク）.. 71
チャプターの区切りを消去する
（CHP マーク消去）... 72
タイトル名を変更する 72
タイトル単位で消去する 73
選んだ場面を消去する（A-B 消去）......................... 74
タイトル単位で追加する（タイトル追加）.............. 76
オリジナルからコピーした場面を最後に追加する
（A-B 追加）... 77
選んだ場面を別の場面に移動する（A-B 移動）....... 79
タイトルの並び順を変更する 81
直前に行った操作を取り消す 81
オリジナルを編集します 82
ディスク名を入力・変更する 82
編集・消去を不可にする（保護）............................. 83
タイトル名を変更する 84
タイトル単位で消去する 85
選んだ場面を消去する（A-B 消去）......................... 86
直前に行った操作を元に戻す 88
編集したプレイリストを再生します 89
ディスクナビから再生する 89
各チャプターの冒頭を再生する（イントロ再生）... 90

いろいろな設定の変更 91

初期設定画面について 91
基本的な設定を行います 92
BS アンテナを調整する 92
画面表示をオン・オフする 92
画面表示の位置を選ぶ 93
スクリーンセーバーをオン・オフする 93
背景色を変更する 94
ブザー音をオン・オフする（G コード予約時）....... 94
複数のレコーダーを同時に使用する 95
再生に関する設定を行います 96
画質を調整する 96
音の強弱の幅を調節する 97
静止画の見え方を設定する 97
視聴制限をする（パレンタルロック）.................... 98
アングルマーク表示をオン・オフする 99
音声言語を変更する 99
字幕言語を変更する 100
音声と字幕を自動的に設定する 101
強制的に表示される字幕言語を設定する 103
DVD のメニュー表示言語を変更する 103
録画に関する設定を行います 104
録画時のノイズを取り除く効果を変更する 104
マニュアルモードの録画レートレベルを変更する 105
外部入力の音声を選ぶ 106
ジャスト録画機能をオン・オフする 106
ディスクに関する設定を行います 107
録画・編集を不可にする（ディスク保護）............ 107
ディスクを初期化する 108
ディスクをファイナライズする 108
すべての設定を出荷時に戻します 109

その他 110

困ったとき！？ 110
テレビ画面や本体表示窓にこんな表示が出たら 111
用語解説 112
保証とアフターサービス 114
正しく、末永くお使いいただくために 115
仕様 116
設定項目別さくいん 117
さくいん 118

こんなことができます

再生

映画館さながらの迫力ある音声

[redacted]

ドルビーデジタル対応のオーディオ機器につなぐと、立体感にあふれた迫力あるサラウンド音声を楽しむことができます。

見たい場面からすぐに再生 （P.24）

[redacted]

DVDはテープのように巻き戻しの必要がないから見たい場面からすぐに再生することができます。見たい場面を探すための機能も豊富に用意されています。

ディスクナビ （P.23）

[redacted]

録画したDVDを再生するならディスクナビ。各タイトルごとに映像の一部が一覧表示されますので、再生したいタイトルを一目で見つけて、簡単に再生することができます。

イントロ再生 （P.90）

[redacted]

イントロ再生は、録画したDVDのチャプターの冒頭部分だけを連続再生する機能です。編集機能でチャプター区切りを入れておけば、ドラマのあらすじを見ることができます。

録画

予約は最大8番組まで （P.49/55）

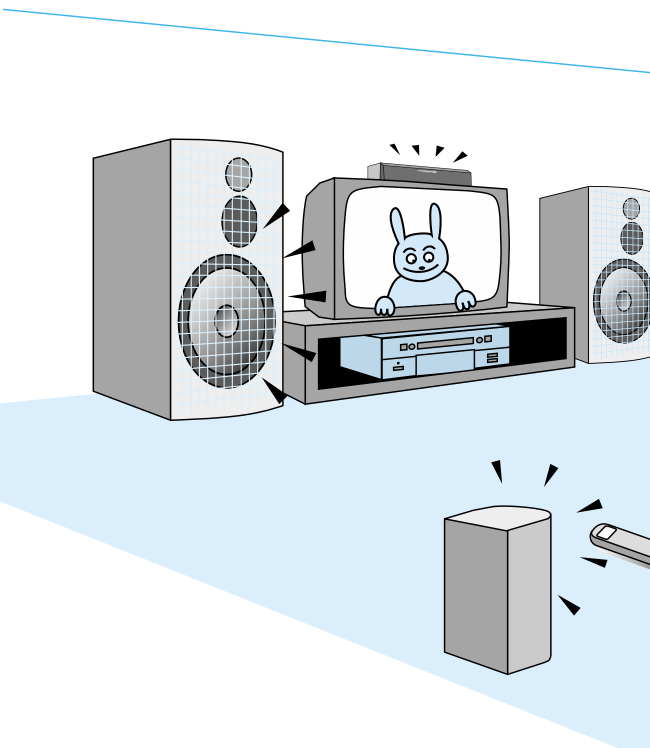
[redacted]

予約画面で日時やチャンネルを設定するのが通常のタイマー予約録画。Gコード予約なら番組欄の数字（Gコード*）を入力するだけの手間いらずです。

ワンタッチ録画 （P.48）

[redacted]

いまから30分、いまから60分、と録画時間を決めて録画するのがワンタッチ録画。
予約録画中でもいったん予約録画を中止してから、続けてワンタッチ録画に移ることができます。スポーツ中継の延長で後ろにずれ込んだ番組の予約録画を延長するときに便利です。



ディスク予約録画（P.57）

[redacted]

ディスクに予約機能を持たせてしまうのがディスク予約録画。私だけのMyディスクを作りたいときや定期的に同じ番組を録画するときに便利です。

ジャスト録画（P.106）

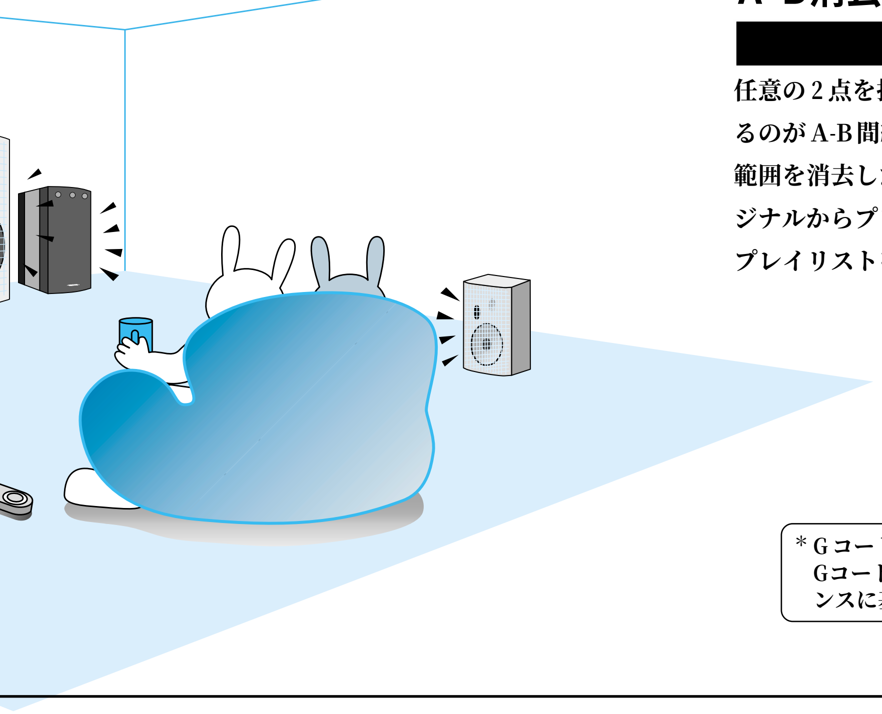
[redacted]

ディスクの空き時間と予約録画に必要な時間を比較して、空き時間が足りない場合、自動的に録画レートレベルを計算、録画する機能があります。出荷時の設定は「オフ」になっています。

CS録画（P.62）

[redacted]

録画用のディスクをセットし、CS録画機能をオン。CSチューナー側でタイマー予約をセットしておくだけで、CSチューナーからの映像信号をキャッチして、自動的に録画を開始し、映像信号が無くなると終了します。



編集

大切な映像はそのままだから安心（P.65）

[redacted]

本機では、実際に録画した映像「オリジナル」には手を加えない編集方法を採用。オリジナルをもとに「プレイリスト」を作成し、編集を行います。プレイリストを再生すると、まるでオリジナルを切ったり、つないだりしたように編集された映像が再生されます。

オートチャプター（P.71）

[redacted]

一定間隔でチャプター区切りを付けます。イントロ再生ができるようになったり、チャプタースキップ機能で見たい場面が探しやすくなります。

A-B消去/追加/移動（P.74/77/79）

[redacted]

任意の2点を指定して、切ったり、つないだりするのがA-B間編集。A地点からB地点の指定した範囲を消去したり、別の場所へ移動したり、オリジナルからプレイリストに追加したりして好みのプレイリストを作成します。

お使いになる前に

本書の読み方

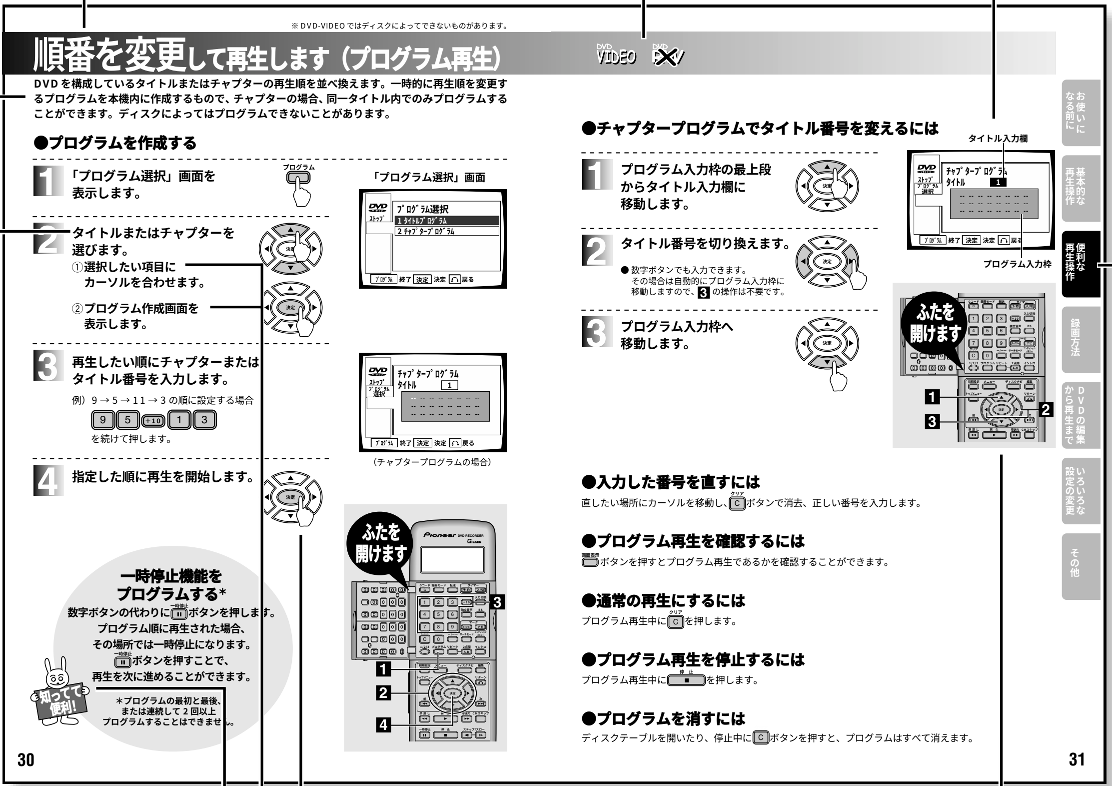
本書は『最初にお読みください』をご覧になり、本機の接続や設置などすべての準備作業が終わってからお読みいただく説明書です。
まずは、目次をご覧になり、操作に必要なページを探してからお読みください。本書に記載されているおもな内容は以下のとおりです。

本機能で扱うことができるディスクを示します。
例）DVD-VIDEO で扱うことができます。
　　DVD-RW では扱えません。

操作・機能のおもな概要です。

本手順で操作する画面を示します。
実際にはテレビ画面に表示されます。

本機能の見出しです。
目次からも探していただけます。



※ DVD-VIDEO ではディスクによってできないものがあります。

順番を変更して再生します（プログラム再生）

DVD VIDEO　DVD RW（×）

DVD を構成しているタイトルまたはチャプターの再生順を並べ換えます。一時的に再生順を変更するプログラムを本機内に作成するもので、チャプターの場合、同一タイトル内でのみプログラムすることができます。ディスクによってはプログラムできないことがあります。

●プログラムを作成する

1 「プログラム選択」画面を表示します。（プログラム）

2 タイトルまたはチャプターを選びます。
①選択したい項目にカーソルを合わせます。
②プログラム作成画面を表示します。

3 再生したい順にチャプターまたはタイトル番号を入力します。
例）9 → 5 → 11 → 3 の順に設定する場合
9 5 +10 1 3 を続けて押します。

4 指定した順に再生を開始します。

「プログラム選択」画面

（チャプタープログラムの場合）

ふたを開けます

一時停止機能をプログラムする*
数字ボタンの代わりに一時停止ボタンを押します。
プログラム順に再生された場合、その場所では一時停止になります。
一時停止ボタンを押すことで、再生を次に進めることができます。
＊プログラムの最初と最後、または連続して 2 回以上プログラムすることはできません。

知ってて便利!

30

●チャプタープログラムでタイトル番号を変えるには

1 プログラム入力枠の最上段からタイトル入力欄に移動します。

2 タイトル番号を切り換えます。
● 数字ボタンでも入力できます。
その場合は自動的にプログラム入力枠に移動しますので、3 の操作は不要です。

3 プログラム入力枠へ移動します。

タイトル入力欄
プログラム入力枠

ふたを開けます

●入力した番号を直すには
直したい場所にカーソルを移動し、C（クリア）ボタンで消去、正しい番号を入力します。

●プログラム再生を確認するには
画面表示ボタンを押すとプログラム再生であるかを確認することができます。

●通常の再生にするには
プログラム再生中に C（クリア）を押します。

●プログラム再生を停止するには
プログラム再生中に ■（停止）を押します。

●プログラムを消すには
ディスクテーブルを開いたり、停止中に C ボタンを押すと、プログラムはすべて消えます。

お使いになる前に / 基本的な再生操作 / 便利な再生操作 / 録画方法 / DVD の編集から再生まで / いろいろな設定の変更 / その他

31

操作のおもな概要です。

本体またはリモコンのボタンを表し、
そのボタンを「押す」ことを意味します。

実際に操作するときの
方法を示します。

リモコンで操作する
場合のボタン位置と
相当する手順番号です。

本機能が属する
章タイトルです。
見たいページを探すときに
お使いください。



知っておくと便利なことがらを紹介します。

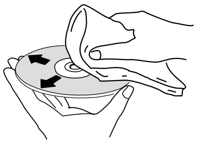
使用上の注意

ディスクの取り扱いかた

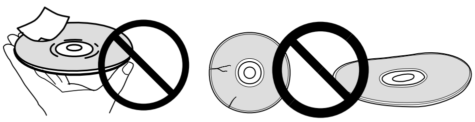
保管

● かならずケースに入れ、高温多湿の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて垂直に保管してください。
● ディスクに付いている注意書はかならずお読みください。

ディスクのお手入れ

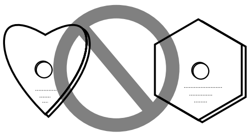


● ディスクに指紋やホコリが付いた場合、画質や音質が低下することがあります。柔らかい布で内周から外周方向へ軽く拭いてください。
● ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。またレコードスプレー、帯電防止剤などは使用できません。
● 汚れがひどい場合には、柔らかい布を水に浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後乾いた布で水気を拭きとってください。
● 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
● レーベル面に紙やシールなどを貼付けたり、キズなどをつけないようにしてください。ノリなどがはみ出した場合、ディスクが取り出せなくなるなど故障の原因になります。**特に、レンタルディスクにおいてはラベルが貼ってある場合が多く、このような故障が起こる恐れがありますので、のりなどのはみ出しを確認してから、ご使用ください。**



特殊な形のディスクについて

● 本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。



レンズのクリーニングについて

レンズにゴミやホコリがたまると、音飛びしたり、画像が乱れることがあります。このような場合は「保証とアフターサービス」(114ページ)をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用すると、レンズを破損する恐れがありますのでご使用にならないでください。

録画について

● 大切な録画の場合には、かならず事前にためし録りをして、正常に録画・録音されるか確認してください。
● 万一、本機やDVD-RWディスクの不具合などにより録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

DVD-RWディスクについて

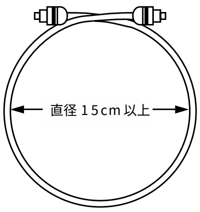
● 本機では、録画用としてDVD-RWディスクを使用します。DVD-RWディスクはホコリや指紋、特に傷などに敏感です。傷などがつくと録画した大事なデータを再生できなくなる場合がありますので、取り扱いには十分に注意し、大切に保管してください。

著作権について

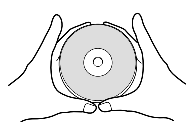
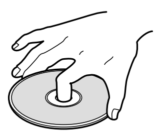
● あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
● 本機は、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭および、それに類似する限定した場所での視聴が制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
● 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
● 本機は、無許諾のDisc（海賊版等）の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

別売りの光ファイバーケーブル取扱上のご注意

● 急な角度に折り曲げないでください。保管するときは、直径が15cm以上になるようにしてください。
● 接続の際はしっかり奥まで差し込んでください。
● 長さが3m以下のものを使用してください。
● プラグに傷やほこりが付着したときは、柔らかい布で拭いてから接続してください。



ディスクの持ちかた

両手で持つ場合	
片手で持つ場合	

DVDについて

使用できるDVDディスク

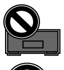
- 本機は下記のディスクをアダプターなしで、再生、録画することができます。
- 下記に表示されているマークは、ディスクレーベルまたはディスクジャケットに表示されています。
- 下表以外のディスクは使用できません。
- CD-R/CD-RW は、本機では録音、再生できません。

ディスクの種類とマーク	大きさ / 再生面	最大再生 / 録画時間
DVD-VIDEO（再生のみ）	12cm/ 片面 1 層	133 分(4.7GB)
	2 層	242 分(8.5GB)
	12cm/ 両面 1 層	266 分(9.4GB)
	2 層	484 分(17GB)
	8cm/ 片面 1 層	41 分
	2 層	75 分
	8cm/ 両面 1 層	82 分
	2 層	150 分
DVD-RW（再生 / 録画）	12cm/ 片面 1 層	本機で使用した場合 最大約 360 分(4.7GB)
	8cm/ 片面 1 層	最大約 100 分(1.46GB)

- **DVD-VIDEO は、市販またはレンタルなどで入手することができるディスクで、再生専用です。**
- **DVD-RWは、本機の録画用ディスクです。録画したDVDは、本機で再生したり、編集したりすることができます。本機をお買い求めになった販売店などでご購入ください。**
- **本機で録画した DVD-RW は、通常の DVD-VIDEO 再生専用プレーヤーでは再生できません。**

ディスクの操作について

DVDディスクでは、ディスク制作者の意図により、操作方法を変更したり、特定の操作を禁止しているものがあります。このためディスクによって操作方法が異なったり、特定の操作が出来ないことがあります。本機ではディスクによって禁止されている操作をしたときは画面に禁止マークを表示します。また、メニューや再生中の操作によって対話的な操作が可能になっているようなディスクでは、リピートやプログラムなどの一部の操作が出来ないことがあります。このような場合も本機では画面に禁止マークを表示します。

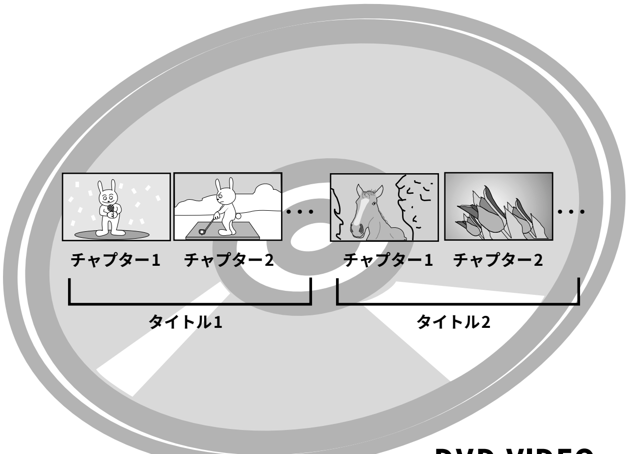
 .... 本機による禁止マーク

 .... ディスクによる禁止マーク

 .... DVD-VIDEOの情報を読み出しているときに表示されます。

タイトルとチャプターについて

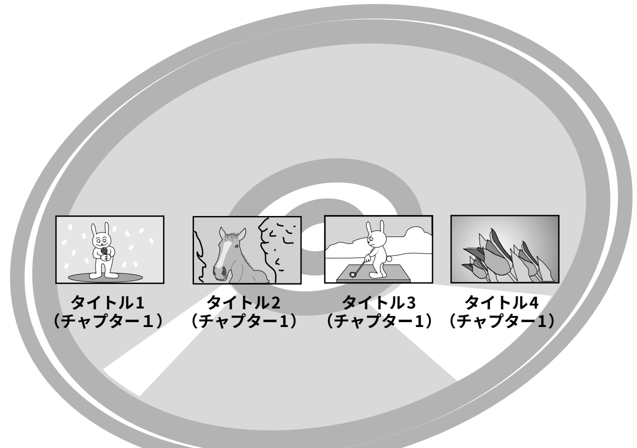
DVDでは、ディスクをタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。また、DVD-VIDEOに記録されているメニューの中にはどのタイトルにも属していないものもあります。
DVD-VIDEOの映画などでは、普通1つの映画が1タイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。



DVD-VIDEO

本機で録画したDVDは1回の録画につき1タイトル（＝1チャプター）*となります。編集機能でチャプター区切りをつけることができます。

*録画中に一時停止をするとチャプター区切りがつきます。

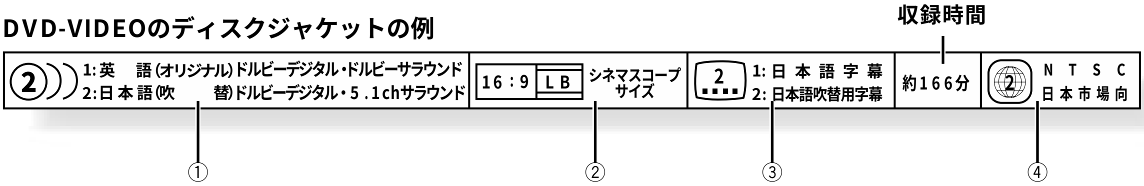


DVD-RW

DVD-VIDEO のディスクジャケットの表記について

DVD-VIDEOのディスクジャケットにはいろいろなマークが表記されています。これらのマークの意味を知っておくと、そのDVDがどのように記録されているかを読みとることができます。また、そのマークによって、本機で再生中に利用できる機能も異なります。
ここではDVD-VIDEOのディスクジャケットに表記されているおもなマークをご紹介します。

DVD-VIDEOのディスクジャケットの例



① **音声トラック数**
：DVD-VIDEOは最大8言語を記録することができます。②)))は言語数を表し、上記の場合、英語と日本語の2言語で記録されていることを示します。

音声トラック方式
：音声の記録方式を表します。
この場合、テレビにつないでいるときは、通常のステレオ放送として音声を聞きますが、ドルビーデジタル対応のアンプをつないでいるときは、臨場感あふれる音声を楽しむことができます。

●**ステレオ**
通常のステレオで記録されています。

● **5.1ch サラウンド**
ドルビーデジタル 5.1ch サラウンド方式の音声が記録されています。

●**ドルビーサラウンド**
ドルビープロロジック方式の音声が記録されています。

● **dts サラウンド**
最新のサラウンド方式で、DVD-VIDEOのオプション音声フォーマットとして認められています。

●**リニア PCM**
音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVD-VIDEOの場合がよく使われます。48kHz/16bit、96kHzなどの表示があることもあります。

② **映像の左右を圧縮し、16：9の画面サイズで記録されています。テレビの種類に合わせて本機の設定をうまく合わせておくとシネマスコープサイズの映像を楽しむことができます(『最初にお読みください』P.33)。**

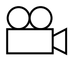
③ **DVD-VIDEOでは、最大32言語までの字幕を記録することができます。ディスクに記録されている字幕の言語数と言語の種類を示しています。本機でも字幕の言語を切り換えることができます（P.34/100)。**

④ **世界を6つの販売地域に分け、プレーヤーとディスクに各地域ごとの再生可能地域ID（リージョンNo.）を設定しています。日本のIDは「2」で、本機もリージョンNo.が「2」が含まれている、または「ALL」以外のDVDは再生することができませんので、ご注意ください。**

その他のマーク

ドルビーデジタル*の音声圧縮技術を使用していることを示しています。

DTSは米国ＤＴＳ社が開発した映画用音声記録方式「ＤＴＳサウンドシステム」の家庭用デジタルサラウンドフォーマットのことです。**

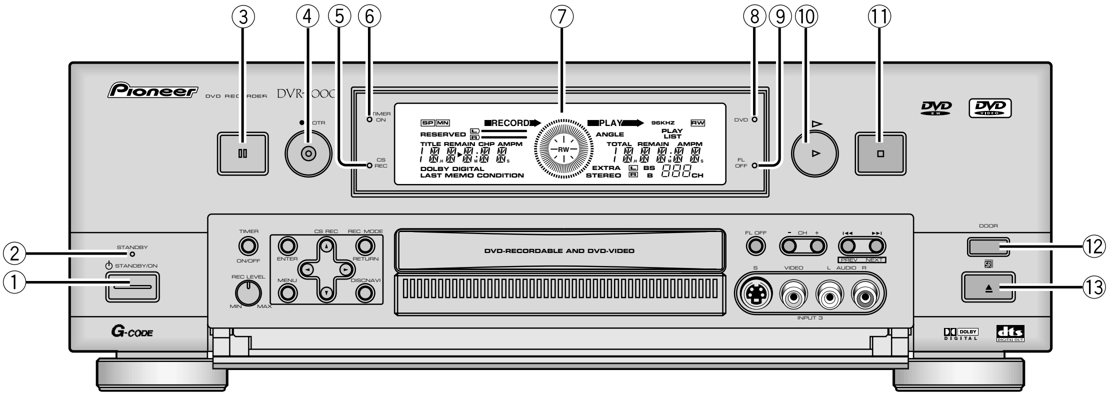


舞台中継やスポーツ中継などでは複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVD-VIDEOでは最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録することができます。このマークが付いたDVD-VIDEOでは同一場面を複数のアングルから見て楽しむことができます（P.35)。

*　ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY、プロロジック及びダブルＤ記号はドルビーラボラトリーズの商標です。未公開著作物。著作権1992-1997年ドルビーラボラトリーズインコーポレーティド。不許複製。
**　DTSは米国Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。米国Digital Theater Systems, Inc.からの実施権に基づき製造されています。

各部のなまえと働き

本体（前面部）



※ 前面ドアを開いた状態です。

①「STANDBY/ON」スイッチ
電源スイッチです。

②「STANDBY」インジケーター
本機がスタンバイ時に点灯し、電源がオンのときは消灯します。

③ 一時停止(II)ボタン
録画、再生をポーズ（一時停止）します。

④ 録画 /OTR (●/OTR)ボタン(P.47/48)
録画を開始します。OTR はワンタッチ録画の意味です。録画中に 1 回押すと 30 分間、2 回押すと 1 時間録画でき、30 分単位で 6 時間まで録画設定が可能です。

⑤「CS REC」インジケーター(P.63)
「CS REC」をオンにしたときに点灯します。

⑥「TIMER ON」インジケーター(P.53/54/56/59/61)
予約録画をオンにしたときに点灯します。

⑦ 本体表示窓(P.15)

⑧「DVD」インジケーター
本機にディスクがセットされているときに点灯します。

⑨「FL OFF」インジケーター
「FL OFF」ボタンをオンにして表示窓が消灯しているときに点灯します。

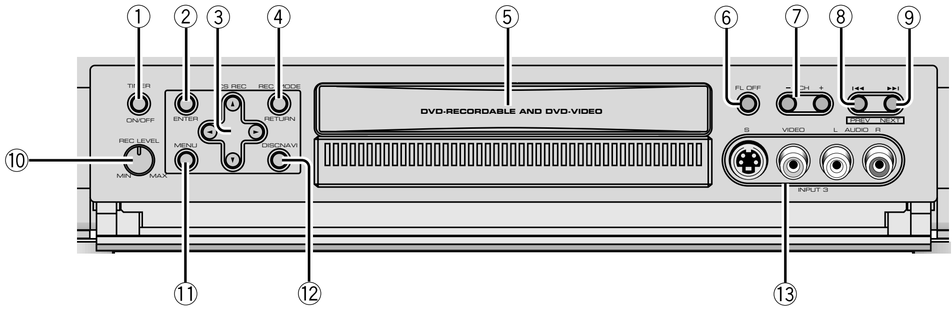
⑩ 再生(▷)ボタン
再生を開始します。

⑪ 停止(□)ボタン
録画、再生を終了します。

⑫「DOOR」ボタン / リモコン受光部（SR）
前面ドアを開閉します。このボタンはリモコン受光部も兼用していますので物などでふさがないでください。

⑬ ディスクテーブル開閉(▲)ボタン
前面ドアが閉じているときに押すと、ドアが開きディスクテーブルが出てきます。ディスクテーブルが出ているときに押すとテーブルが閉まり、ドアも閉じます。

本体（前面ドア内部）



①**「TIMER ON/OFF」ボタン**
予約録画をオンにする、または予約録画の録画中に予約録画を解除します。

②**「ENTER」ボタン**
メニューや設定画面などで、入力「決定」ボタンになります。

③**「CS REC (▲)」ボタン （▲/►/▼/◄ ボタン)(P.63)**
外部入力２にCSチューナーが接続されているとき、CS 録画機能をオンにします。
メニューや設定画面などでは、設定項目を選択するときに▲/►/▼/◄ で上下左右に動かします。

④**「REC MODE」ボタン（「RETURN」ボタン)(P.47/55)**
録画モードを切り換えます。一度押すと現在の設定が表示されます。表示中にさらに押すと標準（SP）とマニュアル（MN）が交互に切り換わります。
メニューや設定画面などでは、[↩]ボタンの操作になります。

⑤ **ディスクテーブル**
DVD-VIDEOやDVD-RWディスクをセットします。

⑥**「FL OFF」ボタン**
本体表示窓の表示を消灯します。消灯状態で電源オフすると待機中の消費電力を節約することができます。

⑦**「CH ー ＋」ボタン**
レコーダー内蔵のチューナーおよび外部入力のチャンネルを選びます。VHF/UHF/CATV/BS/ 外部入力の順に切り換わります。

⑧**「PREV」(|◄◄)ボタン(P.25)**
タイトルやチャプターの頭出しをします。
メニューや設定画面などでは、[前頁]ボタンになります。

⑨**「NEXT」(►►|)ボタン(P.25)**
タイトルやチャプターの頭出しをします。
メニューや設定画面などでは、[次頁]ボタンになります。

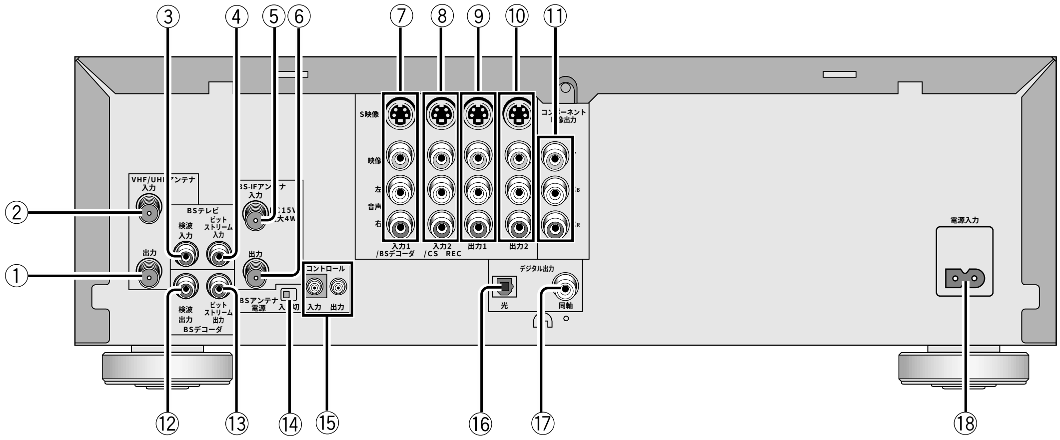
⑩**「REC LEVEL」ツマミ(P.44)**
入力音声レベルを調節します。

⑪**「MENU」ボタン**
DVD-VIDEO のメニューを呼び出します。

⑫**「DISC NAVI」ボタン(P.23)**
ディスクナビの画面を呼び出します。

⑬**「INPUT 3」外部入力 3 端子**
ビデオカメラなど外部機器からの映像・音声信号を入力します。接続中、ドアは閉じません。

本体（後面部）



①「VHF/UHF アンテナ出力」端子
テレビの VHF/UHF アンテナ入力に接続します。

②「VHF/UHF アンテナ入力」端子
アンテナ線を接続します。

③「検波入力」端子
BSチューナー内蔵テレビからの検波出力と接続します。

④「ビットストリーム入力」端子
BSチューナー内蔵テレビからのビットストリーム出力と接続します。

⑤「BS-IF アンテナ入力」端子
BS アンテナ線を接続します。

⑥「BS-IF アンテナ出力」端子
BSチューナー内蔵テレビのBSアンテナ入力と接続します。

⑦ 外部「入力 1/BS デコーダ」端子
通常の外部入力 1 としてお使いください。
WOWOWを受信するときには、別売のBSデコーダの映像・音声出力と接続します。

⑧ 外部「入力 2/CS REC」端子
通常の外部入力 2 としてお使いください。
CS 放送を受信するときには、別売のデジタル CS チューナーからの映像・音声出力と接続します。

⑨「出力 1」端子
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑩「出力 2」端子
テレビや AV アンプに映像・音声信号を出力します。

⑪「コンポーネント映像出力」端子
コンポーネント映像入力端子付きのテレビと接続すると、よりきれいな映像がご覧いただけます。

⑫「検波出力」端子
WOWOWを受信するために、別売のBSデコーダと接続します。

⑬「ビットストリーム出力」端子
WOWOWを受信するために、別売のBSデコーダと接続します。

⑭「BS アンテナ電源」スイッチ
BS アンテナへの電源の供給を「入 / 切」します。

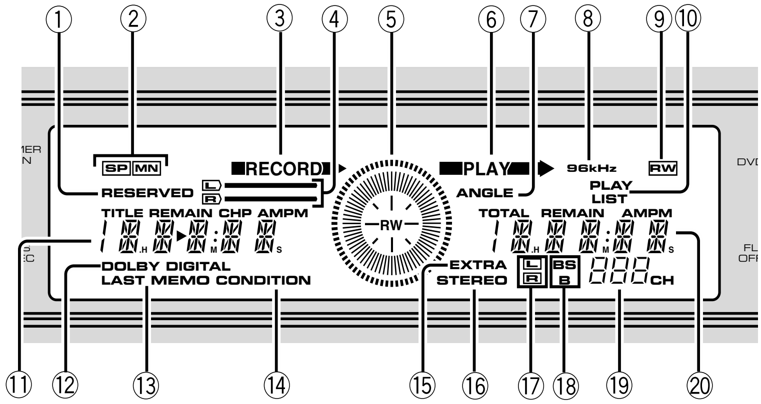
⑮ SR「コントロール入力 / 出力」端子
SR マークの付いたパイオニア製 AV アンプなどにつないで、AVアンプなどのリモコンで本機を操作できます。付属のミニプラグ付きケーブル（抵抗なし、∅3.5）を使って、本機のコントロール入力端子とAVアンプなどのコントロール出力端子を接続します。

⑯「光 デジタル出力」端子
音声信号を光デジタル出力します。デコーダ内蔵AVアンプなどの光デジタル入力端子と接続します。使用しないときはキャップをしてください。

⑰「同軸 デジタル出力」端子
音声信号を同軸デジタル出力します。デコーダ内蔵AV アンプなどの同軸デジタル入力端子と接続します。

⑱「電源入力」
ご家庭の電源コンセントと接続します。

本体表示窓



① セットしたディスクがディスク予約の時に表示されます。（P.57）

② 録画モードの種類を表示します。（P.47/51/55）
SP .... 標準モード
MN .... マニュアルモード

③ 録画中であることを表示します。

④ 入力音声レベルを表示します。ディスク再生中は表示しません。

⑤ 録画や再生の動作状態を表示します。

⑥ 再生中であることを表示します。

⑦ マルチアングルの場面を再生していることを表示します。

⑧ サンプリング周波数が96kHzのDVD-VIDEOを再生しているときに表示します。

⑨ セットされているディスクの種類を表示します。
RW ....DVD-RW
非表示 ....DVD-VIDEO

⑩ プレイリストを扱う状態に切り換わっていることを表示します。

⑪ 日付、操作時の機能、再生中のタイトルやチャプター番号などの情報を表示します。

⑫ ドルビーデジタルで再生していることを表示します。

⑬ ラストメモリーを記憶中であることを表示します。

⑭ 再生の設定（コンディション）が記憶されているディスクの時に表示します。

⑮ BS放送のAモード独立音声を受信している時に表示します。（BS5チャンネルのSt. GIGA（有料）など）

⑯ ステレオ放送を受信している時に表示します。

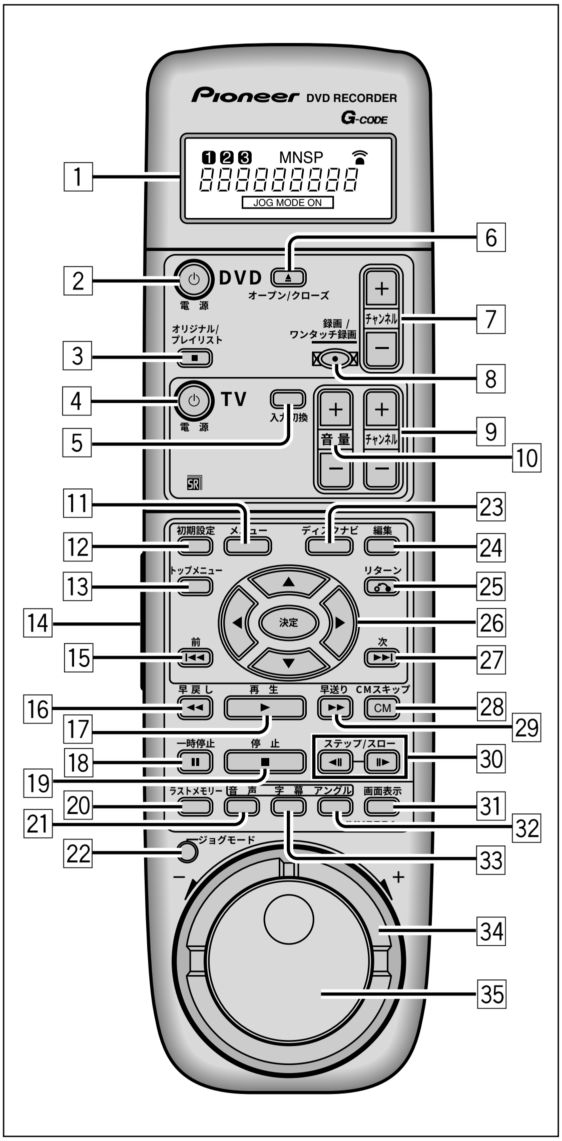
⑰ 2カ国語放送を受信・再生している時に表示します。
L .... 主音声出力時
R .... 副音声出力時
L R .... 主音声＋副音声出力時

⑱ BS..... BS放送を受信している時に表示します。
B .... BS放送のBモード音声を受信している時に表示します。

⑲ 表示チャンネルを表示します。

⑳ 現在時刻や再生、録画時の経過時間、操作時の機能などの情報を表示します。

リモコン



1 **リモコン表示窓**
G コードやリモコン番号を入力するときに表示されます。

2 **「DVD 電源」ボタン**
本機の電源をオン / オフします。

3 **「オリジナル / プレイリスト」ボタン**
オリジナルとプレイリストを切り換えます。
一度押すと現在の状態を表示し、表示中にもう一度押すと切り換わります。

4 **「TV 電源」ボタン**
テレビの電源をオン / オフします。

5 **「入力切換」ボタン**
テレビ側の入力切り換えを行います。

6 **「オープン / クローズ」ボタン**
ディスクテーブルの開閉ボタンです。本体前面部の(▲)ボタンと同じです。

7 **「チャンネル」ボタン**
本機のチャンネルを切り換えます。

8 **「録画 / ワンタッチ録画」ボタン**
録画を開始します。また、録画中はワンタッチ録画を設定します。

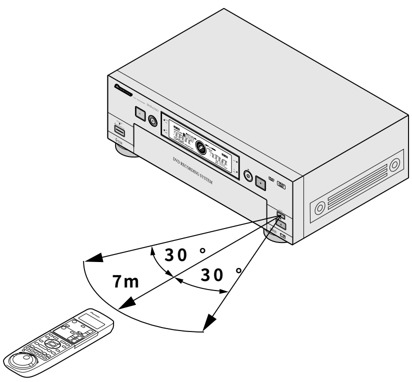
9 **TV「チャンネル」ボタン**
テレビのチャンネルを切り換えます。

10 **TV「音量」ボタン**
テレビの音量を調節します。

リモコンの操作

リモコンはレコーダー本体前面部のリモコン受光部に向けて操作します。レコーダーからリモコンの距離は7m以内、またリモコン受光部を基準にして左右30˚までの範囲で操作できます。

- リモコン受光部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たると、誤動作することがあります。
- 後面のコントロール入力端子が他の機器に接続されている場合（P.14 参照）は、その機器のリモコン受光部に向けて操作してください。本機に向けては操作できません。



11「メニュー」ボタン
DVD-VIDEOのメニューを呼び出します。

12「初期設定」ボタン
本機停止中は「初期設定」画面を、ディスク再生中は「画質設定」画面などを呼び出します。

13「トップメニュー」ボタン
DVD-VIDEOの最上層のメニューを表示します。無ければ表示しません。

14 ライティングボタン
約5秒間点灯します。(16 17 18 19 28 29 30のボタン)

15「前 |◀◀」ボタン（P.25/67/91）
タイトルやチャプターの頭出しをします。
設定画面などでは、前のページに戻ります。

16「早戻し ◀◀」ボタン（P.24）
早戻しをして、見たい場面を探します。

17「再生 ▶」ボタン
再生を開始します。

18「一時停止 ❚❚」ボタン
録画、再生を一時停止します。

19「停止 ■」ボタン
録画、再生を終了します。

20「ラストメモリー」ボタン（P.22）
あとから続きを再生したいときに、その場面を記憶します。

21「音声」ボタン（P.35）
音声を切り換えます。一度押すと現在の状態を表示します。表示中さらに押すと切り換わります。

22「ジョグモード」ボタン（P.29）
ジョグモードをオン/オフします。オン/オフはリモコン表示窓で確認できます。

23「ディスクナビ」ボタン（P.23/89）
ディスクナビの画面を呼び出します。

24「編集」ボタン
編集画面を呼び出します。

25「リターン↶」ボタン
ひとつ前の画面に戻ります。

26「▲・▼・◀・▶」および「決定」ボタン
▲・▼・◀・▶は設定画面などで項目の選択などを行います。
決定ボタンは選択した項目を決定します。

27「次 ▶▶|」ボタン（P.25/67/91）
タイトルやチャプターの頭出しをします。
設定画面などでは、次のページに進みます。

28「CMスキップ」ボタン（P.27）
DVD-RWを再生中、押すごとに30秒先をサーチします。CM部分をとばしたいときに便利です。

29「早送り ▶▶」ボタン（P.24）
早送りをして、見たい場面を探します。

30「ステップ/スロー ◀❚❚ ❚❚▶」ボタン（P.28/29）
ひとコマずつ進めたり、戻したりするときに押します。また、スロー再生のスピードを変えたりします。

31「画面表示」ボタン（P.42）
タイトル情報やディスクの情報を見るときに押します。

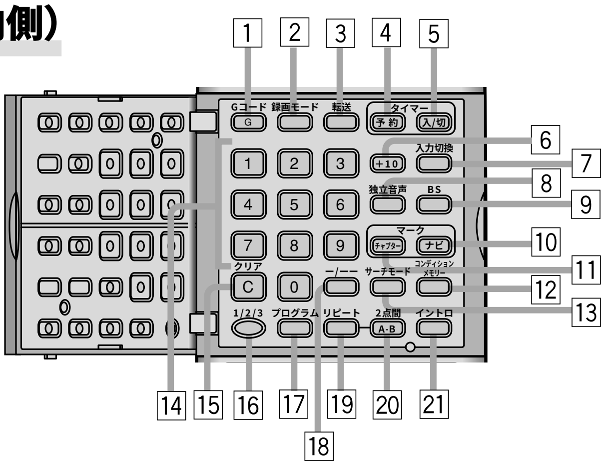
32「アングル」ボタン（P.35）
マルチアングルディスクを再生しているとき、押すごとにアングルを切り換えられます。一度押すと現在の状態を表示します。表示中さらに押すと切り換わります。

33「字幕」ボタン（P.34）
複数の字幕が記録されているディスクでは、押すごとに字幕を切り換えられます。一度押すと現在の状態を表示します。表示中さらに押すと切り換わります。

34 シャトルリング（P.24）
速度を変えながら早送り、早戻しをします。

35 ジョグダイヤル（P.29）
ジョグモードボタンを押してから使います。
コマ送り、コマ戻しの時に使います。

リモコン（ふた内側）



1 **「G コード」ボタン（P.55）**
G コードを入力するときに押します。

2 **「録画モード」ボタン（P.47/51/55）**
録画モード（標準、マニュアル）を切り換えます。一度押すと現在の状態を表示します。表示中さらに押すと切り換わります。録画中は切り換わりません。

3 **「転送」ボタン（P.56）**
G コードで入力された数字と設定を液晶表示で確認した後、レコーダーに転送します。

4 **「タイマー 予約」ボタン（P.50/53/56/59/60/61）**
録画予約画面を表示したり、終了したりします。

5 **「タイマー 入 / 切」ボタン（P.48/53/54/56/59/61）**
予約録画をオン / オフします。
予約録画中に押すと、予約録画をオフし、通常の録画を続けます。

6 **「+10」ボタン**
チャンネル数字の 2 桁入力時に 10 を足します。
例）12チャンネルのとき、+10 2 と押します。

7 **「入力切換」ボタン**
停止中に、レコーダーの外部入力を切り換えます。

8 **「独立音声」ボタン**
BS 放送の独立音声を選択します。

9 **「BS」ボタン**
このボタンに続けて数字ボタンを押すと、BSチャンネルを選局します。

10 **「ナビ マーク」ボタン（P.23）**
ディスクナビ画面に好みの静止画像を取り込みます。

11 **「チャプター マーク」ボタン（P.71）**
チャプターマークを付けます。

12 **「サーチモード」ボタン（P.26）**
サーチの種類を切り換えます。

13 **「コンディションメモリー」ボタン（P.40）**
DVD 再生時の各種設定状況を記憶します。

14 **数字ボタン**
DVD-VIDEO再生中はチャプターサーチ、DVD-RWを再生中はタイトルサーチします。
停止中はチャンネルを選択します。

15 **「クリア C」ボタン**
各種設定をクリアします。

16 **「1/2/3」ボタン（P.95）**
複数のDVDレコーダーを操作するとき、操作するレコーダーに合わせます。

17 **「プログラム」ボタン（P.30）**
プログラム作成画面を呼び出します。

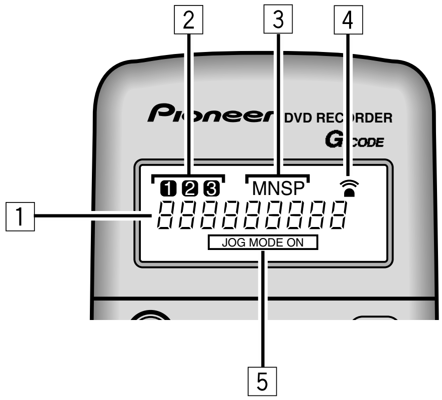
18 **「- /- -」ボタン**
停止中に 2 桁チャンネルの入力モードに切り換えられます。約 5 秒間で入力モードは解除されます。
例）12 チャンネルのとき、ー/ーー 1 2 と押します。
BS11チャンネルのとき、BS ー/ーー 1 1 と押します。

19 **「リピート」ボタン（P.32）**
リピートモードを選択します。

20 **「2 点間リピート A-B」ボタン（P.32/33）**
2 点間リピートを設定します。

21 **「イントロ」ボタン（P.90）**
DVD-RWで、再生中は現タイトルからのチャプターイントロになり、停止中はタイトル順のチャプターイントロ再生します。

リモコン（表示窓）



1 **G コードインジケーター**
G コードを入力すると表示されます。

2 **「1/2/3」インジケーター**
複数のDVDレコーダーを操作するとき、どのレコーダーを操作できるかが表示されます。

3 **録画モードインジケーター**
G コード予約時に設定した録画モードが表示されます。表示が無い場合は本体の設定となります。
（SP ＝標準モード、MN ＝マニュアルモード）

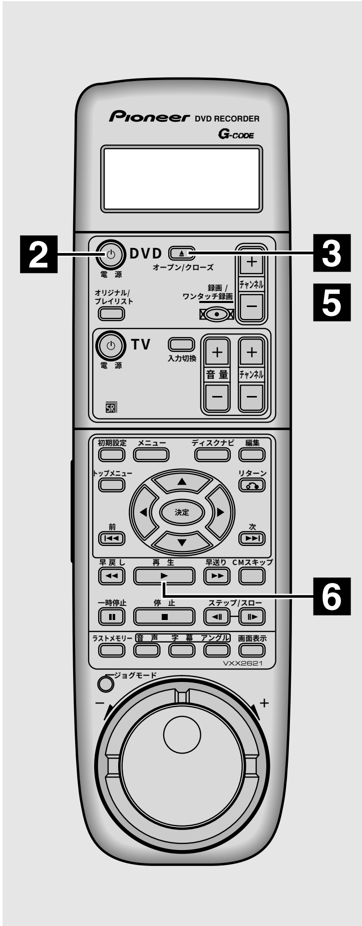
4 **転送インジケーター**
リモコンから送信中に点滅します。

5 **「JOG MODE ON」インジケーター**
ジョグモードをオンにすると表示されます。

DVD を再生します

DVD VIDEO　DVD RW

DVD ディスクを本機にセットし、再生します。



1 テレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えます。

● 本機をつないだテレビの入力端子の番号に切り換えます。
例）ビデオ：2
● オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れてください。

2 本機の電源を入れます。

本機に電源が入り、STANDBY インジケーターが消えます。



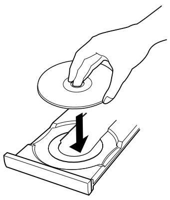
3 ディスクテーブルを出します。

前面部のドアが開き、
中からディスクテーブルが出てきます。



● ディスクテーブルをしまうときや、見終わったディスクを取り出すときも、本ボタンで操作します。

4 ガイドにあわせてディスクを置きます。



● 印刷面を上側に向けてセットします。
● ディスクの両面に記録されている場合、見たい面を下側に向けてセットしてください。

5 ディスクテーブルを閉めます。

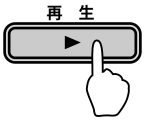
ディスクテーブルが引き込まれ、
前面部のドアが閉まります。



● ディスクによっては、セットすると自動的に再生されることがあります。その場合、6 の操作は不要です。

6 再生します。

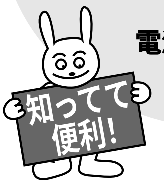
DVD の再生が始まります。

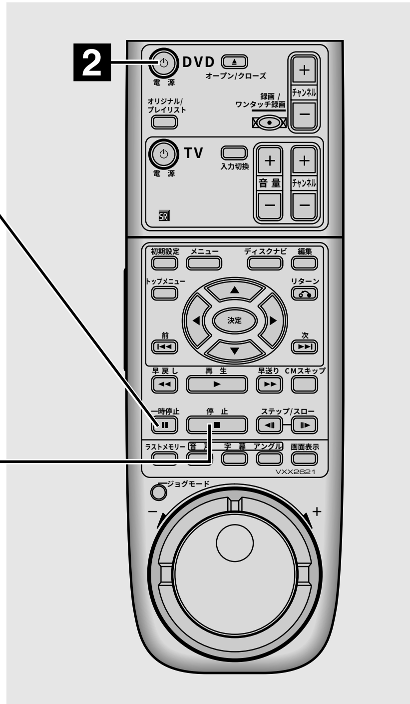


● DVD-VIDEO の場合、ディスクによっては最初にメニューが表示される場合があります。たとえば、映画のキャストやスタッフ紹介などをメニューから選んで見ることができます。
（右ページ「メニューが表示されたとき」参照）
● 録画した DVD を再生した場合、オリジナルタイトルの並び順に再生が始まります。

本機の電源を入れるには

リモコンの 再生 ・ ラストメモリー ボタン、
本体の ▲ ・ DOOR ・ ▷ ボタンを
押しても
電源が入ります。

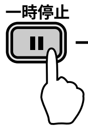




●再生を一時停止する

1 再生を一時停止します。

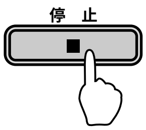
再生ボタンまたは再びこのボタンを押すと
一時停止が解除され、続きを再生します。



●再生を停止する / 電源をオフにする

1 再生を停止します。

● DVD を見終わったときやディスクを
取り出す前には再生を停止してください。



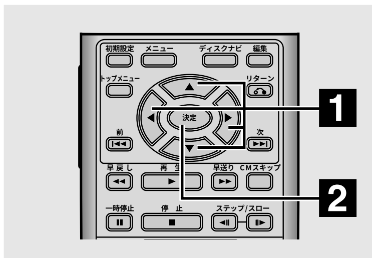
2 本機の電源をオフにします。

本機の電源が切れ、STANDBY
インジケーターが点灯します。



メニューが表示されたとき

メニューが表示されたら、リモコンを操作します。
表示されるメニュー構成などは DVD ごとに異なりますので、詳しい内容は、DVD-VIDEO のディスクジャケットの説明などをお読みください。



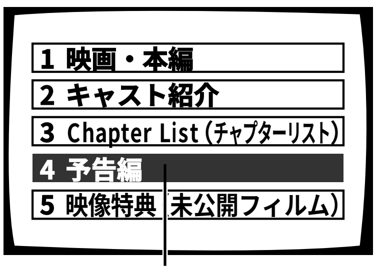
1 メニュー項目を選びます。



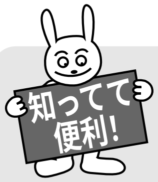
2 選択したメニュー項目を再生します。



メニュー例



再生したい項目を選択



再生中にメニューを表示するには
メニュー または トップメニュー ボタンを押します。

前に見たディスクのつづきを再生します（ラストメモリー） DVD VIDEO DVD RW

DVD を途中まで再生し、あとからそのつづきを見るときに利用すると便利です。
再生を停止する前に、つづきから見る場面を記憶させます。この時、音声や画質など再生時の設定も記憶されます。記憶させた設定内容はディスクを取り出したり、本機の電源を切っても記憶されています。

つづきから見る場面を記憶する

本機に記憶できるディスクの枚数はDVD-VIDEO5枚、DVD-RW5枚の合計10枚分です。この枚数を超えると、古い記憶が消され、新しく記憶されます。

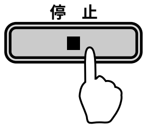
再生を停止する前に操作してください。

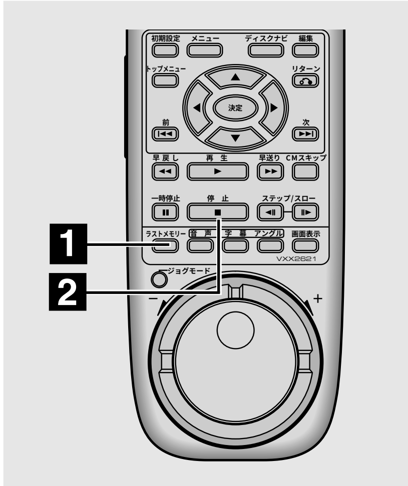
1 **再生中につづきの場面を記憶します。**



テレビ画面に「ラストメモリー」と表示されます。

2 **再生を停止します。**





つづきから見るには

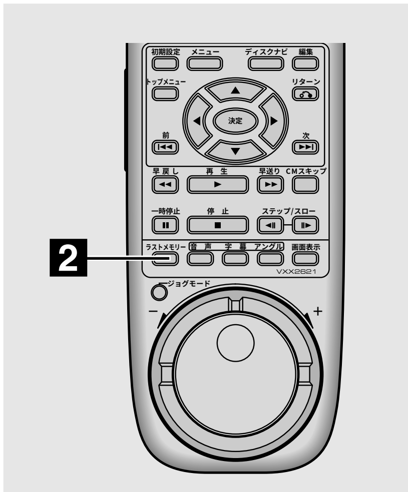
1 **ラストメモリーを記憶させたディスクをセットします。**

ディスクによってはセットしただけで、自動的に再生を始めることがあります。その場合、**を押し、再生を停止してください。**

2 **停止中に記憶させた場面からつづきを再生します。**



※ この時点で、ラストメモリーの記憶は消去されます。



●ラストメモリーを消去するには



ボタンを押し、画面に「ラストメモリー」と表示されている間に 

ボタンを押します。

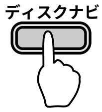
録画したDVDを再生します

DVD VIDEO　DVD RW

映像を確認してから再生する（ディスクナビ）

録画したDVDを再生するときはディスクナビを使います。各タイトルの最初の映像が一覧表示されますので、再生するタイトルを視覚的に選ぶことができます。

1 ディスクナビ画面を表示します。



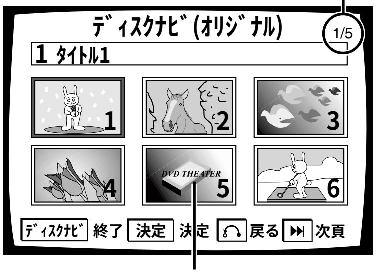
2 再生するタイトルの映像を選びます。



● 映像を選択し 画面表示 ボタンを押すと、そのタイトルの情報が表示されます。

タイトルが何ページかあるときに表示

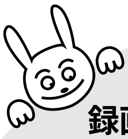
ディスクナビ画面例



再生したいタイトルを選択

3 選択したタイトルを再生します。

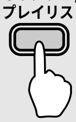




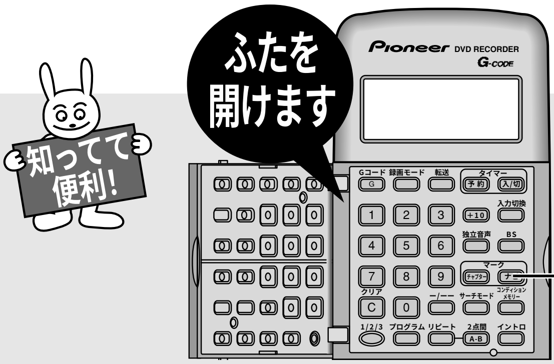
あれ!?
録画した映像が映らない？
ディスクナビ画面の表示が「プレイリスト」になっていませんか？
オリジナル / プレイリストボタンを押して「オリジナル」を選択してください。（P.66）



オリジナルを選択

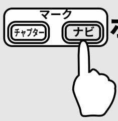






好みの場面をディスクナビ画面に表示させるには、

再生中に、



ボタンを押します。

テレビ画面に「NAVI MARK」と表示され、ディスクナビに表示される映像が入れ換わります。

便利な再生操作

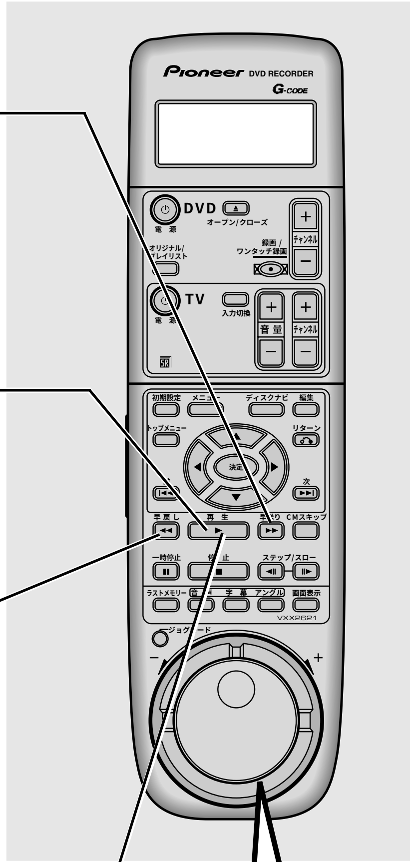
見たい場面を探します

DVD は見たい場面がすぐに探せるのが特徴です。探す方法はいくつかありますので、用途にあわせて利用すると便利です。

※ DVD-VIDEO ではディスクによってできないものがあります。

早送り・早戻し（スキャン）　DVD VIDEO　DVD RW

4 段階に速度を変えて早送り・早戻しすることができます。



●早送り

1　先へ進めます。



ボタンから指を離しても早送りされます。
テレビ画面には「スキャン」という
文字が表示されます。

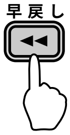
●「スキャン」表示中にさらに［早送り ▶▶］ボタンを押すと、押すたびに高速早送り（4 段階まで）になります。

2　見たい場面になったら再生ボタンを押します。



●早戻し

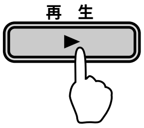
1　前に戻します。



ボタンから指を離しても早戻しされます。
テレビ画面には「スキャン」という
文字が表示されます。

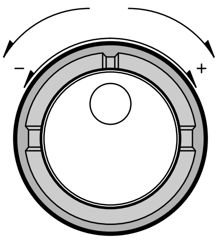
●「スキャン」表示中にさらに［早戻し ◀◀］ボタンを押すと、押すたびに高速早戻し（4 段階まで）になります。

2　見たい場面になったら再生ボタンを押します。



速度を変えながら早送り・早戻し

左に回すと、早戻し



右に回すと、早送り

シャトルリングから
手を離すと、
通常の再生に戻ります。

※ DVD-VIDEO ではディスクによってできないものがあります。
※ DVD-RW では、編集操作でチャプター区切りを設定した場合などにチャプター間の移動が可能です。

見たいチャプターにスキップする（頭出し） DVD VIDEO DVD RW

再生中に次のチャプターへ進んだり、前のチャプターに戻ったりします。

●次へ進める

次 ▶▶|を押します。

次のチャプターの先頭へ進み、再生します。
各タイトルの最後のチャプターの場合は、次のタイトルへ進みます。

●再生中の先頭に戻す

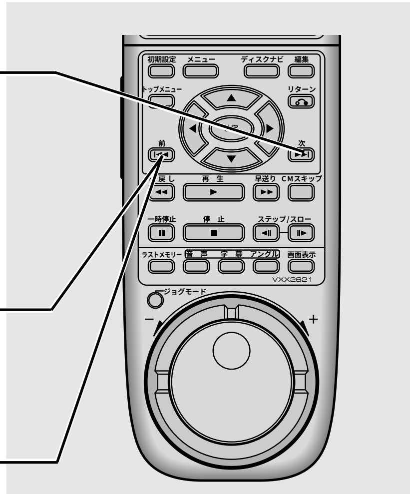
前 |◀◀を押します。

再生中のチャプターの先頭に戻り、再生します。

● 1 つ前に戻す

前 |◀◀を続けて 2 回押します。

1 つ前のチャプターの先頭に戻り、再生します。



※複数のタイトルが録画されている場合に、タイトル間の移動が可能です。

見たいタイトルにスキップする（頭出し） DVD VIDEO（×） DVD RW

再生中に次のタイトルへ進んだり、前のタイトルに戻ったりします。

●次へ進める

次 ▶▶|を約 2 秒間押したままにします。

次のタイトルの先頭へ進み、再生します。

●再生中の先頭に戻す

前 |◀◀を約 2 秒間押したままにします。

再生中のタイトルの先頭に戻り、再生します。

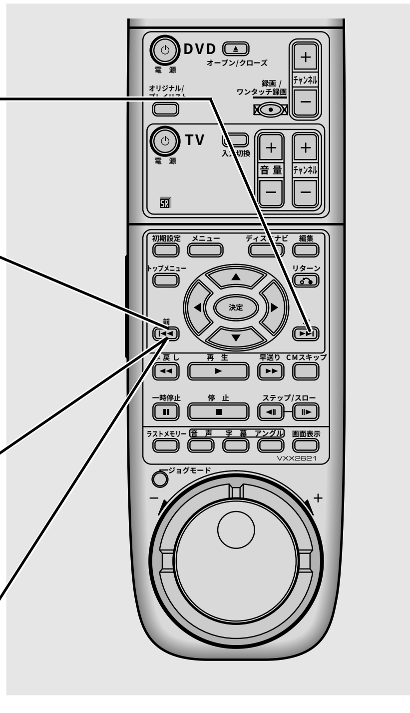
● 1 つ前に戻す

1 前 |◀◀を約 2 秒間押したままにします。

現在再生中のタイトルの先頭に戻り、再生します。

2 さらに前 |◀◀を約 2 秒間押したままにします。

1 つ前のタイトルの先頭に戻り、再生します。

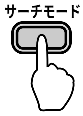


※ DVD-VIDEO ではディスクによってできないものがあります。

タイトル / チャプター / タイムを指定して再生する（サーチモード） DVD VIDEO DVD RW

停止中、または再生中にタイトル番号、チャプター番号、タイム（経過時間）などを指定し、再生を開始する場面を探します。

1 サーチモードの種類を選びます。



ボタンを押すたびに、テレビ画面に表示される
サーチの種類が変わります。

→ タイトル → チャプター → タイム → 表示オフ

2 タイトル、チャプター、経過時間などを入力します。

・タイトル / チャプターサーチのとき

例）3 を入力するには、[3]を押します。

10 を入力するには、[1][0]の順に押します。

・タイムサーチのとき

DVD-VIDEO：00.00（分 . 秒）
DVD-RW：0.00.00（時間 . 分 . 秒）　という桁数で入力します。

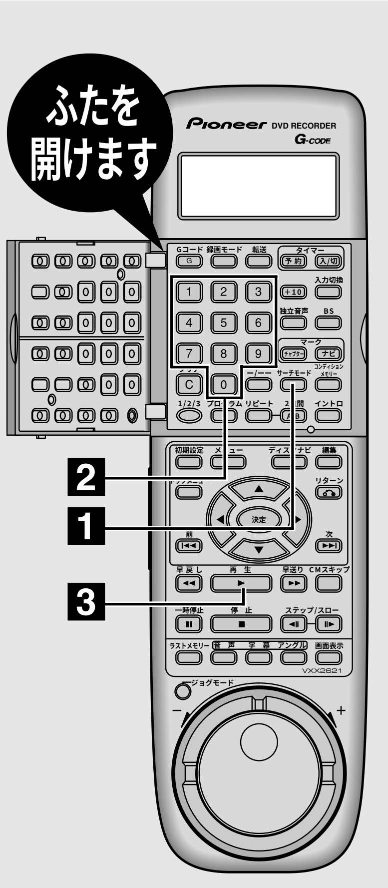
例）21 分 53 秒を入力するには、

[2][1][5][3]の順に押します。

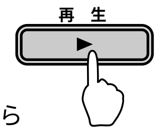
1 時間 20 分 5 秒を入力するには、

[1][2][0][0][5]の順に押します。

- 無効な入力の場合は、操作しても受け付けません。
- DVD-VIDEO では停止中にタイムサーチはできません。
- [クリア C]ボタンで入力を取り消します。



3 再生します。



タイトル / チャプターサーチの場合、
入力したタイトル / チャプター番号の先頭から
再生します。また、タイムサーチの場合、
入力した経過時間の場面から再生します。

●サーチモードを解除するには

テレビ画面に「タイトル」「チャプター」「タイム」などが
表示されているときに[クリア C]ボタンを押します。



ダイレクト・サーチ

再生中なら、
サーチモードに切り換えないで
タイトル / チャプターサーチが可能です。

DVD-VIDEO の場合
チャプターサーチになり、
DVD-RW の場合
タイトルサーチになります。

※ 2 桁の数字を入力するときは、
方法が異なります。

例）22 を入力するとき

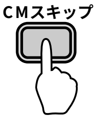
[+10][+10][2]の順に押します。

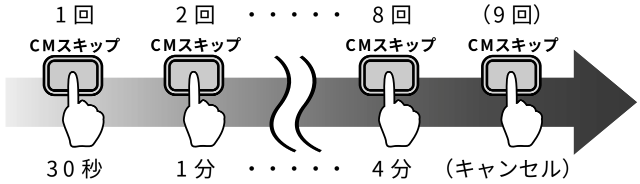
※ 停止中に数字を入力すると、
チャンネル切り換えになります。

CMをとばして再生する（CM スキップ） DVD VIDEO DVD RW

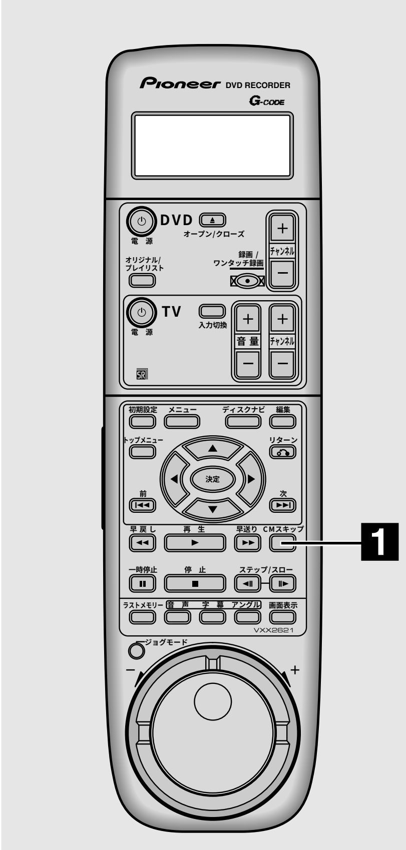
再生中に簡単な操作で CM をとばすことができます。再生中のタイトル内を 30 秒単位で先を探し、そこから再生します。最大 4 分（8 回）までとばすことができ、録画した TV 番組を見るときに便利です。

1 とばしたい秒数にあわせてボタンを連続して押します。





● CM は 1 本約 15 秒。通常 1 回押しで C Mを 2 本とばすことになります。



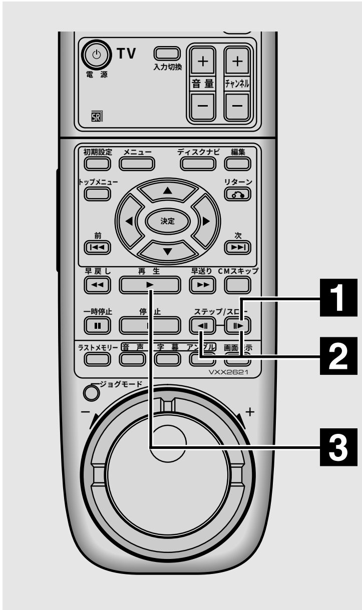
速さを変えて再生します DVD VIDEO DVD RW

再生する速度を変えます。速度を変える再生には、「スロー再生」と「コマ送り再生」があります。どちらも音声は再生されません。

スロー再生

4 段階（1/16、1/8、1/4、1/2）の速度から選び、送り方向にスロー再生します。
戻り方向のスロー再生は、2 種類（スロー 1、スロー 2）のモードがあります。

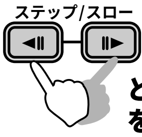
●送り方向スロー再生



1 再生中または一時停止中に ステップ/スロー II► を約 2 秒間押します。

テレビ画面に「 I►1/2」が表示されたらスロー再生の開始です。ボタンから指を離します。

2 スロー再生の速度を変えます。



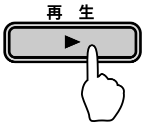
どちらかを押す

ボタンを押すたびに、テレビ画面の速度表示が変わります。

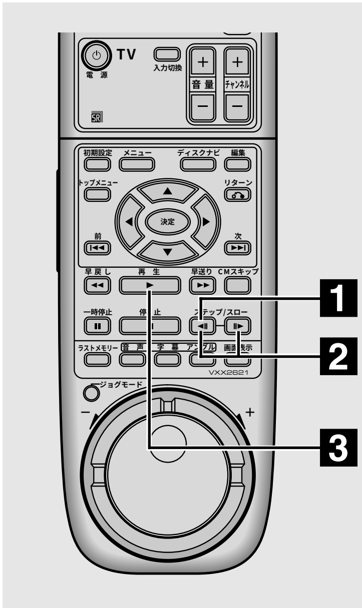
◄II：1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16 の順に変更します。

II►：1/16 → 1/8 → 1/4 → 1/2 の順に変更します。

3 普通の再生に戻します。



●戻り方向スロー再生



1 再生中または一時停止中に ステップ/スロー ◄II を約 2 秒間押します。

テレビ画面に「スロー 1」が表示されたらスロー再生の開始です。ボタンから指を離します。

2 スロー再生の種類を変えます。



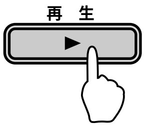
どちらかを押す

ボタンを押すたびに、スローの種類が変わります。

II►：スロー 1 →スロー 2 の順に変更します。

◄II：スロー 2 →スロー 1 の順に変更します。

3 普通の再生に戻します。



コマ送り再生

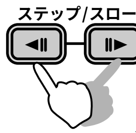
1 コマずつ再生します。

1 再生中に ステップ/スロー ◀II II▶ のどちらかのボタンを押します。

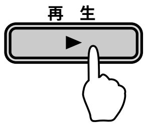
一時停止します。

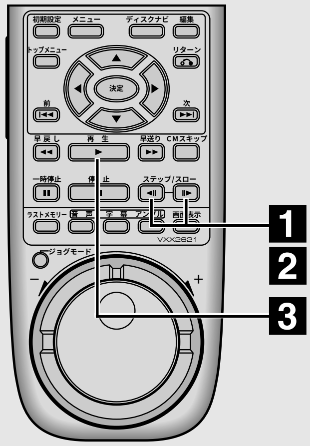
2 コマ送り再生します。

ボタンを押すたびに、
その方向にコマ送りされます。



3 普通の再生に戻します。

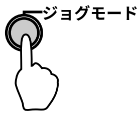




●ジョグダイヤルでコマ送り再生する

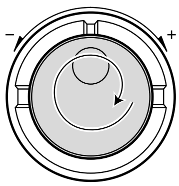
1 ジョグモードにします。

リモコンの表示部に
「JOG MODE ON」と表示されます。

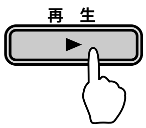


2 ジョグダイヤルを回します。

ジョグダイヤルを回すたびに、
その方向にコマ送りされます。

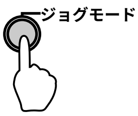


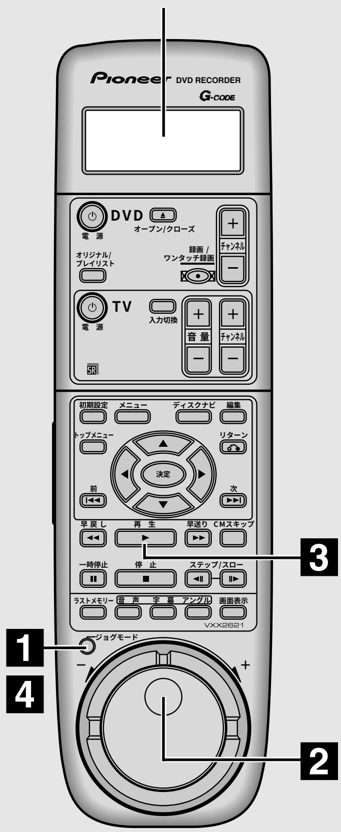
3 普通の再生に戻します。



4 ジョグモードを解除します。

リモコン表示部の「JOG MODE ON」が
消えます。
解除を忘れた場合でも約 30 秒で自動解除します。



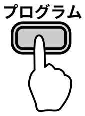


順番を変更して再生します（プログラム再生）

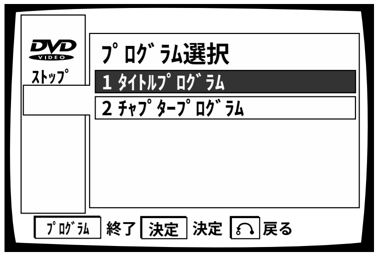
DVD を構成しているタイトルまたはチャプターの再生順を並べ換えます。一時的に再生順を変更するプログラムを本機内に作成するもので、チャプターの場合、同一タイトル内でのみプログラムすることができます。ディスクによってはプログラムできないことがあります。

●プログラムを作成する

1 **「プログラム選択」画面を表示します。**



「プログラム選択」画面



2 **タイトルまたはチャプターを選びます。**

①**選択したい項目にカーソルを合わせます。**



②**プログラム作成画面を表示します。**

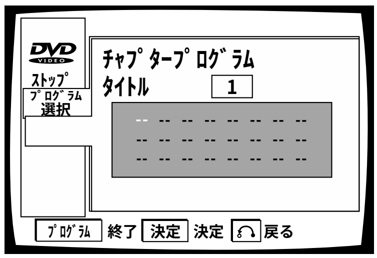


3 **再生したい順にチャプターまたはタイトル番号を入力します。**

例）9 → 5 → 1 1 → 3 の順に設定する場合



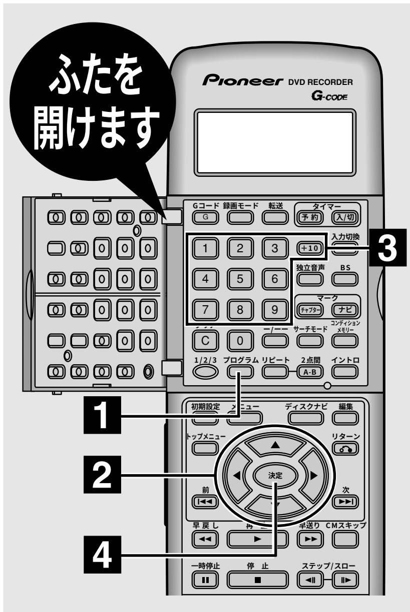
を続けて押します。



（チャプタープログラムの場合）

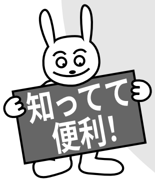
4 **指定した順に再生を開始します。**





一時停止機能をプログラムする＊

数字ボタンの代わりに 一時停止 ボタンを押します。
プログラム順に再生された場合、
その場所では一時停止になります。
一時停止 ボタンを押すことで、
再生を次に進めることができます。



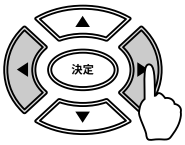
＊プログラムの最初と最後、
または連続して 2 回以上
プログラムすることはできません。

●チャプタープログラムでタイトル番号を変えるには

1 **プログラム入力枠の最上段からタイトル入力欄に移動します。**

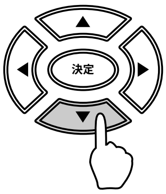


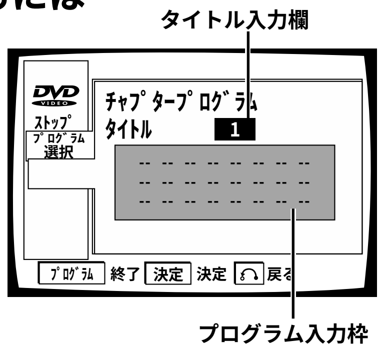
2 **タイトル番号を切り換えます。**

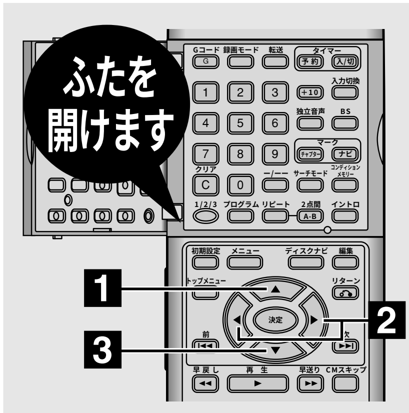


- 数字ボタンでも入力できます。
その場合は自動的にプログラム入力枠に移動しますので、**3** の操作は不要です。

3 **プログラム入力枠へ移動します。**







●入力した番号を直すには

直したい場所にカーソルを移動し、クリア[C]ボタンで消去、正しい番号を入力します。

●プログラム再生を確認するには

画面表示[　]ボタンを押すとプログラム再生であるかを確認することができます。

●通常の再生にするには

プログラム再生中にクリア[C]を押します。

●プログラム再生を停止するには

プログラム再生中に停止[■]を押します。

●プログラムを消すには

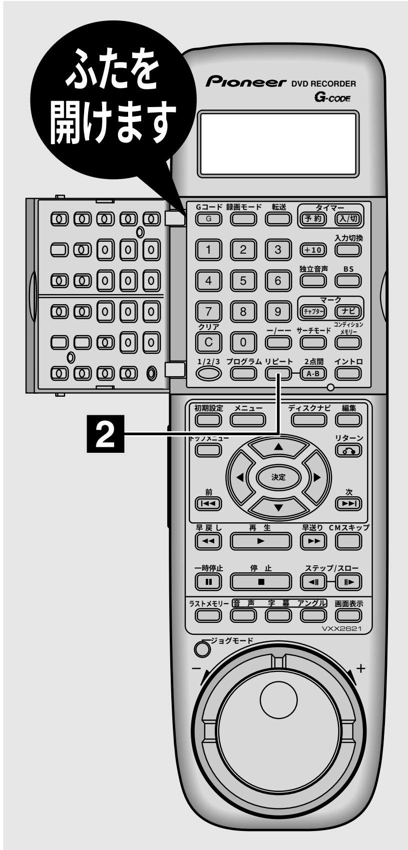
ディスクテーブルを開いたり、停止中に[C]ボタンを押すと、プログラムはすべて消えます。

繰り返し再生します（リピート再生） DVD VIDEO DVD RW

タイトルやチャプター単位、指定した位置や指定した範囲を繰り返し再生します。

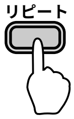
●チャプターやタイトルを繰り返し再生する

再生中のチャプターやタイトルを繰り返し再生します。また、DVD-RW の場合、ディスク内のすべてのタイトルを順次繰り返し再生することもできます。



1 繰り返し再生したいチャプターやタイトルを再生します。

2 リピートの種類を選びます。



ボタンを押すたびに、テレビ画面に表示されるリピートの種類が変わります。

リピートチャプター → リピートタイトル → リピートオール* → リピートオフ

＊ DVD-VIDEO がセットされている場合、リピートオールはありません。

リピートチャプター：再生中のチャプターが再生し終わると、そのチャプターの先頭から繰り返し再生します。

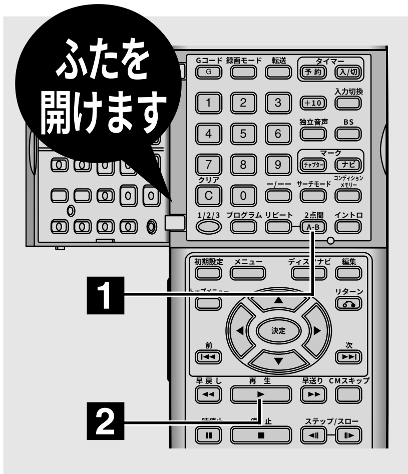
リピートタイトル：再生中のタイトルが再生し終わると、そのタイトルの先頭から繰り返し再生します。

リピートオール：再生中のタイトルが再生し終わると、次のタイトルを再生し、ディスク内のすべてのタイトルを再生し終わると、最初のタイトルから繰り返し再生します。

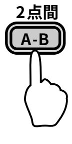
リピートオフ：リピート再生を終了します。

●指定した位置へ戻って再生する

繰り返し再生を行う開始位置を記憶し、その場面から繰り返し再生します。

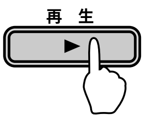


1 再生中に開始位置を記憶させます。



開始位置を指定したい場面でボタンを押します。位置が記憶されます。

2 記憶した位置から再生します。

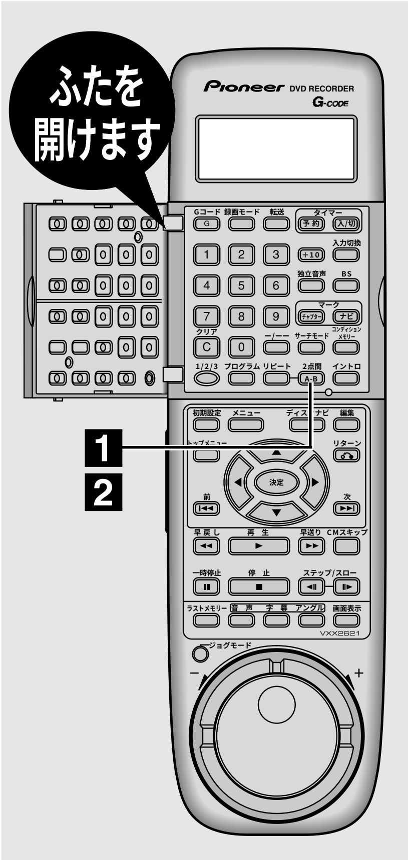


● 2点間 A-B ボタンで位置指定を行ったあとに、スロー再生やコマ送りなど他の操作を行った場合、再生 ► ボタンを 2 回押して再生してください。1 回目の操作で、他の操作がいったん解除され、2 回目の操作で繰り返し再生機能が働きます。

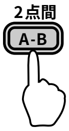
●指定した範囲を繰り返し再生する（2 点間リピート）

再生を行う開始と終了の位置を指定し、その範囲を繰り返し再生します。

※ 繰り返しの範囲指定は、チャプター間をまたがって設定することができます。
また、DVD-VIDEOではタイトルをまたいだ繰り返し再生はできませんが、
DVD-RWの場合、タイトル間もまたがって繰り返し再生することができます。

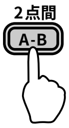


1 再生中に開始位置を記憶させます。



再生は続きます。

2 再生中に終了位置を記憶させ、繰り返し再生を開始します。

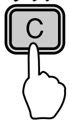


終了位置を指定したい場面でボタンを押します。
記憶させた開始位置から繰り返し再生します。

●繰り返し再生を解除する



1 繰り返し再生を解除します。



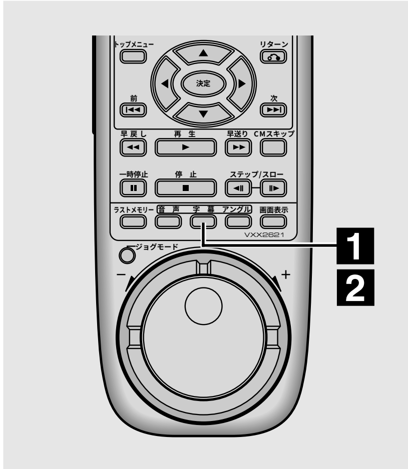
繰り返し再生の設定は解除されますが、
再生はそのまま続行します。

● リピート または 2点間 A-B ボタンを押しても、
繰り返し再生を解除できます。

字幕を切り換えます

DVD VIDEO　DVD RW

複数の言語で字幕が記録されたDVD-VIDEOを再生しているときは、表示する字幕を変更することができます。



1　再生中の字幕の言語や番号を表示します。

字幕

2　字幕を切り換えます。

字幕

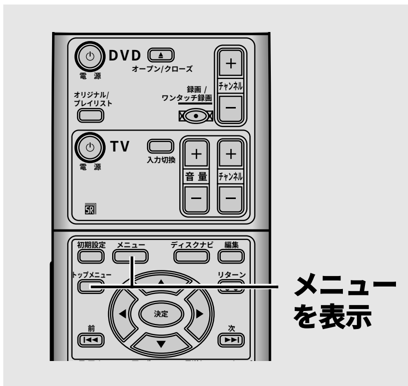
ボタンを押すたびに字幕表示が切り換わり、最後は字幕表示をオフします。

●字幕表示を消すには



1　字幕番号などがテレビ画面に表示されているときに クリア C を押します。

●字幕の切り換えができないときは



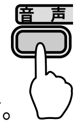
複数の言語で字幕が記録されていても 字幕 ボタンで切り換えることができない場合があります。
その場合、メニュー ボタンまたは トップメニュー ボタンを押して、ディスクに収録されているメニューを表示し、操作してください。

音声を切り換えます　DVD VIDEO　DVD RW

日本語と英語など複数の言語で音声が記録されたDVD-VIDEOを再生しているときは、再生する音声を変更することができます。
また、2カ国語放送など二重放送の番組を受信中、またはDVD-RWを再生するときには主音声、副音声などの音声を切り換えることができます。

デジタル接続のみで音声出力しているときは、二重放送の音声を切り換えることができません。（「最初にお読みください」P.11）

1 再生中に音声を切り換えます。



ボタンを押すたびに、音声が切り換わります。
選択した音声の種類がテレビ画面に表示されます。

● DVD-VIDEOの再生中

テレビ画面表示	選ばれている音声
音声1：英語	英語
音声2：日本語	日本語

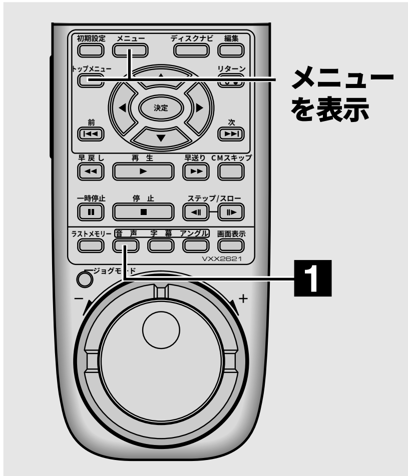
※ 上記音声は一例です。ディスクによって収録されている音声の種類は異なります。

● 二重放送の受信/DVD-RWの再生中

テレビ画面表示	選ばれている音声
主	主音声
副	副音声
主＋副	主音声＋副音声

※ DVD-RWで音声2がある場合、次のようになります。
（本機で音声2を録音する機能はありません。）
ステレオの場合：
→ 音声1 → 音声2 →

二重音声の場合：
→ 音声1(主) → 音声1(副) → 音声1(主+副) → 音声2(主) → 音声2(副) → 音声2(主+副) →



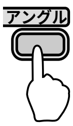
●音声の切り換えができないときは

複数の言語で音声が記録されているDVD-VIDEOでも、［音声］ボタンで切り換えることができない場合があります。
その場合、［メニュー］ボタンまたは［トップメニュー］ボタンを押して、ディスクに収録されているメニューを表示し、操作してください。

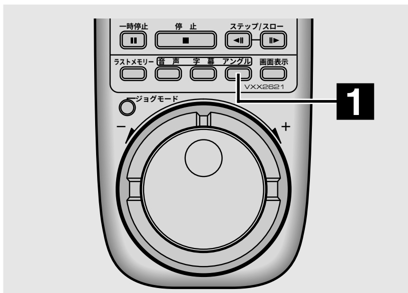
映像のアングルを切り換えます（マルチアングル）　DVD VIDEO　DVD RW

複数のアングル（方向）から映した映像が記録されているDVD-VIDEOでは、同一場面をいろいろなアングルで見ることができます。複数のアングルが収録されたDVD-VIDEOのジャケットには［アングルマーク］マークが表記されています。
また、本機では再生中に複数のアングルが収録された場面にくるとテレビ画面に［アングルマーク］マークを表示します（初期設定：オン）。アングルを切り換えるタイミングの目安になります。

1 再生中に他のアングルを表示します。



ボタンを押すたびに、
アングルが切り換わります。



お使いになる前に
基本的な再生操作
便利な再生操作
録画方法
DVDの編集からDVD再生まで
いろいろな設定の変更
その他

画質を調整します

DVD VIDEO　DVD RW

画質を調整します。通常は特に調整する必要はありませんが、画質にこだわる場合やDVDの内容やテレビによっては見づらい場合がありますので、必要に応じて調整を行ってください。
再生中にテレビ画面を見ながら画質調整することができます。
※停止中は初期設定画面から操作します。（P.96）

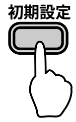
DVD-VIDEOの場合とDVD-RWの場合とそれぞれ別々に設定・記憶します。

●画質設定を変更・記憶させるには

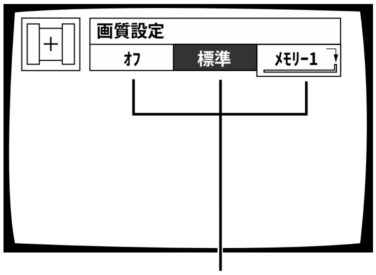
好みの画質に設定した内容を記憶させます。また、画質設定をオフにする場合や標準に戻す場合もここで操作します。

1 再生中に設定画面を表示します。

テレビ画面の上部に
「画質設定」画面が表示されます。



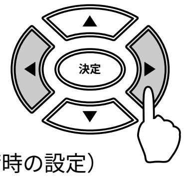
「画質設定」画面



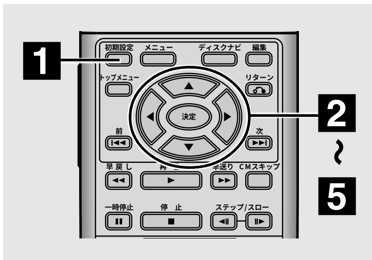
好みの画質を選択

2 好みの画質を選びます。

①好みの画質に合わせます。



オフ：画質調整をオフにします。
標準：本機の標準的な画質設定に戻します。（出荷時の設定）
メモリー1/メモリー2/テンポラリー
　：好みの画質に調整します。その設定内容を記憶させ、あとから簡単に画質の切り換えを行うことができます。



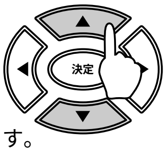
②決定します。



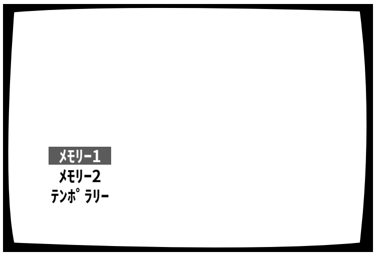
［メモリー1/メモリー2/テンポラリー］を選んだ場合は、3 の操作へ進みます。

3 設定を記憶させる場所を選びます。

①選びたい記憶場所にカーソルを合わせます。



メモリー1、メモリー2
　：画質設定の内容を本機に記憶します。
テンポラリー　：画質設定の内容を一時的に記憶します。
　現在の画質を一時的に調整したいときに選びます。
　また、コンディションメモリーで呼び出された設定もここにセットされます。



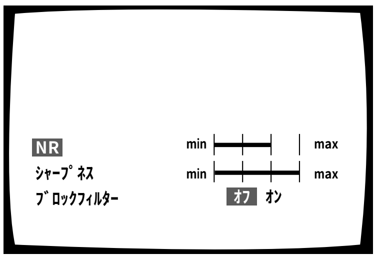
②記憶場所を決定します。



4 調整する項目を選びます。

①調整する項目にカーソルを合わせます。





（DVD-VIDEOの場合）

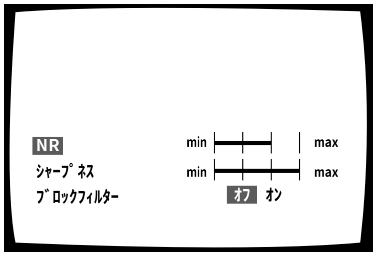
NR：輝度に対して効果を発揮します。
シャープネス：エッジ（輪郭）を強調します。
ブロックフィルター：MPEG特有のブロックノイズに対して効果を発揮します。
　オンまたはオフの設定のみです。

● DVD-VIDEOを再生しているときは、［NR］や［シャープネス］の微調整が可能です。
DVD-RWを再生しているときは、すべて調整のオンまたはオフのみの設定になります。

②**選んだ項目の内容を調整します。**



※ 他の項目も調整する場合は、① ② の操作を繰り返します。

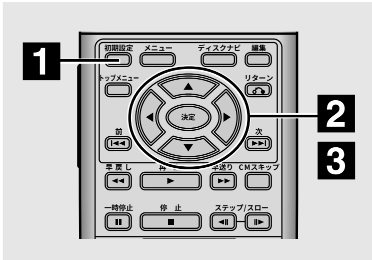


表示：min ←→ max
効果：小 ←→ 大

5 調整した内容を記憶し、画質設定を切り換えます。



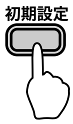
設定画面が消え、再生中画面に戻ります。



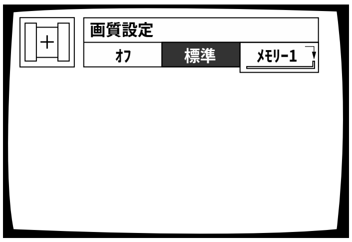
●あとからメモリーなどに記憶させた画質設定にするには

メモリー 1、メモリー 2、テンポラリーなどに記憶させた画質設定を呼び出し、再生中の画質を切り換えます。

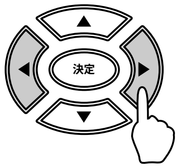
1 再生中に設定画面を表示します。



テレビ画面の上部に
「画質設定」画面が表示されます。

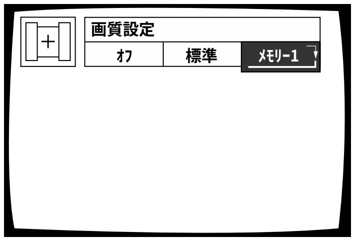


2 画質メモリーの選択画面を表示します。



①**右端の項目にカーソルを合わせます。**

● メモリー 1、メモリー 2、テンポラリーのいずれが表示されています。



②**決定します。**

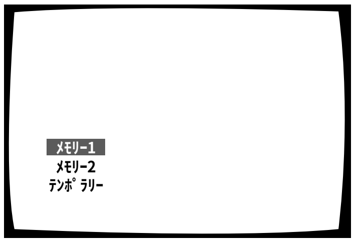


3 好みの画質メモリーを選びます。



①**好みの画質メモリーにカーソルを合わせます。**

画質設定を記憶させた場所を選びます。



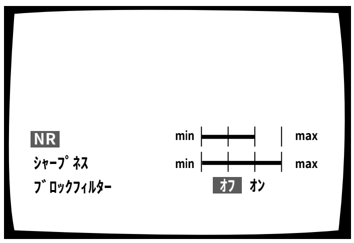
②**選択した画質メモリーの設定に切り換えます。**



選択した記憶場所にある画質設定の内容が表示されます。

③**表示内容を確認し、決定します。**





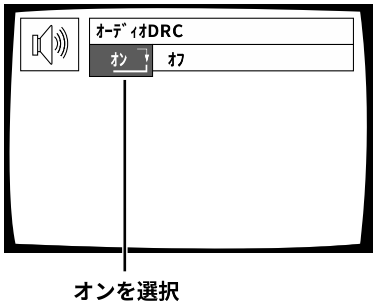
音の強弱の幅を調節します

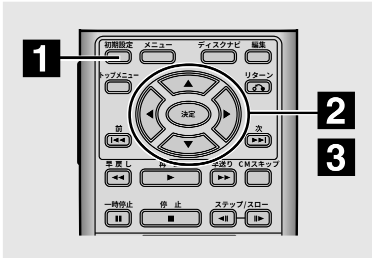
DVD VIDEO　DVD RW

再生中に音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。テレビの会話などが聞きづらいときや深夜に映画を見るような場合、その効果が大きくなるように変更するといいでしょう。

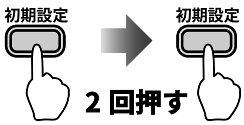
※停止中は初期設定画面から操作します。（P.97）

「オーディオ DRC」画面





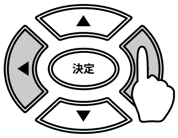
1 再生中に設定画面を表示します。



テレビ画面の上部に
「オーディオ DRC」画面が表示されます。

2 「オーディオ DRC」機能をオンにします。

①［オン］にカーソルを合わせます。



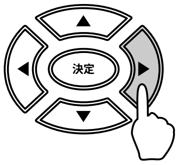
②機能をオンにします。

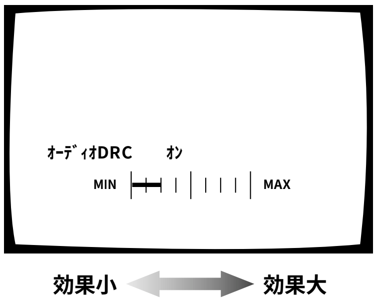


オーディオ DRC の効果を調節する画面を表示します。（出荷時「オフ」）

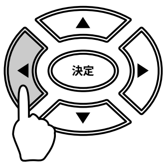
3 効果の量を調節します。

①効果を大きく（MAX）します。





または効果を小さく（MIN）します。



● ▲/▼ ボタンでオン、オフを切り換えることができます。

②効果の量を決定します。



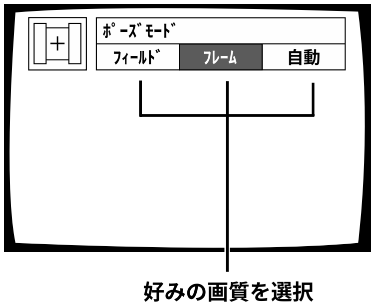
設定画面が消え、再生している画面に戻ります。

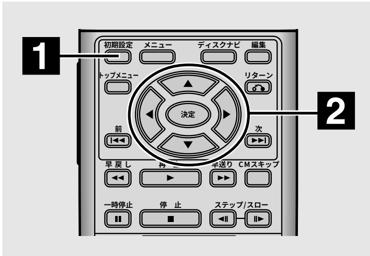
静止画の見え方を変更します DVD VIDEO DVD RW

再生中に一時停止などをしたときの静止画の見え方を変更します。

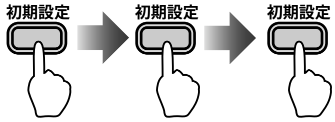
※停止中は初期設定画面から操作します。（P.97）

「ポーズモード」画面





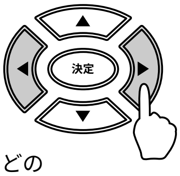
1 再生中に設定画面を表示します。



テレビ画面の上部に「ポーズモード」画面が表示されます。

2 好みの設定を選びます。

①好みの設定にカーソルを合わせます。



フィールド　：（一時停止）ボタンで静止画にしたときなどの画面のブレを少なくします。

フレーム　　：通常モードです。

自動　　　　：再生しているディスクにあわせ、フィールドまたはフレームのどちらかに自動切り換えします。（出荷時の設定）

②選択した設定に変更します。



設定画面が消え、再生している画面に戻ります。

よく見るディスクの設定を記憶させます（コンディションメモリー）

DVDを再生するときのいろいろな設定内容をディスク単位で本機に記憶させることができます。例えばよく見る映画を見るたびに、音声を英語にし、字幕を日本語にしたりという操作が不要になります。記憶させた設定内容はディスクを取り出したり、本機の電源を切っても記憶されています。
記憶することができる設定内容は次のとおりです。

DVD VIDEO

- テレビ画面の縦横比（「最初にお読みください」P.33）
- 音声の種類（P.35/99）
- 字幕の種類（P.34/100）
- メニューなどの画面位置（P.93）
- アングル（P.35）
- 見せたくない場面の制限（P.98）
- 画質設定（P.36/96）

DVD RW

- 音声の種類（P.35）
- メニューなどの画面位置（P.93）
- 画質設定（P.36/96）

●設定を記憶させるには

ディスク単位で設定内容を本機に記憶します。一度設定した内容は、消去するまで何度再生しても保持されます。また、本機に記憶できるディスクの枚数はDVD-VIDEO15枚、DVD-RW15枚の合計30枚分です。この枚数を超えると、古い記憶が消され、新しく記憶されます。一度記憶させた設定内容を変更するときも以下の手順で行います。

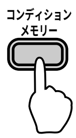


1 設定を記憶させたいDVDを再生します。

2 いろいろな設定を変更します。

● 記憶される内容は、上の表を参考にしてください。

3 設定された内容を記憶します。



テレビ画面には「コンディション」と表示されます。

●記憶させた設定を呼び出すには

1 設定を記憶させたディスクをセットし、再生します。

テレビ画面には「コンディション」と表示され、
記憶させた設定内容の環境で見ることができます。

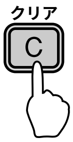
**DVD-VIDEOでは、ディスクによって自動的に音声が切り換わるものがあります。
また、コンディションの内容が反映されないことがあります。**

●記憶させた設定内容を消すには

1 設定を記憶させたディスクをセットし、再生します。

テレビ画面には「コンディション」と表示されます。

2 記憶させた設定内容を消去します。

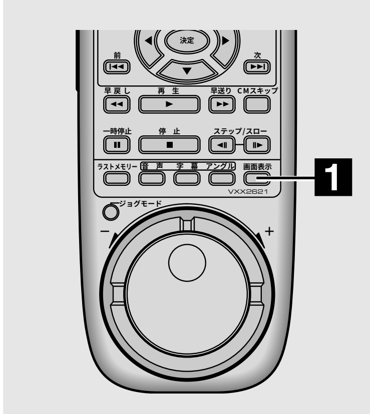


テレビ画面に「コンディション」と表示されている間にボタンを押します。



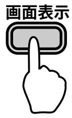
ディスクの情報を画面に表示します

ディスクの情報をテレビ画面に表示します。ディスクや動作状態によっては情報が異なったり、表示されない場合があります。

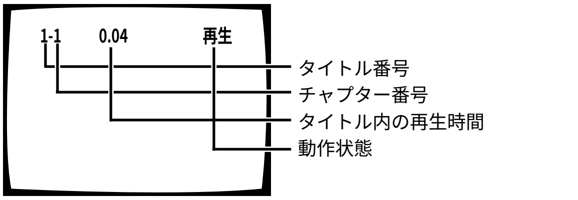


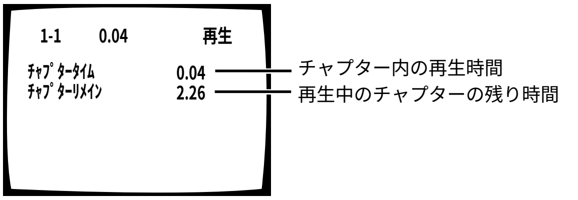
1 ディスクの情報を表示します。

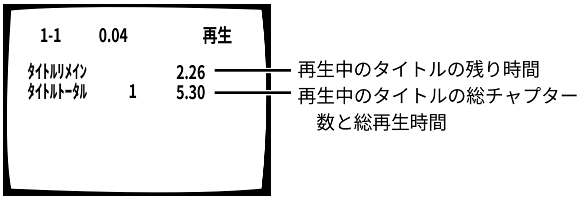
ボタンを押すたびに、表示される情報の内容が変わります。

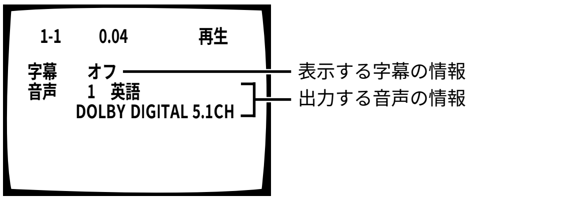


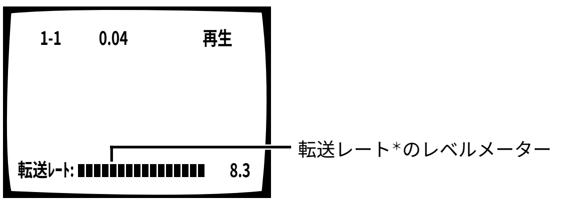
DVD VIDEO 再生中





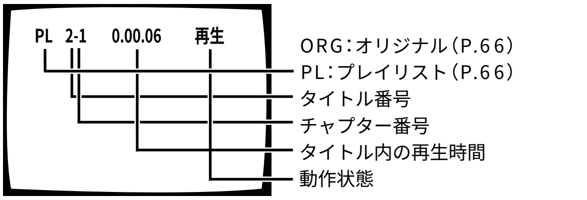


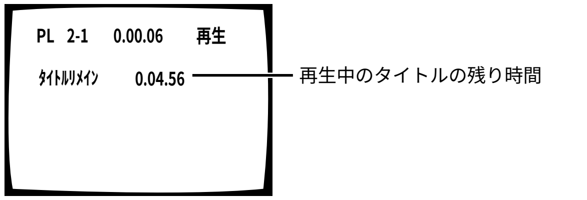


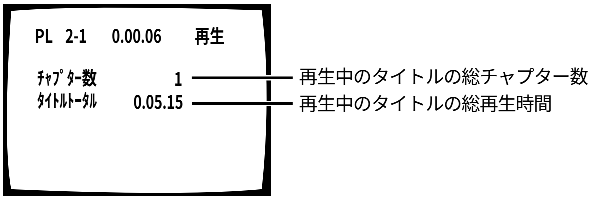


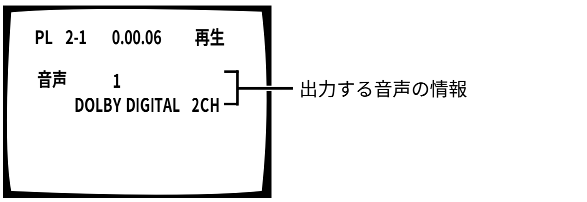
消える

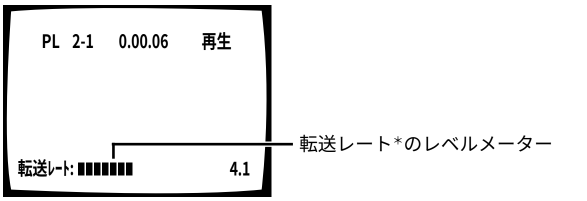
DVD RW 再生中











消える

録画や再生時の時間表示について

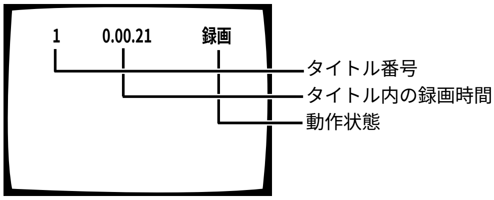
本機の録画や再生の時間表示は、実際の録画・再生時間より 0.1% 程度短く表示されます。

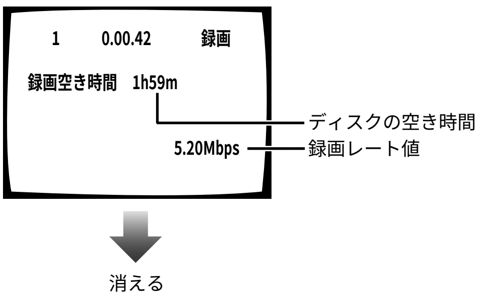
放送などの映像では、1 秒当たり 29.97 フレームの映像が送られてきます。
本機では、便宜上 30 フレームを 1 秒として計算しています。このため、約 0.1% 時間が短く表示されます。
例えば、1 時間録画を行うと実際に 1 時間分録画が行われます。しかし、本機の時間表示は

$$60（分）\times \frac{29.97}{30} = 59.94（分）$$
$$= 59（分）56（秒）$$

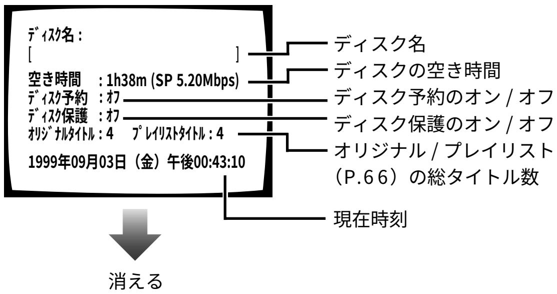
となります。

DVD RW 録画中

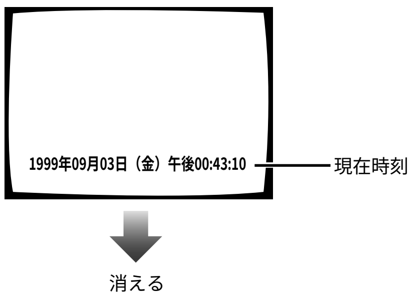




DVD RW 停止中



DVD VIDEO 停止中



＊ DVD に記録されている画像の情報量を示す値です。
　転送レートのレベルが高いほど情報量は多くなりますが、
　画質が良いとは限りません。

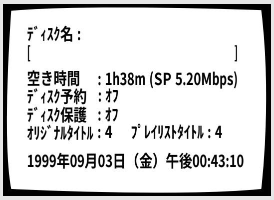
録画方法

録画の前にかならずお読みください

※ CD-R/CD-RW は、本機では録音、再生できません。

ディスク情報

本機に DVD-RW をセットすると、ディスク情報がテレビ画面に表示されます。



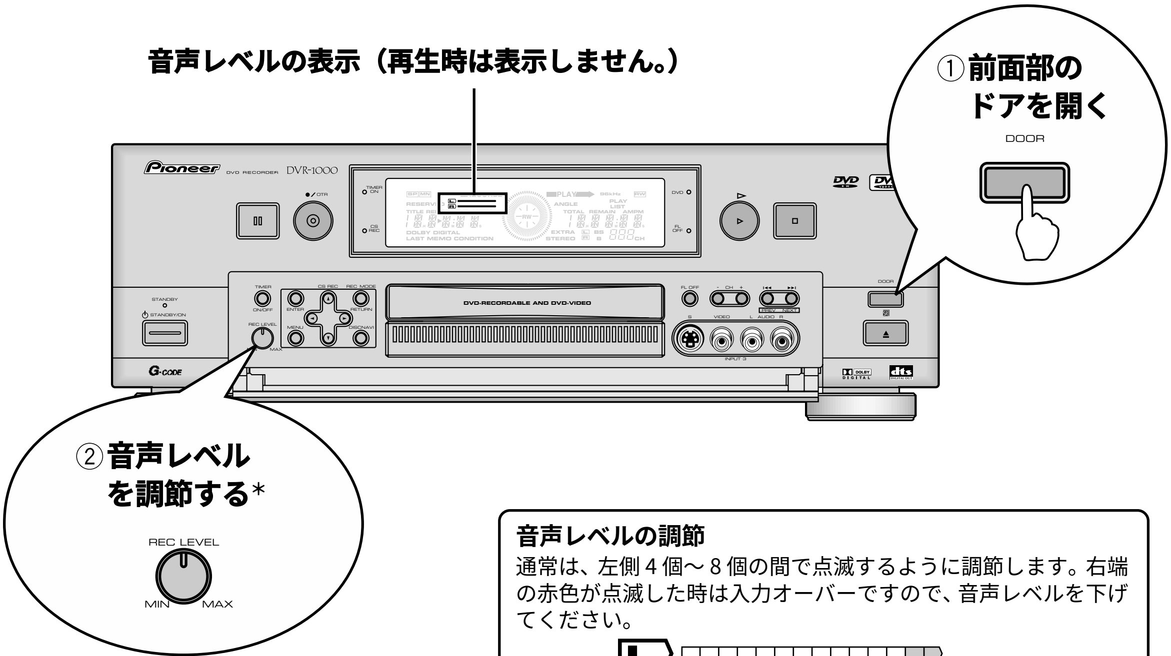
ディスク情報では、
ディスクの空き時間や録画したタイトル数などを
知ることができます。
録画を行う前に確認しておくとよいでしょう。

※ ディスク停止中に［画面表示］ボタンを押して表示することができます。（前ページ）

※ **オリジナルタイトル、プレイリストタイトルはそれぞれ99まで作成できます。**

音声レベル

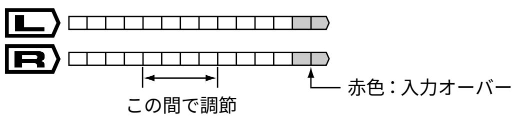
録画するときは、本体表示窓の音声レベルを確認してから操作してください。
レベルが大きすぎるときや上がっていないときは、本体の前面ドアを開き、REC LEVEL ツマミを回し、調節してください。



＊通常は、中央に設定します。

音声レベルの調節

通常は、左側 4 個〜 8 個の間で点滅するように調節します。右端の赤色が点滅した時は入力オーバーですので、音声レベルを下げてください。



録画モード

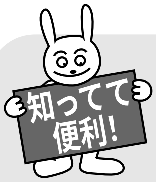
録画するときの画質と、録画できる時間を決めるのが録画モードです。
録画モードには「SP」と「MN」があります。

● SP（標準モード）

標準となる録画モードです。マニュアルモードで録画レートレベル 21 に相当します。ディスク 1 枚で約 120 分録画することができます。工場出荷時、録画モードは「SP」に設定されています。

● MN（マニュアルモード）

出荷時の設定は、録画レートレベル「9」で、ディスク 1 枚で約 240 分録画することができます。
マニュアルレート設定（P.105）で、お好みの録画レートレベルに変更することができます。録画レートレベルを変更すると、録画時間を長くしたり、より高画質で録画したりすることができます。
また、予約録画時は、予約画面でマニュアルモードの録画レートレベルを設定することもできます。



録画レートのレベルは

「画質の良し悪し」と「録画時間」との関係から以下のようになっています。

※ 良い画質を望むと録画するのに多くのスペースが必要になり、録画できる時間が短くなります。
反対に長時間の録画を望むと録画の画質を落とすことになります。

もっとも長時間録画できる。（レベル 1）
MN（マニュアルモード）出荷時の設定（レベル 9）

レベル 1：360分	レベル 9：240分	レベル17：160分	レベル25： 95分
レベル 2：345分	レベル10：230分	レベル18：150分	レベル26： 90分
レベル 3：330分	レベル11：220分	レベル19：140分	レベル27： 85分
レベル 4：315分	レベル12：210分	レベル20：130分	レベル28： 80分
レベル 5：300分	レベル13：200分	レベル21：120分	レベル29： 75分
レベル 6：285分	レベル14：190分	レベル22：110分	レベル30： 70分
レベル 7：270分	レベル15：180分	レベル23：105分	レベル31： 65分
レベル 8：255分	レベル16：170分	レベル24：100分	レベル32： 61分

SP（標準モード）の設定（レベル21）
もっとも高画質で録画できる（レベル32）

注意！

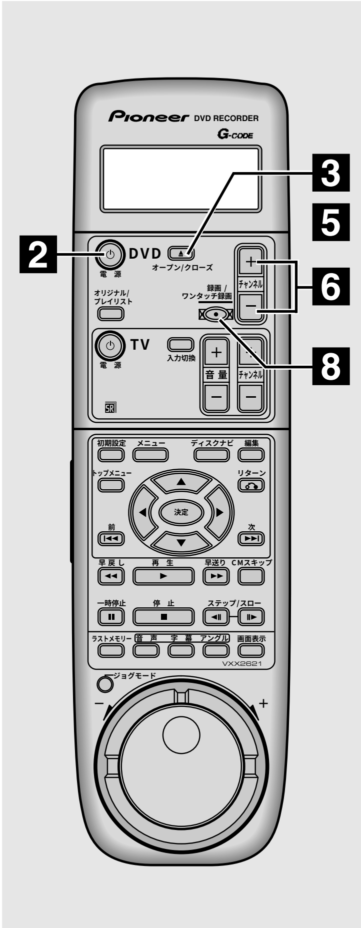
- **受信状態の悪いテレビ放送など、録画する映像の画質が悪い場合、上記よりも録画時間が短くなるときがあります。**
- **録画されている時間と空き時間の合計は、表の値とは一致しないことがあります。**
  - **正確な録画時間は、録画が終了しないと分かりません。**
  - **編集を多く行ったディスクは、ディスクトータルの録画可能時間が減ることがあります。**

録画できない映像について

コピーガードが入っている映像は、録画することができません。

例）・DVD-VIDEO
・CS 放送のペイ・パー・ビュー　など

テレビ番組を録画します DVD VIDEO DVD RW



1 テレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えます。

● 本機をつないだテレビの入力端子の番号に切り換えます。
　例）ビデオ：2
● アンプやスピーカーなど、オーディオ機器をつないだときは、
　それらの電源も入れてください。

2 本機の電源を入れます。



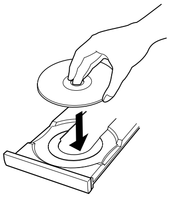
本機に電源が入り、STANDBY
インジケーターが消えます。

3 ディスクテーブルを出します。



前面部のドアが開き、
中からディスクテーブルが出てきます。

4 ガイドに合わせて録画用のディスクを置きます。



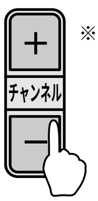
●印刷面を上側に向けてセットします。

5 ディスクテーブルを閉めます。



ディスクテーブルが引き込まれ、
前面部のドアが閉まります。

6 録画したいチャンネルに切り換えます。



※ DVD（本機）のチャンネル切り換えボタンです。

録画したいチャンネルの映像であるかを
テレビ画面で確認しながら、操作します。

● **停止中は、数字ボタンを押して**
　チャンネルを切り換えることができます。

例）3ch → [3] を押します。
12ch → [+10] [2] を押します。
BS11ch → [BS] [+10] [1] を押します。

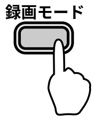
● **録画するチャンネルを確認するには**
　本機の表示窓内のチャンネル表示を確認してください。
　ここに表示されているチャンネルの番組が録画されます。
● 音声レベルを調節する時は、前面ドア内部の
「REC LEVEL」ツマミで調節します（P.44）。



録画中に裏番組を見る

録画中は
テレビのチャンネルを変えて
裏番組を見ることができます。
テレビの入力切り換えを
「テレビ」にした後、
チャンネルを変えます。
また、テレビの電源を切る
こともできます。

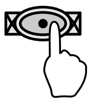
7 録画モードを切り換えます。



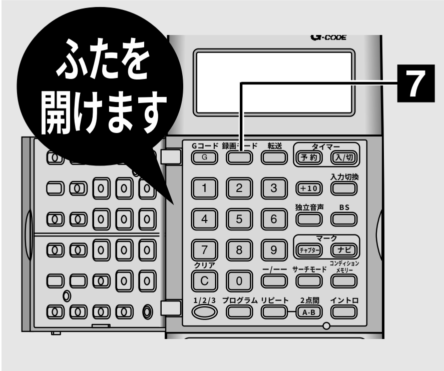
［録画モード］ボタンを 1 度押すと、本体表示窓およびテレビ画面に現在の状態を表示します。表示中に押すとモードが切り換わります。

SP ←→ **MN**

8 録画します。

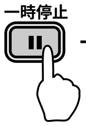


録画を停止するまで、またはディスクがいっぱいになるまで録画が続きます。



●録画を一時停止する

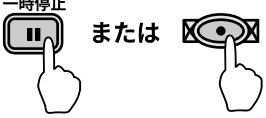
1 録画を一時停止します。



- 録画中に一時停止すると、その場面に自動的にチャプター区切りが入ります。

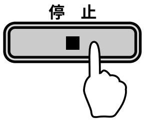
2 録画を再開します。

一時停止が解除され、続きを録画します。

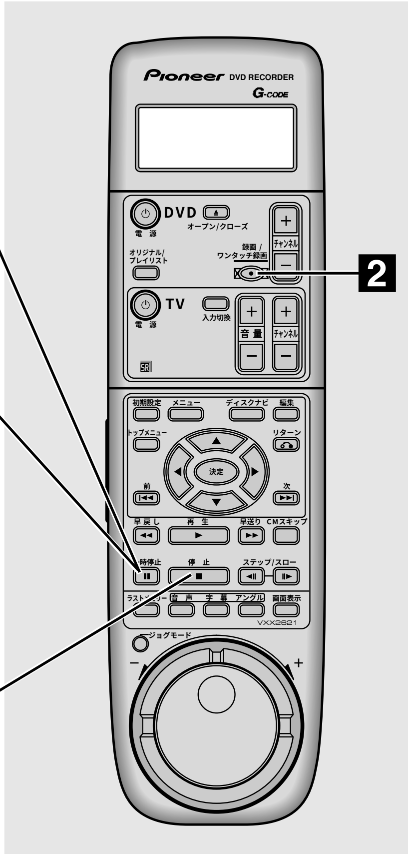


●録画を停止する

1 録画を停止します。



- ディスクを取り出す前には録画を停止してください。



録画時間を設定する（OTR: ワンタッチ録画）

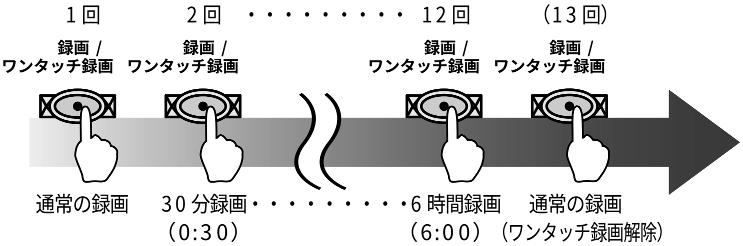
ワンタッチ録画機能を使うと、いまから 30 分だけ、60 分だけ録画する、というように録画時間を 30 分単位で簡単にセットすることができます。例えば、いまから 1 時間だけ番組を録画したいというときに便利です。

1 録画までの操作を行います。

録画の操作 1 ～ 7 と同様です。（P.46/47）

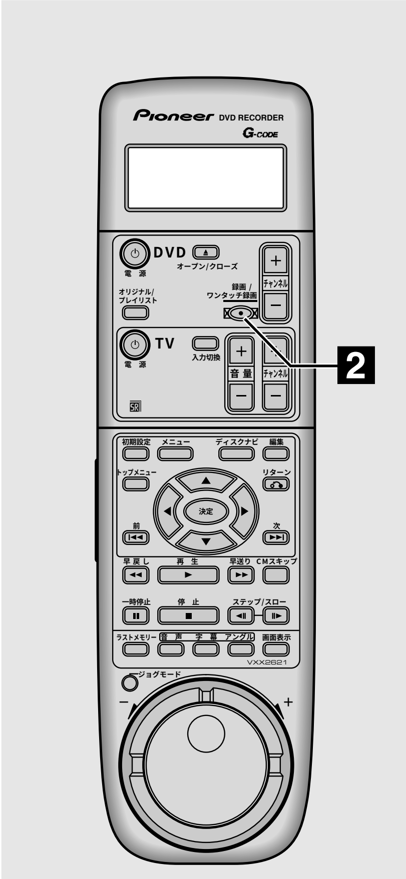
2 録画したい時間に合わせてボタンを続けて押します。

テレビ画面に「ワンタッチ録画」と録画の時間が表示されます。



● 最大 360 分（6 時間）まで設定できます。
ワンタッチ録画で指定した時間が終了すると、自動的に電源がオフになります。

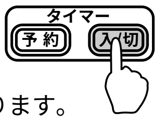
・ディスクの残り時間によっては、設定した時間の録画ができない場合があります。
・3秒以上経ってからボタンを押した場合、通常の録画に戻ります（ワンタッチ録画解除）。



●予約録画の延長

予約録画中の録画をいったん通常の録画に戻し、そのあとワンタッチ録画の操作をすると予約録画を延長することができます。スポーツ中継が延びて、予約した番組の放送時間がずれてしまった、というときに便利です。

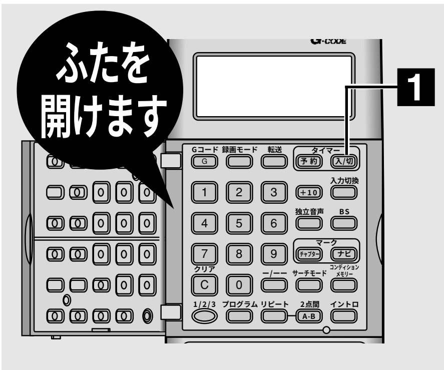
1 予約録画を解除します。



予約録画は解除しますが、
録画はそのまま続き「通常の録画」になります。

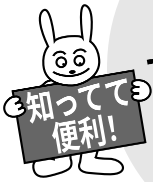
2 録画したい時間をセットします。





タイマー予約で録画します

テレビ番組などをタイマー予約録画します。
予約した日時になると自動的に録画を開始します。
留守中に放送される番組や深夜の番組を録画するときに便利です。



タイマー予約録画は 最大 8 番組まで セットすることが できます。

※ G コード予約録画を含みます。

タイマー予約録画は 1 カ月先まで セットすることが できます。

「毎週木曜日」のように 定期的に 同じ番組の録画を セットすること ができます。

ディスク予約（P.57）や CS 録画（P.62）と併用することはできません。



1 テレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えます。

- 本機をつないだテレビの入力端子の番号に切り換えます。
  例）ビデオ：2
- アンプやスピーカーなど、オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れてください。

2 本機の電源を入れます。

本機に電源が入り、STANDBY インジケーターが消えます。



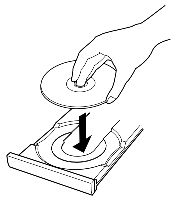
3 ディスクテーブルを出します。

前面部のドアが開き、
中からディスクテーブルが出てきます。



4 ガイドに合わせて録画用のディスクを置きます。

●印刷面を上側に向けてセットします。

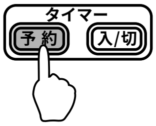


5 ディスクテーブルを閉めます。

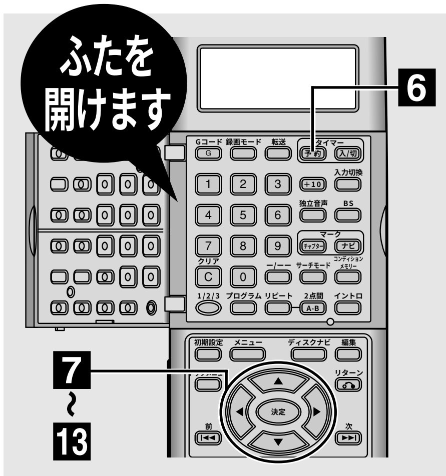
ディスクテーブルが引き込まれ、
前面部のドアが閉まります。



6 予約画面を表示します。



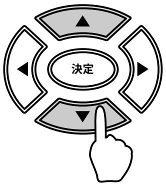
テレビ画面に予約画面が
表示されます。
例）25 日（水）の午後 2 時から
2 時 30 分まで 1ch を標準モードで
録画予約する場合



7 予約画面で入力する行を選びます。

※ タイマー予約が 1 つも入っていないときは、
すぐに ② の操作をします。

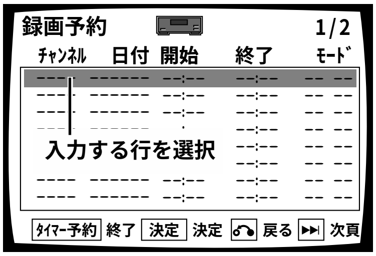
①選択したい行を選びます。



選んだ行は色が変わります。

②入力する行を決定します。



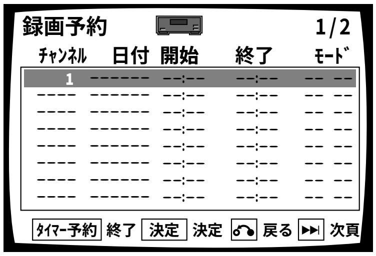


8 チャンネルを設定します。

①予約する表示チャンネルを選びます。

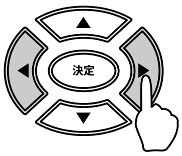


地上波放送チャンネル
↕
外部チャンネル
↕
BSチャンネル
↕
CATVチャンネル　の順にチャンネル表示が切り変わります。



9 日付を設定します。

①日付の列を選びます。

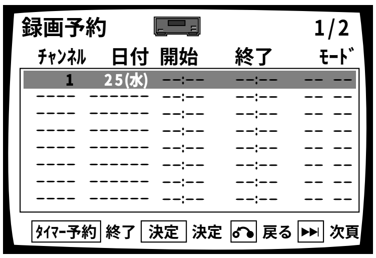


日付の文字色が変わります。

②予約する日付を選びます。



日にち
↕
毎日曜･･･毎土曜
↕
月-金
↕
月-土
↕
毎日　の順に日付表示が切り変わります。

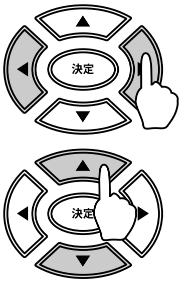


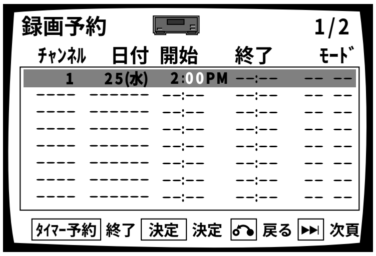
10 開始時刻を設定します。

①開始時刻の列（時分）を選びます。

開始時刻（時分）の文字色が変わります。

②予約する番組の開始時刻（時分）を選びます。



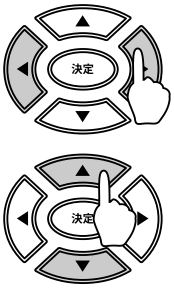


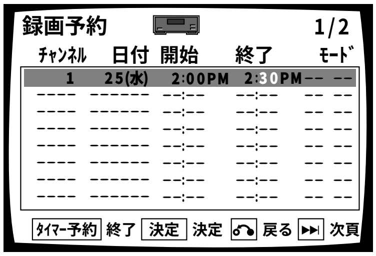
11 終了時刻を設定します。

①終了時刻の列（時分）を選びます。

終了時刻（時分）の文字色が変わります。

②予約する番組の終了時刻（時分）を選びます。





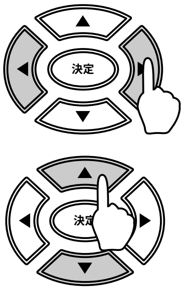
12 録画モードを設定します。

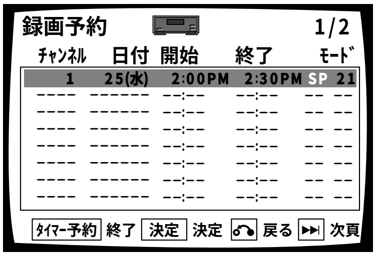
①録画モードの列を選びます。

録画モードの文字色が変わります。

②録画モードを選びます。

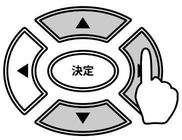
「SP」 ←→ 「MN」





● 録画モードとして「MN」（マニュアル）を選んだ場合、さらに「録画レートレベル」（P.45）を設定します。

③録画レートレベルの列を選び、レートレベルを選びます。



13 予約の内容を決定します。

選択した行の設定をすべて完了します。



● さらに他の番組についても予約を続けて行いたい場合は、操作 **7** ～ **13** を繰り返します。

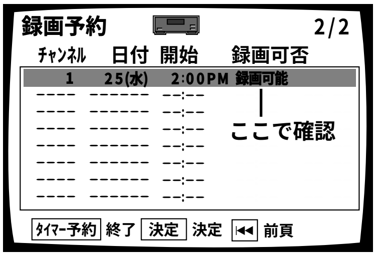
● 音声レベルを調節する時は、前面ドア内部の「REC LEVEL」ツマミで調節します（P.44）。

14 録画可否を確認します。



設定された予約内容とディスクの空き時間を
計算し、設定した予約録画の可否を表示します。

※「録画可能」の表示がなくても、空き時間の許す限り
録画します。



●録画可否の列には、次の表示がされます。

・ 日にち指定の予約（1 回のみの予約）
「録画可能」
・ 曜日指定および毎日指定の予約
録画可能な最後の日にちを表示します。

●何も表示されない場合は、以下のような理由により録画できない、または終了時間まで録画できないことが考えられます。

ディスクの空き時間が不足している。

（対処その 1）
① ［予約］ボタンで予約画面を終了する。
② 空き時間の多い別のディスクに入れ換える。
③ ［予約］ボタンで予約画面を表示する。
④ ［▶▶I］ボタンで再び録画可否を確認する。

（対処その 2）
① ［I◀◀］ボタンで予約画面へ戻る。
② 録画モードを「MN」（マニュアル）にして、
録画レートレベルを、現在の設定よりも低く
設定する。
③ ［▶▶I］ボタンで再び録画可否を確認する。

（対処その 3）
① ［予約］ボタンで予約画面を終了する。
② 不要なタイトルを消去（P.85）する。
③ ［予約］ボタンで予約画面を表示する。
④ ［▶▶I］ボタンで再び録画可否を確認する。

オリジナルのタイトル数が 99 ある。

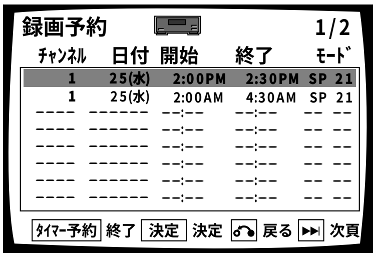
録画できるタイトル数は、99 までです。
（対処その 1）
① ［予約］ボタンで予約画面を終了する。
② 不要なタイトルを消去（P.85）する。
③ ［予約］ボタンで予約画面を表示する。
④ ［▶▶I］ボタンで再び録画可否を確認する。

ディスク保護がオンに設定されている。

（対処その 1）
① ［予約］ボタンで予約画面を終了する。
② ディスク保護を解除する（P.107）。
③ ［予約］ボタンで予約画面を表示する。
④ ［▶▶I］ボタンで再び録画可否を確認する。

開始時刻が同じ予約が、予約画面で上の行にある。

開始時刻が同時刻の予約がある場合は、予約画面
で上の行にある予約が優先されます。
（対処その 1）
① ［I◀◀］ボタンで予約画面へ戻る。
② 予約録画したい方の予約が上の行に来るように
設定をやり直す。



**上にある
行が優先**

●録画可否についての注意

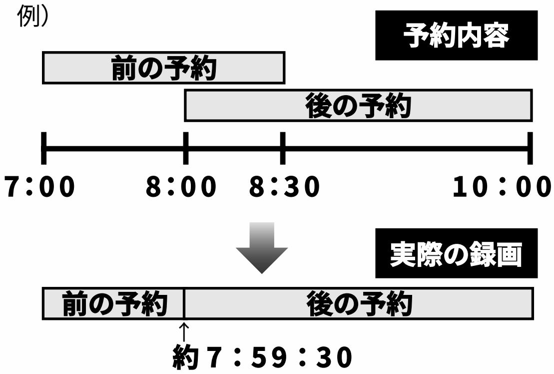
- 録画可否の計算は、計算日より最大１か月先までしか行いません。
- 予約が重なっている場合で、途中までしか録画されない場合も録画可能とみなして表示します。
- 録画の状況においては、録画可否の表示通りにならない場合もあります。
（ディスクにキズなどがあり、正常に録画できなかった場合など）
- 録画可否の計算は、ジャスト録画の設定（P.106）を考慮して行います。

●予約録画についての注意

- 時計合わせが設定されていないと、予約録画を行うことができません。
（『最初にお読みください』P.29）
- 現在の日時よりも過去の予約は消去されます。
- 以下の場合には、予約録画のセットができません。
  - 時計合わせが設定されていない。
  - 予約が１つも設定されていない。
  - 予約を設定中である。
  - 録画中である。
  - セットしているディスクが､録画可能ディスクではない。（P.10）
  - セットしているディスクが､ディスク保護の設定になっている。（P.107）
  - セットしているディスクのオリジナルタイトル数が 99 ある。
- 録画の開始時刻が同じ予約がある場合は、予約画面で上の行にある予約が優先されます。下の行の予約は行われません。
- 予約の終了時刻と別の予約の開始時刻が同じ場合は､先に録画される予約は､終了時刻の約30秒前に録画が終了されます。
- 予約録画の時間が重なっている場合は、重なっている前の予約は録画途中で中断され、重なっている後の予約が録画されます（下図）。*

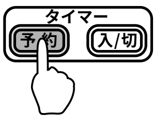
＊ 重なっている前の予約は､重なっている後の予約の開始時刻の約 30 秒前まで録画されます。

例）



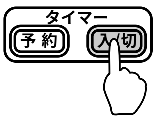
15 予約画面を終了します。

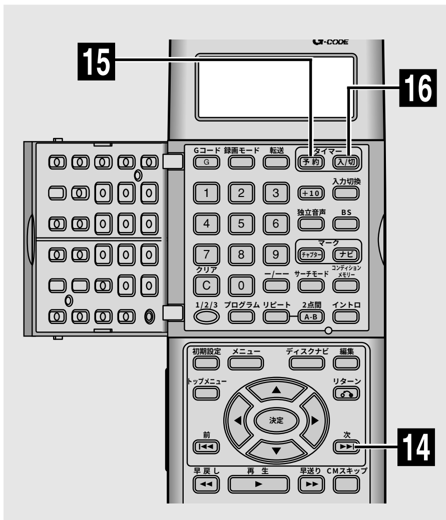
予約画面が消えます。



16 予約録画をセットします。

「TIMER ON」インジケーターが点灯し、本機の電源がオフになります。





●予約録画のセット、予約録画中についての注意

・予約の録画中は、DOOR 、FL OFF 、画面表示 、TIMER ON/OFF および タイマー 予約 入/切 ボタンしか受け付けません。
すべてのボタンを受け付けるには、TIMER ON/OFF または タイマー 予約 入/切 ボタンを押して予約録画を中止させる必要があります。

・予約録画がセットされている場合は、予約の開始時刻の約 1 分前に電源が入り、予約録画の準備を始めます。

・予約の開始時刻の約3分前以内に TIMER ON/OFF または タイマー 予約 入/切 ボタンを押して予約録画をセットした場合は、本機の電源は切れずに予約録画の準備に入ります。

●セットした予約録画を解除するには(録画がまだ始まっていないとき)

1 本機の電源を入れます。

本機に電源が入り、「TIMER ON」インジケーターが消えます。



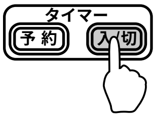
● 本機の DOOR ボタン、ディスクテーブル開閉(▲)ボタン、再生(►)ボタンのいずれかでも電源が入り、予約録画のセットを解除します。



●予約録画を中止するには（録画中のとき）

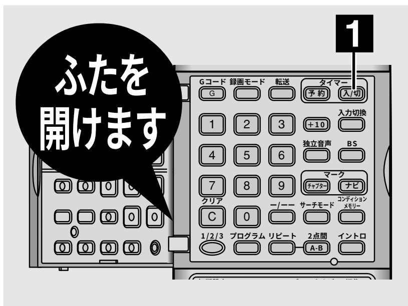
1 通常の録画に戻します。

予約が解除され、そのまま通常の録画が続きます。



いったん予約録画を中止すると、それ以降の予約録画は行われません。

● さらに 停止 ■ ボタンを押すと、録画が停止します。



Gコード予約で録画します DVD VIDEO DVD RW

新聞や雑誌などのテレビ欄に記載されているGコードを入力して、予約録画します。
Gコードで予約すると録画のチャンネル、日付、開始時刻、終了時刻などが自動的にセットされるため設定の手間が省け、簡単に予約できます。



Gコード予約録画は
最大8番組までセットすることができます。
※タイマー予約録画を含みます。

Gコード予約録画の延長・解除は
通常の予約録画と同じ方法です。
(48/54ページ)

ディスク予約(P.57)やCS録画(P.62)と併用することはできません。

1 ディスクをセットします。

録画の操作 1 ～ 5 と同様です。(P.49)

2 Gコード入力を始めます。



リモコンの液晶部に
カーソルが表示されます。

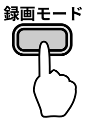
3 Gコードを入力します。

録画したい番組のGコードを入力し、
液晶部に表示された数字が正しいかを確認します。

例）20362の場合............ 2 0 3 6 2

- 入力の取り消しは クリア C を押します。
- 約30秒間入力がないと、Gコード入力が解除されます。
  その場合は、2 の操作からやり直してください。

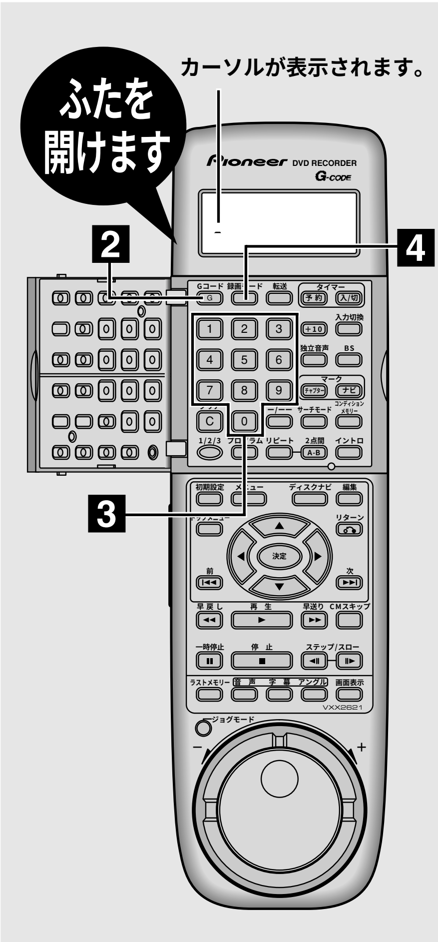
4 録画モードを設定します。

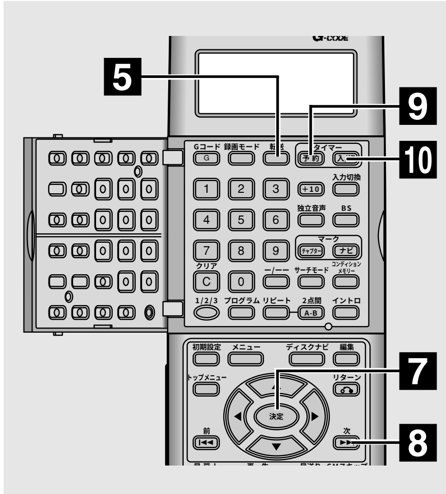


液晶部に設定する録画モードを表示します。
ボタンを押すごとにモードが切り換わります。

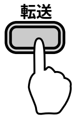
→ 表示なし → SP → MN →

- 録画モードを設定しない場合や、表示なしを選んだ場合は、本機で現在選択されている録画モードになります。
- あとから予約画面で録画モードや録画レートレベルを変更することもできます。





5 本機にGコードを転送します。



転送終了時にはブザー音が鳴り、
予約画面が表示されます。

● 転送時のブザー音は、オフにすることもできます。(P.94)

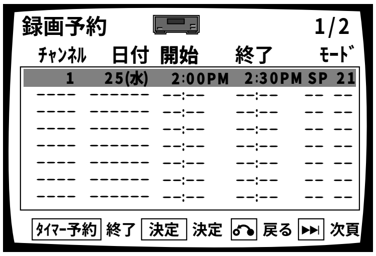
6 予約画面で確認します。

Gコードで入力した番組の予約が
正しく入っているかを確認します。

7 正しければ、決定します。



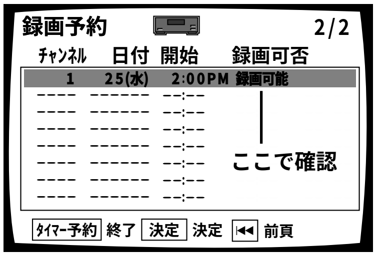
● さらに他の番組についても予約を続けて
行いたい場合は、操作 2 〜 7 を繰り返します。
● 音声レベルを調節する時は、前面ドア内部の
「REC LEVEL」ツマミで調節します。



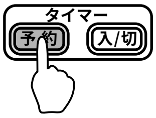
8 予約可否を確認します。



詳しくは、P.52/53 を参照してください。

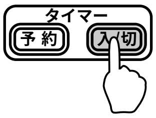


9 予約画面を終了します。



予約画面が消えます。

10 予約録画をセットします。



「TIMER ON」インジケーターが点灯し、
本機の電源がオフになります。

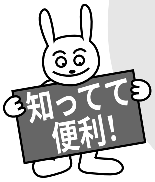
● G コード予約についての注意

- **G コード予約は、予約画面の空いた行に上から順に設定されます。**
- **以下の場合には、G コード予約の設定が行われません。**
  - 電源が「切」の状態である。
  - ディスクを再生中である。
  - 録画中または予約録画の準備中である。
  - セットしているディスクが、録画可能ディスクではない。(P.10)
  - 時計合わせが設定されていない。
  - 予約がすでにいっぱいである。
- **Gコード予約で指定されたチャンネルが見つからない場合は、ガイドチャンネルの設定が正常でないことが考えられます。ガイドチャンネルの設定を行ってください。(『最初にお読みください』P.26)**

ディスク予約で録画します

DVD VIDEO　DVD RW

ディスクごとに予約内容を持ち、予約録画するのが「ディスク予約」です。お父さん専用のディスクやお気に入りのドラマ専用のディスクにしたりと、目的別にディスクを用意することができます。



ディスク予約の予約録画は
1 ディスクに最大 8 番組まで設定することができます。

ディスク予約の予約設定は
通常のタイマー予約、G コード予約などの方法で行います。

- 本体での予約録画に使用するディスクとは別に、ディスク予約用に DVD-RW を用意してください。
- 本体での予約録画と併用することはできません。

ディスク予約をオンにする

1 テレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えます。

● 本機をつないだテレビの入力端子の番号に切り換えます。
例）ビデオ：2
● アンプやスピーカーなど、オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れてください。

2 本機の電源を入れます。

本機に電源が入り、STANDBY インジケーターが消えます。



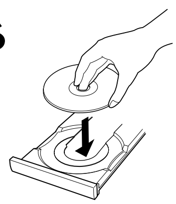
3 ディスクテーブルを出します。

前面部のドアが開き、中からディスクテーブルが出てきます。



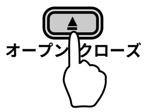
4 ガイドに合わせてディスク予約する録画用のディスクを置きます。

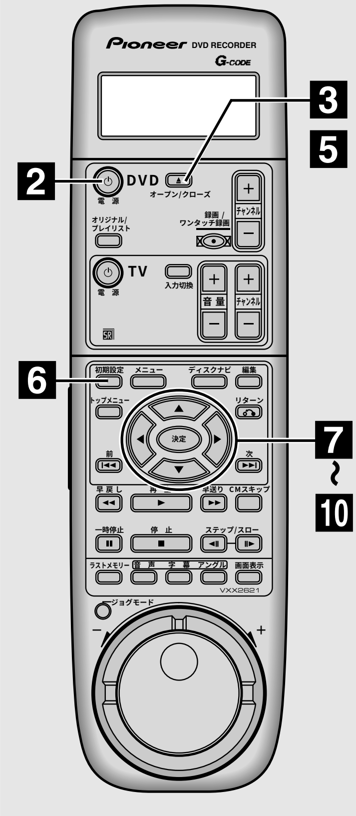
●印刷面を上側に向けてセットします。



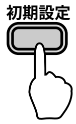
5 ディスクテーブルを閉めます。

ディスクテーブルが引き込まれ、前面部のドアが閉まります。

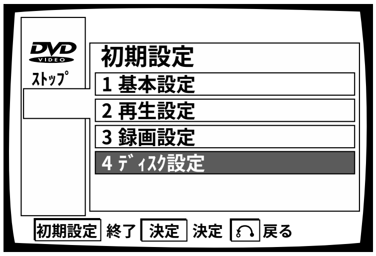




6 初期設定画面を表示します。



初期設定画面

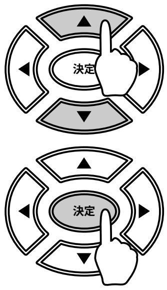


7 [ディスク設定] を選択します。

①[ディスク設定] に合わせます。

②決定します。

「ディスク設定」画面が表示されます。

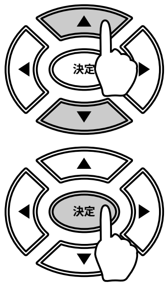


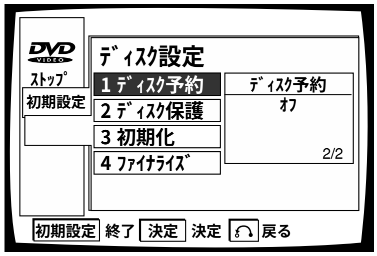
8 [ディスク予約] を選択します。

①[ディスク予約] に合わせます。

②決定します。

「ディスク予約」画面が表示されます。



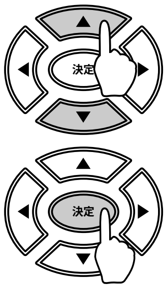


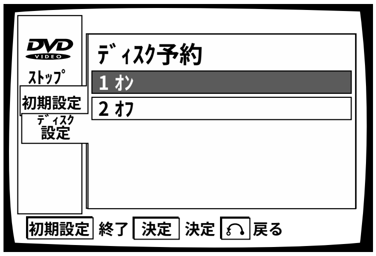
9 [オン] を選択します。

①[オン] に合わせます。

②決定します。

「ディスク予約オン」画面が表示されます。



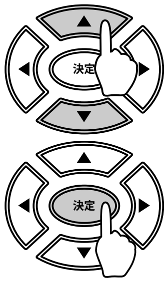


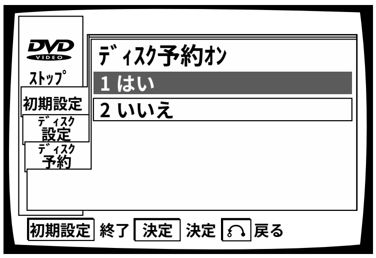
10 [はい] を選択します。

①[はい] に合わせます。

②決定します。

予約録画画面が表示されます。





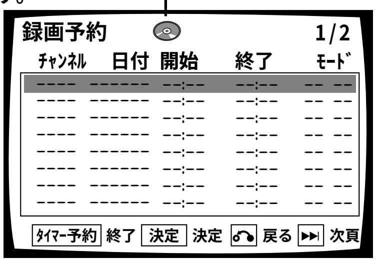
11 ディスク予約の予約内容を決定します。

P.50/51「タイマー予約で録画します」の操作 7 〜 13 と同じように操作してください。

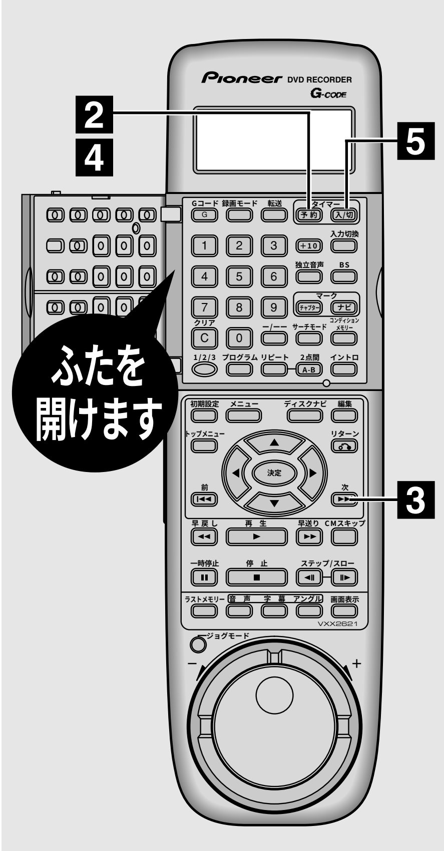
● 続けてディスク予約の録画をセットするには、次ページの操作 3 から行ってください。

予約内容がなくなったときにディスクを取り出すと、自動的にディスク予約がオフに戻ります。

ディスク予約のときに表示されます。



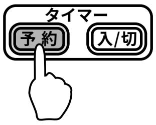
ディスク予約をするには



1 ディスクをセットします。

P.57 の操作 **1** ～ **5** の要領で、ディスク予約をオンにしたディスクをセットします。

2 予約の内容を確認します。



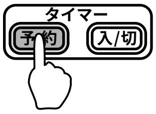
予約画面が表示されますので、
ディスク予約の内容を確認してください。

3 予約可否を確認します。



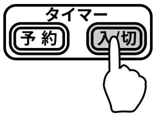
詳しくは、P.52/53 を参照してください。

4 予約画面を終了します。



予約画面が消えます。

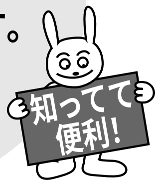
5 予約録画をセットします。



「TIMER ON」インジケーターが点灯し、
本機の電源がオフになります。

ディスク予約の予約内容を変更、追加するには
P.60「予約した内容を確認・変更します」をお読みになって操作してください。

ディスク予約録画の延長・解除は
通常の予約録画と同じ方法です。
(P.48/54)

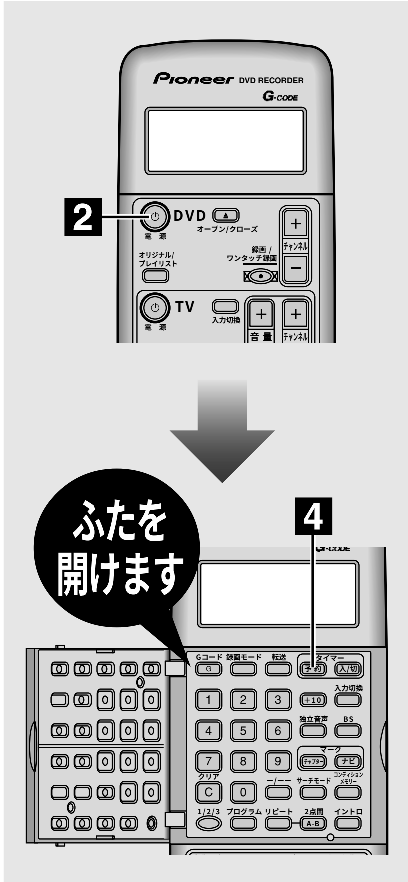


●通常の予約とディスク予約の関係

- **通常の予約（タイマー予約・G コード予約）とディスク予約の併用はできません。**
- **以下の場合には、ディスク予約がオンとなります。**
  - ディスク予約をしたディスクをセットし、ディスクの内容を読み込んで予約があった場合。
  - 初期設定画面で、ディスク予約を「オン」にした場合。
- **以下の場合には、通常の予約となります。**
  - ディスクを取り出した場合。
  - ディスクをセットし、ディスクの内容を読み込んで予約がない場合。
  - 初期設定画面で、ディスク予約を「オフ」にした場合。（このとき、設定されているディスク予約の内容はすべて消去されます。）

予約した内容を確認・変更します

通常の予約録画や G コード予約録画の場合、ディスクの有無に関係なく予約録画が開始するまでは、予約画面で内容を確認したり、変更したりすることができます。
ディスク予約の場合は、予約内容がディスクに書かれているので、ディスクをセットしてから予約画面の内容を変更します。



1 テレビの電源を入れ、テレビを「ビデオ入力」に切り換えます。

● 本機をつないだテレビの入力端子の番号に切り換えます。
例）ビデオ：2
● アンプやスピーカーなど、オーディオ機器をつないだときは、それらの電源も入れてください。

2 本機の電源を入れます。

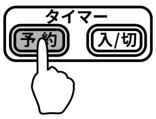


本機に電源が入り、STANDBY インジケーターが消えます。

3 ディスク予約のときはディスクをセットします。

※ 通常の予約（タイマー予約や G コード予約）の場合、特にディスクをセットする必要はありません。

4 予約画面を表示します。



テレビ画面に予約画面が表示されます。

5 予約画面で変更する行を選びます。

● 予約画面を確認するだけの場合、操作 9 へ進みます。

① 変更したい行に合わせます。



② 変更する行を決定します。



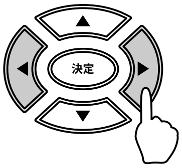
録画予約　1/2

チャンネル	日付	開始	終了	モード
1	今日	2:00PM	2:30PM	SP 21
4	17(土)	11:00AM	11:30AM	SP 21
8	月ー土	11:00AM	11:30AM	SP 21
10	月ー金	8:00PM	9:00PM	MN 12
12	18(日)	5:00PM	6:30PM	MN 10
3	19(月)	11:00AM	11:30AM	SP 21
6	20(火)	2:00PM	2:45PM	MN 9
1	20(火)	3:00PM	4:00PM	MN 8

タイマー予約 終了　決定 決定　戻る　次頁

変更する行を選択

6 変更する項目列を選びます。



録画予約　1/2

チャンネル	日付	開始	終了	モード
1	今日	2:00PM	2:30PM	SP 21
4	17(土)	11:00AM	11:3[illegible]AM	SP 21
8	月ー土	11:00AM	11:3[illegible]AM	SP 21
10	月ー金	8:00PM	9:[illegible]PM	MN 12
12	18(日)	5:00PM	6:[illegible]PM	MN 10
3	19(月)	11:00AM	11:3[illegible]AM	SP 21
6	20(火)	2:00PM	2:[illegible]PM	MN 9
1	20(火)	3:00PM	4:[illegible]PM	MN 8

タイマー予約 終了　決定 決定　戻る　次頁

変更する項目列を選択

7 選択内容を選び直します。





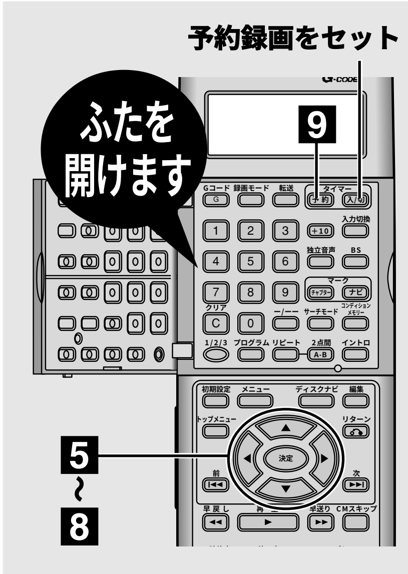
録画予約				1/2
チャンネル	日付	開始	終了	モード
1	今日	2:00PM	2:55PM	SP 21
4	17(土)	11:00AM	11:30AM	SP 21
8	月ー土	11:00AM	11:30AM	SP 21
10	月ー金	8:00PM	9:00PM	MN 12
12	18(日)	5:00PM	6:30PM	MN 10
3	19(月)	11:00AM	11:30AM	SP 21
6	20(火)	2:00PM	2:45PM	MN 9
1	20(火)	3:00PM	4:00PM	MN 8

タイマー予約 終了　決定 決定　戻る　次頁

8 変更した予約内容を決定します。

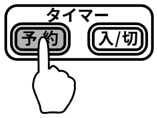


● 他の番組についても予約の変更を続けて行いたい場合は、操作 5 〜 8 を繰り返します。



9 予約画面を終了します。

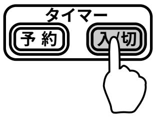
予約画面が消えます。



●予約録画をセットするには

1 予約録画をセットします。

「TIMER ON」インジケーターが点灯し、本機の電源がオフになります。



●予約内容を削除するには

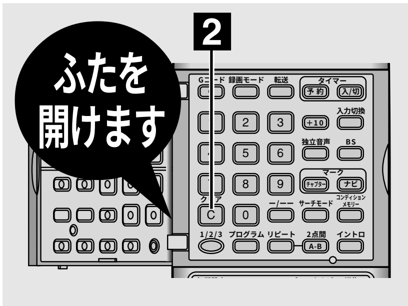
1 予約画面で削除する行を選びます。

① 削除したい行に合わせます。



②削除する行を決定します。





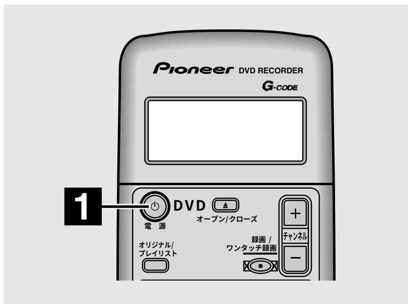
2 クリア C を押します。

●予約録画のセットを解除するには

1 本機の電源を入れます。

● 本機の DOOR ボタン、ディスクテーブル開閉(▲)ボタン、再生(►)ボタンのいずれかでも電源が入り、予約録画のセットを解除します。





CS 放送の番組を自動で録画します(CS REC)

本機の CS 録画機能をオンにしておくと、CS 放送の録画を簡単に行うことができます。
CS チューナー側の予約機能によって出力される映像信号を本機がキャッチし、CS 放送の録画を自動的に開始し、終了します。
CS 放送の受信契約のもと、CS アンテナや CS チューナーが本機に接続されている場合に利用することができます(『最初にお読みください』P.13「CS チューナーをつなぐには」参照)。

- CS 録画中は、手動録画やワンタッチ録画の操作は受け付けません。
- 他の予約録画と併用することはできません。
- CS チューナーからの映像信号をキャッチしてから本機の電源が入るため、番組の冒頭部分が録画されない場合があります。
- 二重放送の番組を録画する場合、外部音声として［二カ国語］を選んで（P.106）から操作してください。

1 CS チューナー側で番組の予約を行います。

詳しい操作は、CS チューナーに付属の取扱説明書などをお読みください。

2 本機の電源を入れます。



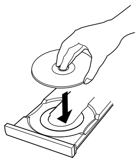
本機に電源が入り、STANDBY インジケーターが消えます。

3 ディスクテーブルを出します。



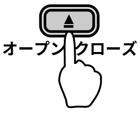
前面部のドアが開き、
中からディスクテーブルが出てきます。

4 ガイドに合わせて録画用のディスクを置きます。



●印刷面を上側に向けてセットします。

5 ディスクテーブルを閉めます。

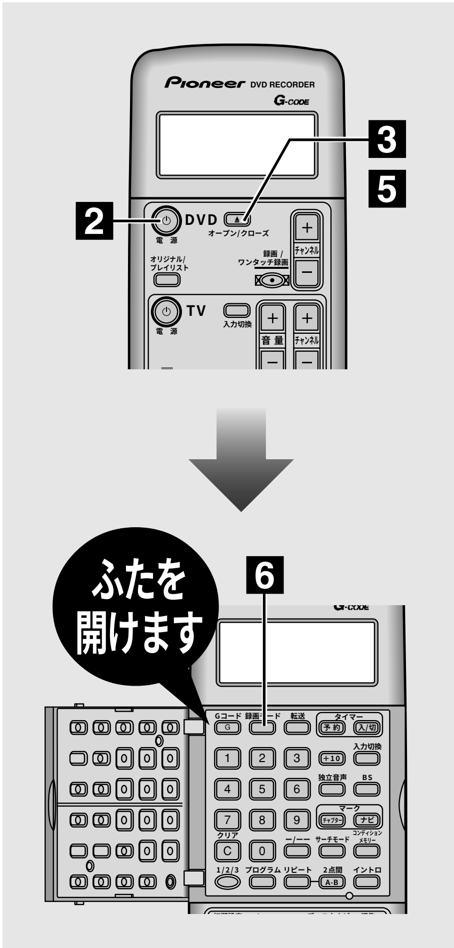


ディスクテーブルが引き込まれ、
前面部のドアが閉まります。

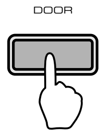
6 録画モードを切り換えます。

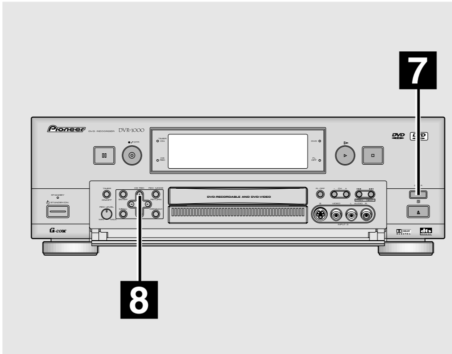
［録画モード］ボタンを 1 度押すと、本体表示窓およびテレビ画面に現在の状態を表示します。表示中に押すとモードが切り換わります。

SP ←→ MN

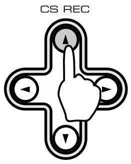


7 本体前面部のドアを開きます。





8 CS 録画をオンにします。



CS REC インジケーターが点灯し、自動的に電源オフになり、ドアも閉まります。

● CS チューナー側の予約がオンになると、本機の電源が入り、録画が開始されます。CS チューナー側の予約時間が終了すると、本機の録画も終了し、電源オフとなります。

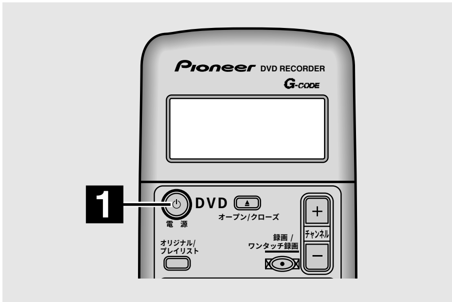
●セットしたCS録画を解除するには（録画がまだ始まっていないとき）

1 本機の電源を入れます。



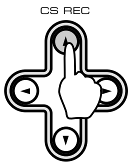
本機に電源が入り、CS REC インジケーターが消えます。

● 本機の DOOR ボタン、ディスクテーブル開閉(▲)ボタン、再生(►)ボタンのいずれかでも電源が入り、CS 録画のセットを解除します。



● CS 録画を中止するには（録画中のとき）

1 通常の録画に戻します。



CS REC インジケーターが消え、そのまま録画は続きます。

● さらに［停止 ■］ボタンを押すと、録画が停止します。



● CS 録画についての注意

・以下の場合には、CS 録画のセットができません。

- ・録画中である。
- ・セットしているディスクが、録画可能ディスクではない。（P.10）
- ・セットしているディスクが、ディスク保護の設定になっている。（P.107）
- ・セットしているディスクのオリジナルタイトル数が 99 ある。
- ・予約録画（タイマー予約・G コード予約・ディスク予約）がセットされている。

・CS録画中は、［DOOR］、［FL OFF］、［画面表示］および［CS REC］ボタンしか操作することができません。

他のボタンを操作するには、［CS REC］ボタンを押して CS 録画を中止させる必要があります。

お使いになる前に
基本的な再生操作
便利な再生操作
録画方法
DVDの編集から再生まで
いろいろな設定の変更
その他

外部入力から録画します DVD VR DVD RW

本機の外部入力端子に接続した機器から映像を録画します。

1 本機の外部入力端子に機器をつなぎます。

『最初にお読みください』をご覧になり、
接続作業を行ってください。

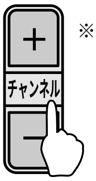
2 ディスクをセットします。

録画の操作 **1** ～ **5** と同様です。（P.46）

3 外部入力の音声を選びます。

CS 放送や WOWOW 放送の二重放送番組を録画する場合、
外部音声として［二カ国語］を選びます。
「外部入力の音声を選ぶ」（P.106）に従って操作してください。

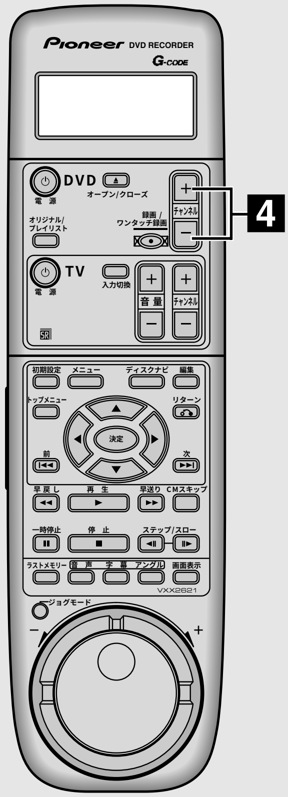
4 外部入力のチャンネルに合わせます。



※ DVD（本機）の
チャンネル切り換え
ボタンです。

外部入力端子	表示チャンネル
入力 1/BS デコーダ	L1
入力 2/CS REC	L2
INPUT3	L3

5 本機で録画の操作を行います。

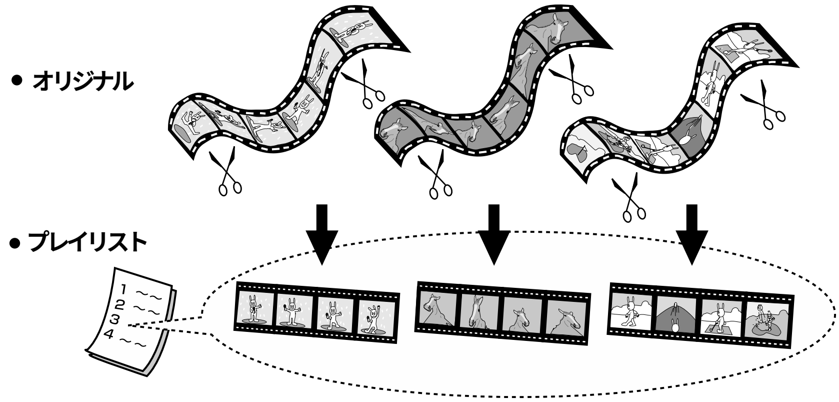


DVDの編集・再生

編集を行う前にかならずお読みください

編集とは

一般にビデオ編集というと、実際に映像を切ったり、貼ったりして再生したい順に映像をつなぐことです。しかし、本機で行う編集は、同一ディスク内に録画されたDVDの映像をもとに、プレイリストを作り、プレイリストを編集することです。もとのオリジナル映像には手を加えないため、編集の失敗を恐れることはありません。作成・編集したプレイリストを再生すると、あたかも映像を切ったり、貼ったりしてつないだ映像を再生しているように見えます。しかし、実際はプレイリストに従い、オリジナルの映像を再生しています。プレイリストは、オリジナルの映像をもう１つコピーするわけではないので、少ないディスクスペースで編集作業を行うことができます。
※ オリジナルでも一部の編集作業を行うことができます。



編集の手順

録画した DVD を編集するときの基本的な手順を示しますので参考にしてください。

ディスクをセットします。

↓

プレイリストを作成します。 3 つの方法があります。
- **オリジナルの一部をコピー**（P.68）....... オリジナルから切り出してプレイリストを作ります。
- **オリジナルのコピー**（P.69）.................. オリジナルのタイトルを丸ごとコピーします。
- **プレイリストのコピー**（P.70）.............. プレイリストのタイトルを丸ごとコピーします。

↓

作成したプレイリストを選び、お好みに合わせて編集します。
- チャプター区切りの作成（P.71）
- タイトル名称の変更（P.72）
- 指定した範囲を消去（P.74）
- 2 つのタイトルをつなげる（P.76）
- 指定した範囲を別の場所へ追加（P.77）
- 指定した範囲を別の場所へ移動（P.79）など。

↓

編集したプレイリストを再生します（P.89）。

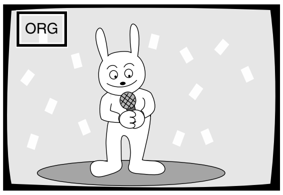
オリジナルとプレイリスト

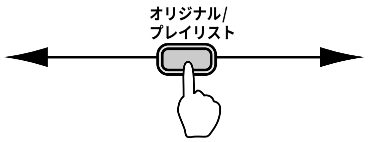
●オリジナル

録画すると１つのタイトルができます。
実際に録画して作られたタイトルの映像を「オリジナル」と呼びます。

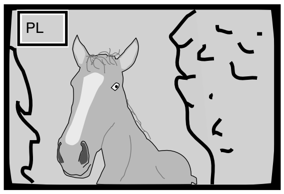
●プレイリスト

オリジナルをもとに編集用に作成したタイトルを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストに切り換えると、本体表示窓に「PLAYLIST」と表示されます。（非表示のときは「オリジナル」に切り換わっています。）



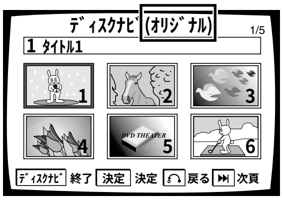


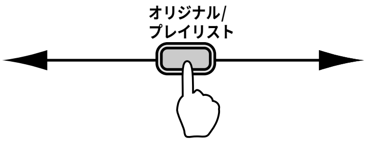
オリジナルとプレイリストを
切り換えます。



・**本機の電源がオンの状態でオリジナルに切り換えた画面例**
ディスクナビや編集に切り換えるとオリジナルを操作する画面になります。

・**本機の電源がオンの状態でプレイリストに切り換えた画面例**
ディスクナビや編集に切り換えるとプレイリストを操作する画面になります。





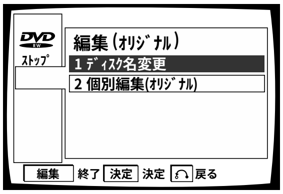
オリジナルとプレイリストを
切り換えます。

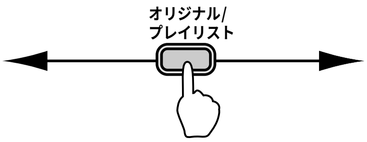


・**ディスクナビのオリジナル画面例**
オリジナルを再生するときに操作します。

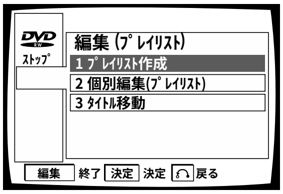
※プレイリストを１つも作成していない場合、プレイリストへの切り換えはできません。プレイリストを作成してください。

・**ディスクナビのプレイリスト画面例**
プレイリストを再生するときに操作します。





オリジナルとプレイリストを
切り換えます。

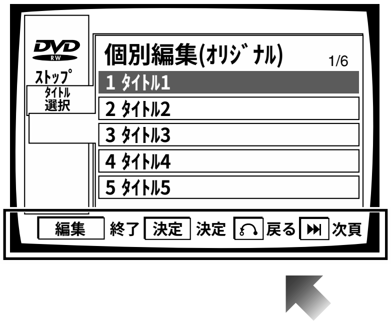


オリジナルを編集するときに操作します。
オリジナルタイトルは 99 まで作成できます。

プレイリストを編集するときに操作します。
プレイリストタイトルは 99 まで作成できます。

基本的な操作について

●ボタンの働き



ここに表示されます

編集 ………… **編集を開始、終了します。**

決定 ………… **選択した項目の内容を表示したり、設定内容を変更したりします。**

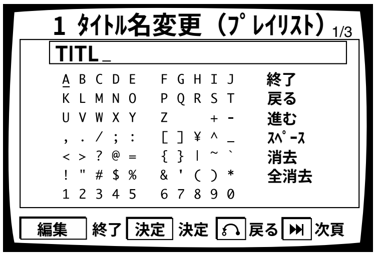
リターン ………… **一つ前の画面に戻ります。**

次 ………… **次ページの画面を表示します。画面の項目や選択項目などが次のページにもあるときに表示されます。**

前 ………… **前ページの画面を表示します。**

●タイトル入力のしかた

ディスク名の変更やタイトル名を入力、変更するとき（P.72/82/84）の操作方法は次のとおりです。



① 文字種を切り換えます。



英字大文字→英字小文字→カタカナ

② 文字や動作を選びます。



③ 選んだ文字や動作を決定します。



④ 操作 ①②③ を繰り返し、1文字ずつ入力します。

※ 本機で入力できる文字数は、最大 30 文字までです。

⑤ 最後に「終了」の動作を選び、決定します。



[動作]

終了：タイトル入力を終了します。
戻る：カーソルを前に戻します。
進む：カーソルを先へ進めます。
スペース：空白を入力します。
消去：カーソル上の文字を 1 つずつ消します。
全消去：入力した文字をすべて消します。

プレイリストを作成します

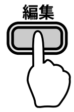
編集の最初に行うのがプレイリストの作成です。作成方法は３通りありますので、状況に合わせて選び、操作してください。プレイリストは 99 まで作成できます。プレイリストを作成する場合には、１つのプレイリストにつき最大 12 時間までにしてください。

※すでにプレイリストがある場合、編集画面の項目が変わります。

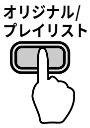
オリジナルの一部をプレイリストにコピーする

**オリジナルから指定した範囲をコピーし、新しいプレイリストを作成します。
オリジナルの範囲は、連続するタイトルをまたいで指定することができます。**

1 編集画面を表示します。



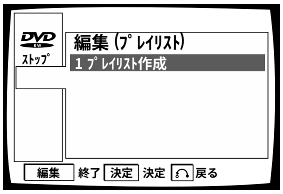
2 プレイリストの編集に切り換えます。





プレイリストを選択

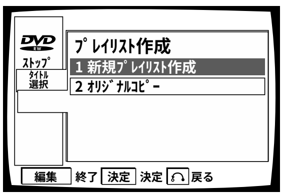
3 ［プレイリスト作成］を選びます。





4 ［新規プレイリスト作成］を選びます。

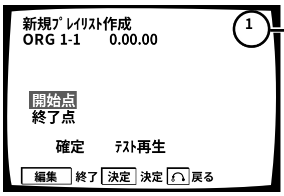
オリジナルのタイトル 1 が自動的に再生されます。





5 オリジナルのコピー開始場面を選びます。

①コピーしたいタイトルを再生し、開始したい場面を探します。



作成中のプレイリストのタイトル番号

②開始場面を決定します。

カーソルが［終了点］枠に移動します。



6 オリジナルのコピー終了場面を選びます。

①終了したい場面を探します。



②終了場面を選びます。

カーソルが［確定］枠に移動します。



7 テスト再生をします。（テスト再生を省略して 8 の操作へ進むこともできます。）

①［テスト再生］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

開始点から終了点までの範囲をテスト再生します。





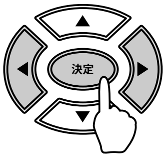
- コピー範囲の指定をやり直したい場合、▲/▼ボタンで［開始点］または［終了点］へ戻し、5 または 6 の操作をやり直してください。

※すでにプレイリストがある場合、編集画面の項目が変わります。

8 コピー範囲を確定します。

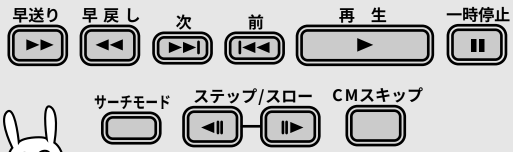
①［確定］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。





指定する場面を探すには

開始や終了などの場面を探すときには通常の再生時の操作が可能です。



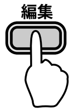


などのボタンで操作してください。

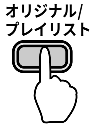
オリジナルのタイトルをプレイリストにコピーする

オリジナルのタイトルをコピーし、新しいプレイリストを作成します。

1 編集画面を表示します。



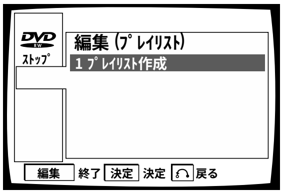
2 プレイリストの編集に切り換えます。





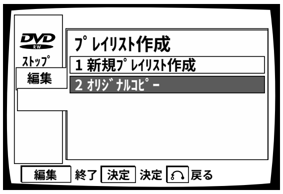
プレイリストを選択

3 ［プレイリスト作成］を選びます。





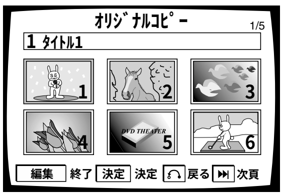
4 ［オリジナルコピー］を選びます。





5 コピーするオリジナルのタイトルを選び、決定します。

タイトル名もコピーされます。

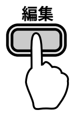




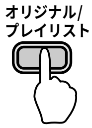
プレイリストをコピーする

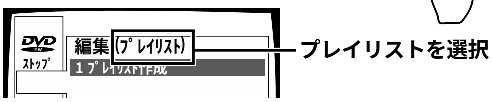
既存のプレイリストをコピーし、新しいプレイリストを作成します。

1 編集画面を表示します。

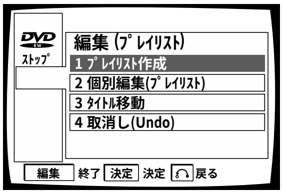


2 プレイリストの編集に切り換えます。



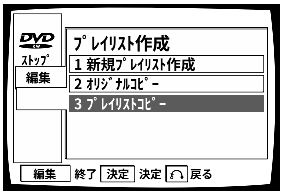


3 ［プレイリスト作成］を選びます。





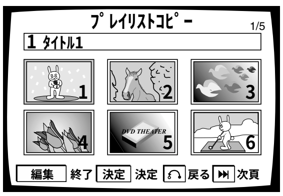
4 ［プレイリストコピー］を選びます。





5 コピーするプレイリストのタイトルを選び、決定します。

タイトル名もコピーされます。





プレイリストを編集します DVD VIDEO DVD RW

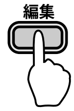
作成したプレイリストを編集します。
映像の追加や移動、消去を行っても、オリジナル映像にはまったく影響しません。

チャプターの区切りを作成する（オート CHP マーク）

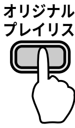
プレイリストに定期的な時間単位でチャプターの区切りを付けます。
チャプター区切りを付けたプレイリストは､再生時にサーチモードなどで見たいチャプターの頭出しをしたり､イントロ再生することができます。チャプター区切りは、3 分、5 分、10 分、30 分の単位から選びます。
チャプターはオートチャプターやチャプターマークの機能を使って作ることができますが､それ以外に次のような操作を行った場合には自動的にチャプターで区切られます。

- A-B 消去（P.74）
- タイトル追加（P.76）
- A-B 追加（P.77）
- A-B 移動（P.79）

1 編集画面を表示します。

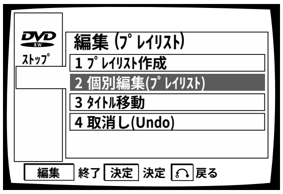


2 プレイリストの編集に切り換えます。



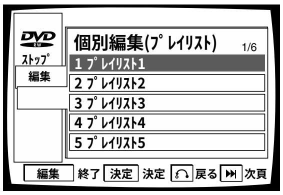


3 ［個別編集（プレイリスト）］を選びます。



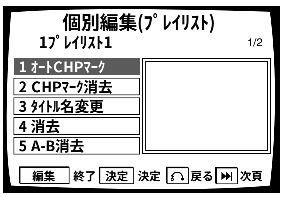


4 編集するタイトルを選びます。



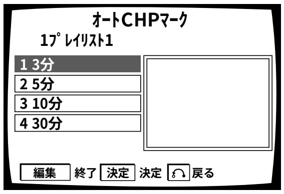


5 ［オート CHP マーク］を選びます。



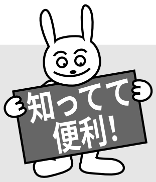


6 オート CHP マークを付ける時間を選び、決定します。





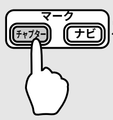
チャプターの区切りは、1 つのディスクにオリジナル、プレイリスト合わせて最大 999 まで設定できます。



好みの場面にチャプターマーク（区切り）を入れるには、



プレイリストを再生中に、



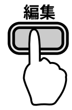
ボタンを押します。

テレビ画面に「CHP MARK」と表示されます。

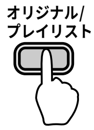
チャプターの区切りを消去する（CHP マーク消去）

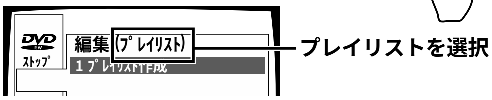
チャプター区切り作成機能など（P.71）で付加したチャプター区切りをすべて消去し、1つのチャプターに戻します。

1 編集画面を表示します。

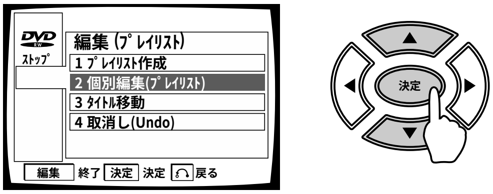


2 プレイリストの編集に切り換えます。

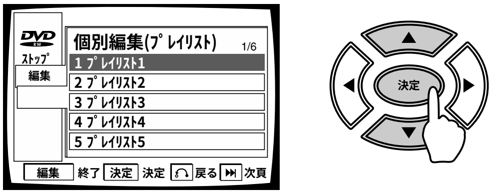




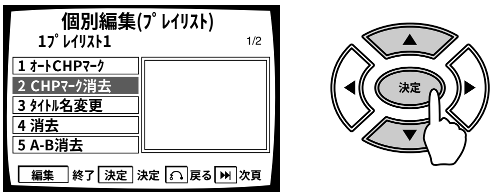
3 ［個別編集（プレイリスト）］を選びます。



4 編集するタイトルを選びます。

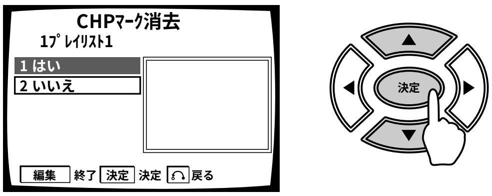


5 ［CHP マーク消去］を選びます。



6 ［はい］を選び、決定します。

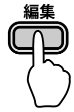
チャプター区切りが消去されます。



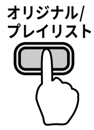
タイトル名を変更する

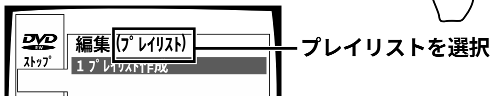
プレイリストのタイトル名を変更します。
※ 本機で入力できる文字数は、最大 30 文字までです。

1 編集画面を表示します。

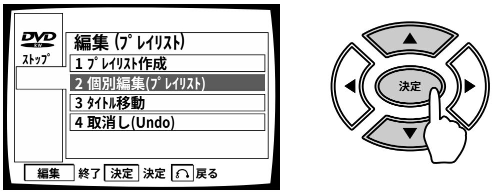


2 プレイリストの編集に切り換えます。

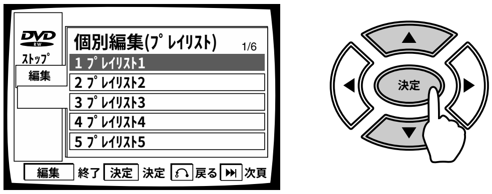




3 ［個別編集（プレイリスト）］を選びます。

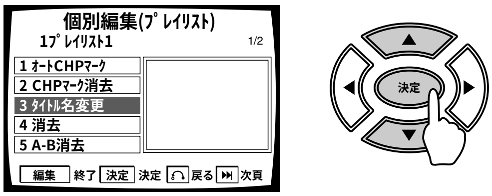


4 編集するタイトルを選びます。

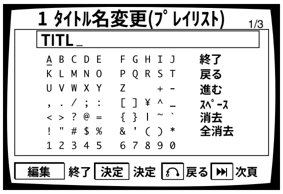


5 ［タイトル名変更］を選びます。

タイトル名変更画面が表示されます。



6 タイトル名を変更し、決定します。





※ 詳しくは、P.67「タイトル入力のしかた」をお読みください。

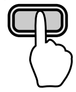
タイトル単位で消去する

プレイリストをタイトルごと消去します。オリジナルにはまったく影響ありません。

1 編集画面を表示します。



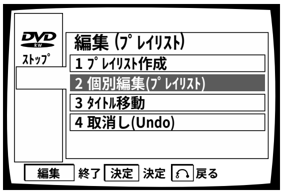
2 プレイリストの編集に切り換えます。





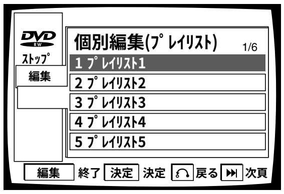
プレイリストを選択

3 ［個別編集（プレイリスト)］を選びます。



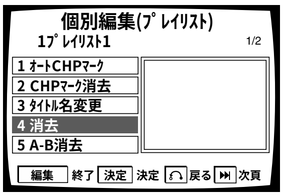


4 編集するタイトルを選びます。





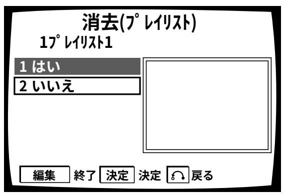
5 ［消去］を選びます。





6 ［はい］を選び、決定します。

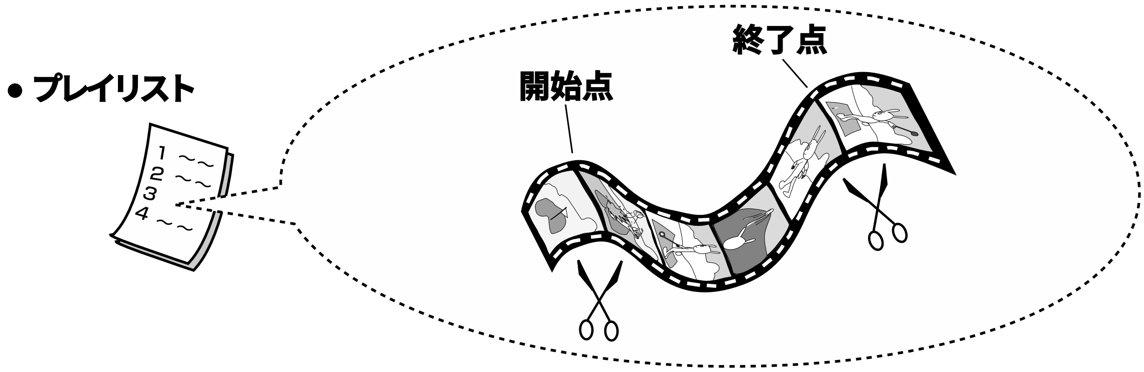
選択したタイトルを消去します。



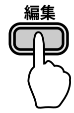


選んだ場面を消去する（A-B 消去）

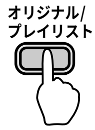
開始と終了の位置を指定し、その間の映像を消去します。
A-B 消去した点には、チャプター区切りが自動的に入ります。

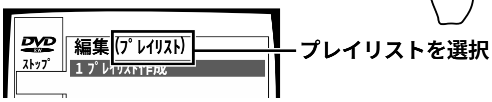


1 編集画面を表示します。

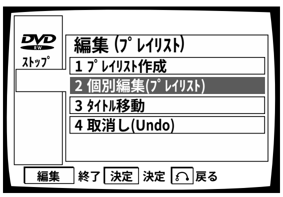


2 プレイリストの編集に切り換えます。



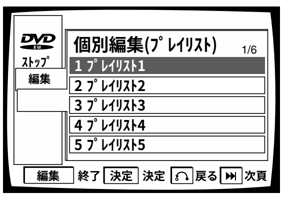


3 ［個別編集（プレイリスト)］を選びます。





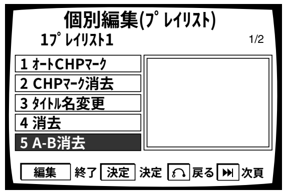
4 編集するタイトルを選びます。





5 ［A-B 消去］を選びます。

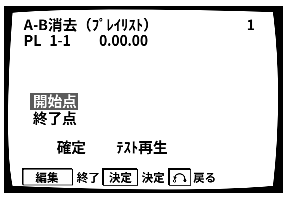
選択したプレイリストが自動的に再生されます。





6 消去開始場面を選びます。

①消去を開始したい場面を探します。



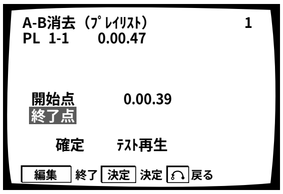
②消去開始場面を決定します。

カーソルが［終了点］枠に移動します。



7 消去終了場面を選びます。

①消去を終了したい場面を探します。



②消去終了場面を選びます。

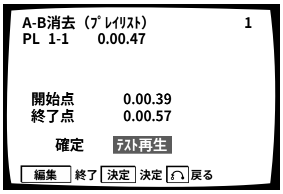
カーソルが［確定］枠に移動します。



8 テスト再生をします。(テスト再生を省略して 9 の操作へ進むこともできます。)

①［テスト再生］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

指定範囲の前後約3秒間をテスト再生します。

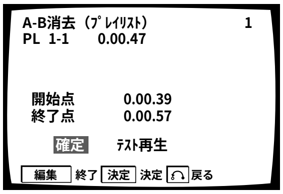




● 消去範囲の指定をやり直したい場合、▲/▼ボタンで［開始点］または［終了点］へ戻し、6 または 7 の操作をやり直してください。

9 消去する範囲を確定します。

①［確定］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

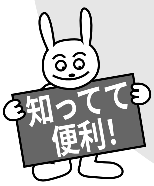




指定する場面を探すには

開始や終了などの場面を探すときには通常の再生時の操作が可能です。



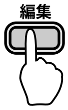


などのボタンで操作してください。

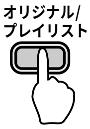
タイトル単位で追加する（タイトル追加）

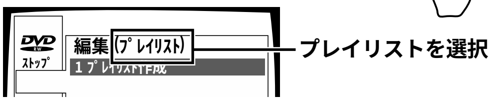
プレイリストの最後にオリジナルのタイトルをタイトル単位で追加します。2つのタイトルをつなげるときに利用してください。タイトル追加した点には、チャプター区切りが自動的に入ります。

1 編集画面を表示します。

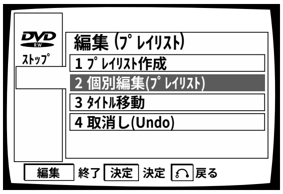


2 プレイリストの編集に切り換えます。



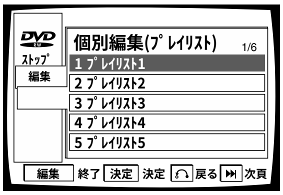


3 ［個別編集（プレイリスト）］を選びます。



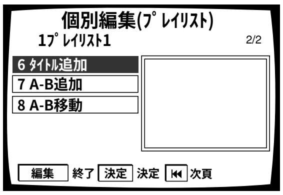


4 編集するタイトルを選びます。





5 ［タイトル追加］を選びます。





● ［タイトル追加］は次の画面にあります。

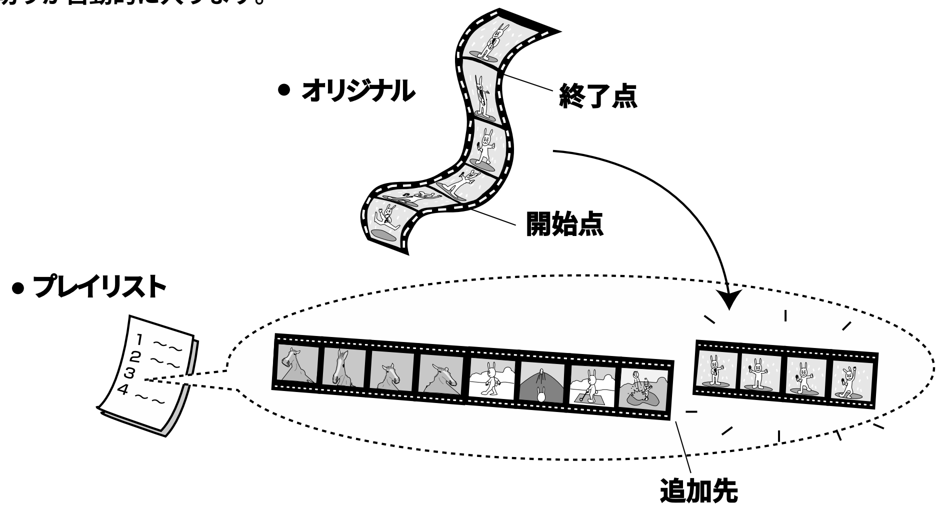
6 追加するオリジナルタイトルを選び、決定します。



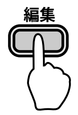


オリジナルからコピーした場面を最後に追加する（A-B 追加）

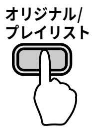
オリジナルの開始と終了の位置を指定し、その間の映像をコピーし、プレイリストの最後に追加します。
オリジナルの範囲は、連続するタイトル間をまたがって指定することもできます。開始点（追加先）には、チャプター区切りが自動的に入ります。

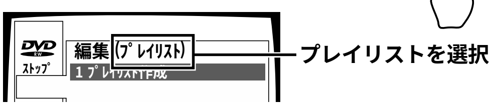


1 編集画面を表示します。

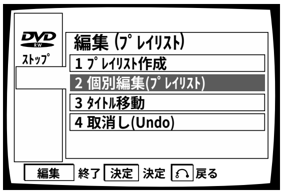


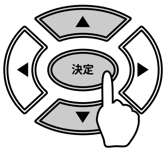
2 プレイリストの編集に切り換えます。



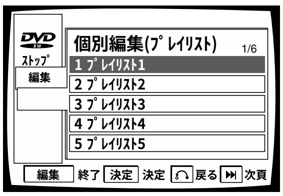


3 ［個別編集（プレイリスト)］を選びます。





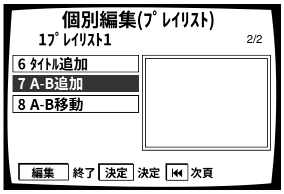
4 編集するタイトルを選びます。





5 ［A-B 追加］を選びます。

オリジナルのタイトル 1 が自動的に再生されます。

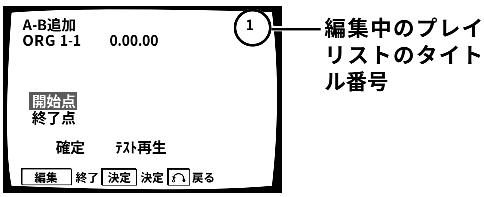




● ［A-B 追加］は次の画面にあります。

6 オリジナルの追加開始場面を選びます。

① 開始したい場面を探します。



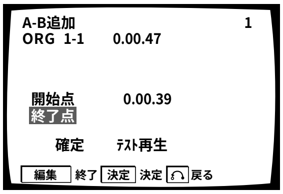
② 開始場面を決定します。

カーソルが［終了点］枠に移動します。



7 オリジナルの追加終了場面を選びます。

①**終了したい場面を探します。**



②**終了場面を決定します。**

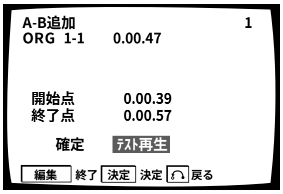
カーソルが［確定］枠に移動します。

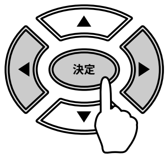


8 テスト再生をします。(テスト再生を省略して 9 の操作へ進むこともできます。)

①**［テスト再生］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。**

開始点から終了点までの範囲をテスト再生します。

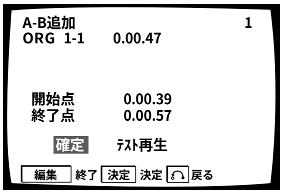


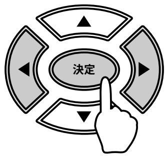


● 追加範囲の指定をやり直したい場合、▲/▼ボタンで［開始点］または［終了点］へ戻し、6 または 7 の操作をやり直してください。

9 追加する範囲を確定します。

①**［確定］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。**

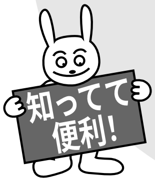




指定する場面を探すには

開始や終了などの場面を探すときには通常の再生時の操作が可能です。

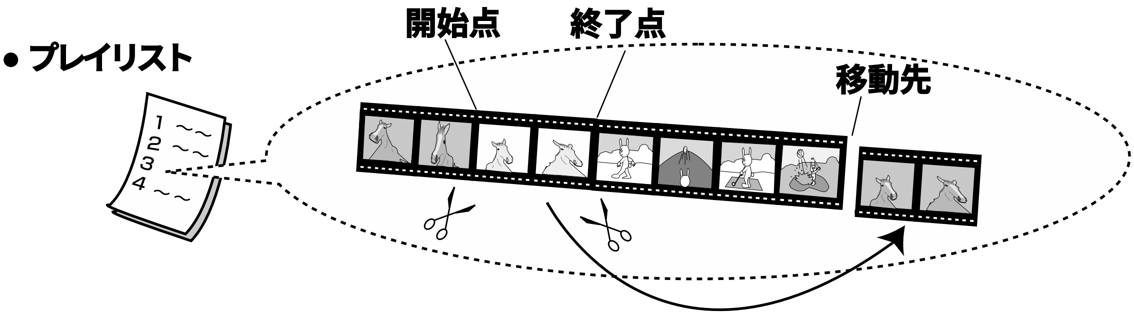




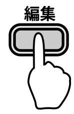
などのボタンで操作してください。

選んだ場面を別の場面に移動する（A-B 移動）

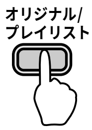
開始と終了の位置を指定し、その場面を同一プレイリスト内の別の場面へ移動します。
開始点、終了点、挿入先位置にはチャプター区切りが自動的に入ります。

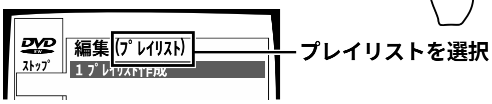


1 編集画面を表示します。

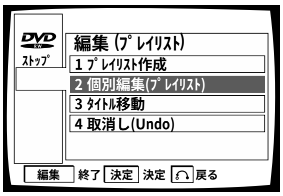


2 プレイリストの編集に切り換えます。



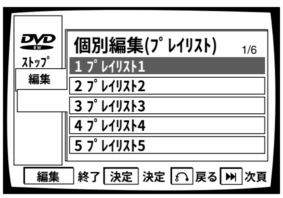


3 編集画面から［個別編集（プレイリスト)］を選びます。





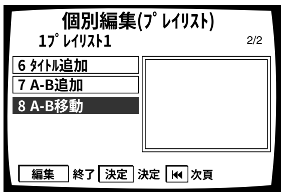
4 編集するタイトルを選びます。





5 ［A-B 移動］を選びます。

選択したプレイリストが自動的に再生されます。

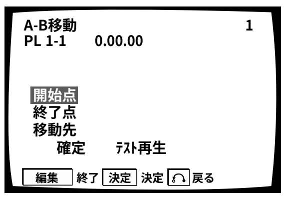




● ［A-B 移動］は次の画面にあります。

6 移動開始場面を選びます。

①開始したい場面を探します。



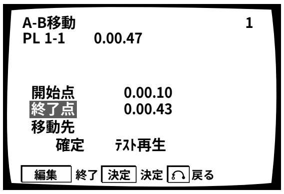
②開始場面を決定します。

カーソルが［終了点］枠に移動します。



7 移動終了場面を選びます。

①終了場面を探します。



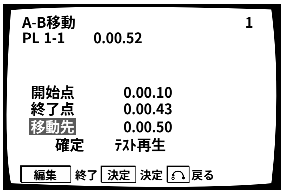
②終了場面を決定します。

カーソルが［移動先］枠に移動します。



8 移動先の場面を選びます。

①移動先の場面を探します。



②移動先の場面を決定します。

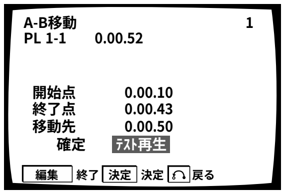
カーソルが［確定］枠に移動します。



9 テスト再生をします。(テスト再生を省略して10の操作へ進むこともできます。)

①［テスト再生］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

開始点から終了点までの範囲をテスト再生します。

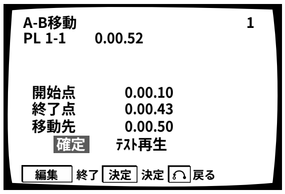




● 移動の指定をやり直したい場合、▲/▼ボタンで［開始点］、［終了点］、［移動先］へ戻し、操作 6 または 7 または 8 をやり直してください。

10 移動する範囲を確定します。

①［確定］枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。





指定する場面を探すには

開始や終了などの場面を探すときには通常の再生時の操作が可能です。



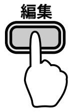


などのボタンで操作してください。

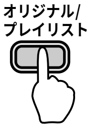
タイトルの並び順を変更する

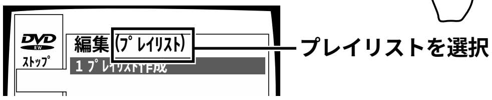
プレイリストのタイトルの並び順を変更します。

1 **編集画面を表示します。**

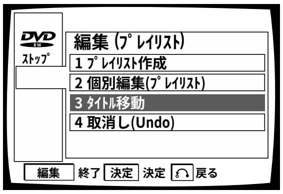


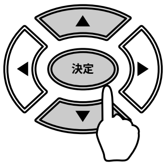
2 **プレイリストの編集に切り換えます。**



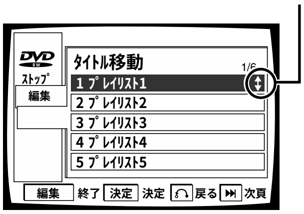


3 **［タイトル移動］を選びます。**



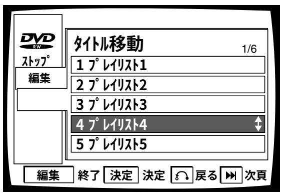


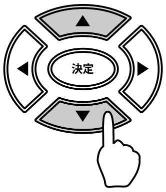
4 **移動するタイトルを選び、決定します。**
矢印（上下）がタイトル欄に表示されます。





5 **並び順を変更します。**
①移動先となる位置にカーソルを合わせます。





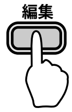
②移動先を決定します。



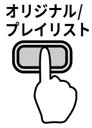
直前に行った操作を取り消す

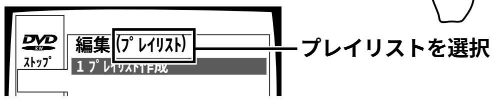
直前に行った編集操作を取り消し、1つ前の状態に戻します。元に戻すことができない場合、[取消し(Undo)]はメニュー項目として表示されません。
また、[取消し（Undo)]機能はオリジナルとプレイリストで共用しています。そのためプレイリストで行った編集操作を、オリジナル編集画面で[取消し(Undo)]することもできます。

1 **編集画面を表示します。**

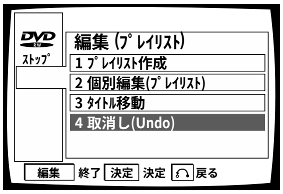


2 **プレイリストの編集に切り換えます。**



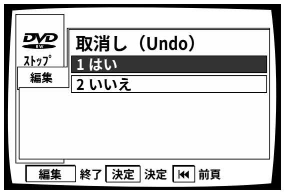


3 **［取消し（Undo)］を選びます。**





4 **［はい］を選び、決定します。**





- 以下の操作を行った場合は、取り消しは効きません。
  - 新たに録画を行った場合
  - ディスクを取り出した場合
  - 本機の電源をオフにした場合
- 編集画面を終了したあとでも、ディスクの取り出しや本機の電源をオフしない限り、再び編集画面で前に行った操作を取消すことができます。

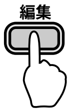
オリジナルを編集します DVD VIDEO DVD RW

録画したDVDなどオリジナルの映像を編集します。ディスクの空き時間を確保するために録画したDVDを消去したり、録画や編集ができないように大事なタイトルを保護したりするときに利用してください。

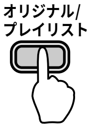
ディスクの空き時間を確保するために小さなエリアを数多く消去した場合、消去した部分の合計時間と確保できた空き時間とが一致しなくなる場合があります。消去を行う場合、できるだけ大きな単位で消去することをおすすめします。

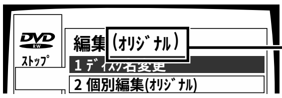
ディスク名を入力・変更する

1 編集画面を表示します。



2 オリジナルの編集に切り換えます。

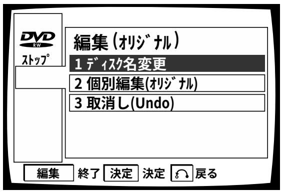




オリジナルを選択

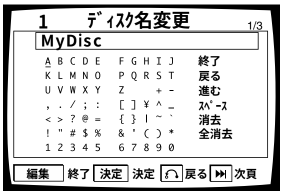
3 ［ディスク名変更］を選びます。

ディスク名変更入力画面が表示されます。





4 ディスク名を入力・変更します。





※ 詳しくは、P.67「タイトル入力のしかた」をお読みください。
※ 本機で入力できる文字数は、最大30文字までです。

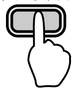
編集・消去を不可にする（保護）

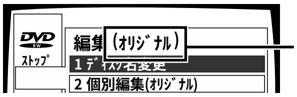
タイトルを保護します。保護したタイトルは編集・消去できなくなります。保護を解除すると再び編集や消去が可能になります。
※ プレイリストを保護する機能はありません。

1 編集画面を表示します。

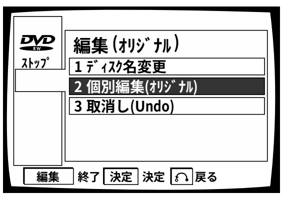


2 オリジナルの編集に切り換えます。



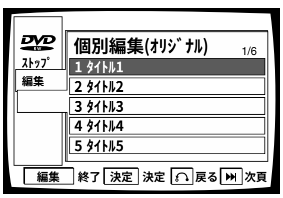


3 ［個別編集（オリジナル)］を選びます。





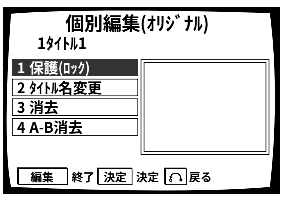
4 保護するタイトルを選びます。





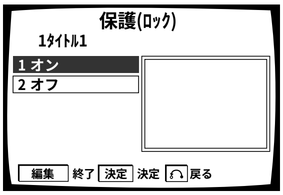
5 ［保護（ロック)］を選びます。

保護確認画面が表示されます。





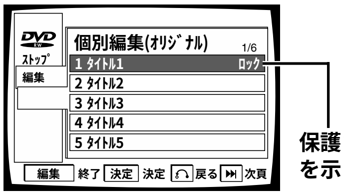
6 ［オン］を選び、決定します。





※保護されているタイトルを選び、［オフ］を選ぶと、保護を解除します。

●保護されたタイトルは

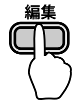


保護されていることを示します。

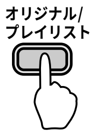
タイトル名を変更する

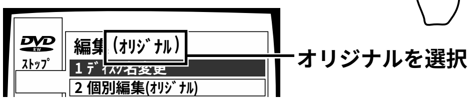
オリジナルのタイトル名を変更します。
録画すると、日時・時刻・チャンネル番号などを含むタイトル名が自動的に付けられます。

1 編集画面を表示します。

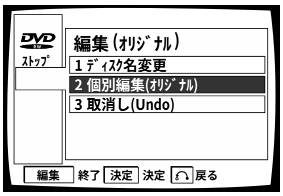


2 オリジナルの編集に切り換えます。



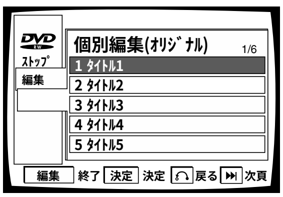


3 [個別編集（オリジナル)］を選びます。





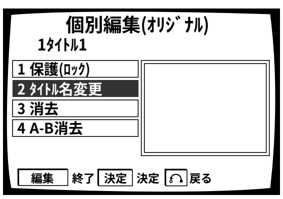
4 編集するタイトルを選びます。





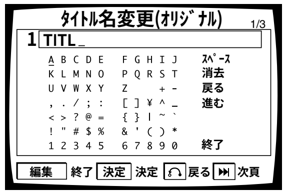
5 [タイトル名変更］を選びます。

タイトル変更入力画面が表示されます。





6 タイトルを変更します。





※ 詳しくは、P.67「タイトル入力のしかた」をお読みください。
※ 本機で入力できる文字数は、最大30文字までです。

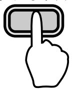
タイトル単位で消去する

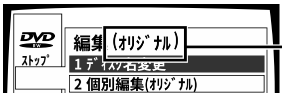
オリジナルをタイトルごと消去します。ディスクがいっぱいになったら、不要なタイトルを消してください。

1 編集画面を表示します。



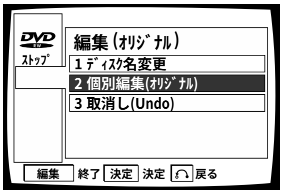
2 オリジナルの編集に切り換えます。





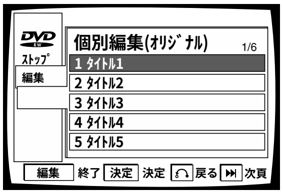
オリジナルを選択

3 [個別編集（オリジナル)］を選びます。



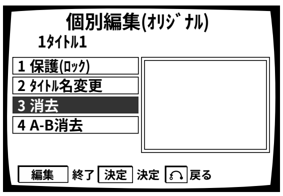


4 編集するタイトルを選びます。





5 [消去］を選びます。

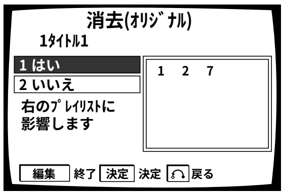




6 [はい］を選び、決定します。

選択したタイトルを消去します。

**消去することで影響がでるプレイリストの番号が表示されますので、確認してから操作してください。
オリジナルが消去されると、プレイリストを再生したときにその部分の映像が無くなります。**



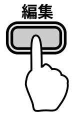


● 枠内のプレイリストのタイトル番号が表示しきれない場合、「--」を表示します。

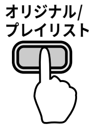
選んだ場面を消去する（A-B 消去）

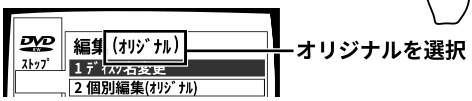
開始と終了の位置を指定し、その範囲の映像を消去します。オリジナルを編集するため、消去した部分の映像は元に戻すことができません。十分に注意して操作してください。（[取消し(Undo)]を除きます。詳しくはP.88を参照してください。）
本機能はディスクの空き時間を増やしたいときにも利用できます。その場合は、連続した約 1 分以上の映像を消去してください。また、A-B 消去した点には、チャプター区切りが自動的に入ります。

1 編集画面を表示します。

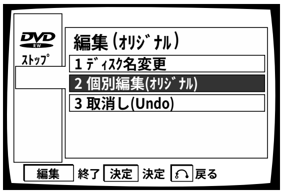


2 オリジナルの編集に切り換えます。



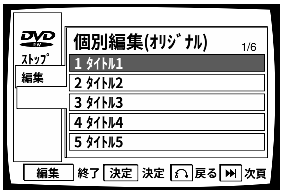


3 ［個別編集（オリジナル）］を選びます。





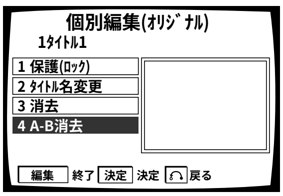
4 編集するタイトルを選びます。





5 ［A-B 消去］を選びます。

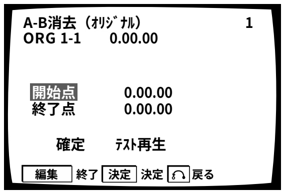
選択したタイトルが自動的に再生されます。





6 消去開始場面を選びます。

①消去を開始したい場面を探します。



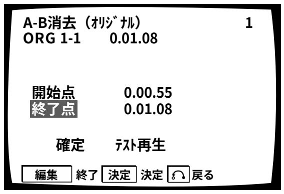
②消去開始場面を決定します。



カーソルが［終了点］枠に移動します。

7 消去終了場面を選びます。

①消去を終了したい場面を探します。



②消去終了場面を決定します。



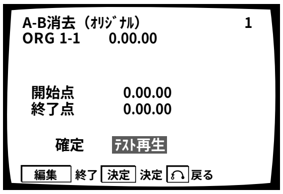
カーソルが［確定］枠に移動します。

開始点から5秒以上経過した場面を選んでください。
5 秒未満の A-B 消去はできません。

8 テスト再生をします。(テスト再生を省略して 9 の操作へ進むこともできます。)

① [テスト再生] 枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

指定範囲の前後約3秒間をテスト再生します。

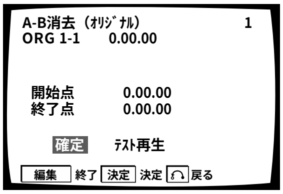




- 消去範囲の指定をやり直したい場合、▲/▼ボタンで［開始点］または［終了点］へ戻し、6 または 7 の操作をやり直してください。

9 消去する範囲を確定します。

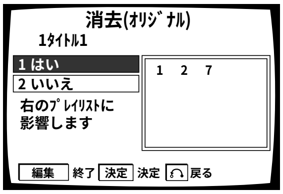
① [確定] 枠にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。





② [はい] を選び、決定します。

消去することで影響がでるプレイリストの番号が表示されますので、確認してから操作してください。オリジナルが消去されると、プレイリストを再生したときにその部分の映像が無くなります。

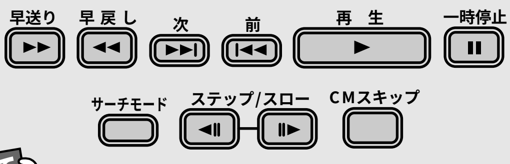


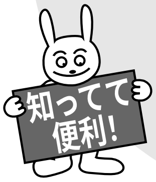


- 枠内のプレイリストのタイトル番号が表示しきれない場合、「--」を表示します。

指定する場面を探すには

開始や終了などの場面を探すときには通常の再生時の操作が可能です。



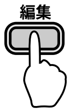


などのボタンで操作してください。

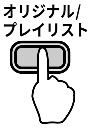
直前に行った操作を元に戻す

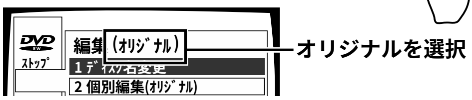
直前に行った編集操作を取り消し、1 つ前の状態に戻します。
元に戻すことができない場合、［取消し（Undo)］はメニュー項目として表示されません。
また、［取消し（Undo)］はオリジナル編集とプレイリスト編集で共用しています。そのため、オリジナルで行った編集操作をプレイリスト編集画面で［取消し（Undo)］することもできます。

1 編集画面を表示します。

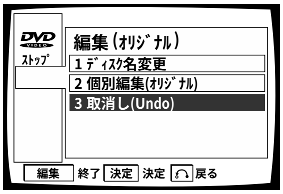


2 オリジナルの編集に切り換えます。



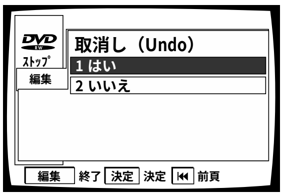


3 ［取消し（Undo)］を選びます。





4 ［はい］を選び、決定します。





- 以下の操作を行った場合は、取消しは効きません。
  - 新たに録画を行った場合
  - オリジナルタイトルの保護（ロック）を行った場合
  - ディスクを取り出した場合
  - 本機の電源をオフにした場合
- 編集画面を終了したあとでも、ディスクの取り出しや本機の電源をオフしない限り、再び編集画面で前に行った操作を取消すことができます。

編集したプレイリストを再生します DVD VR DVD RW

プレイリストを再生します。

編集作業で消去や追加、移動した場面では、一瞬ポーズが入ったように見えます。

ディスクナビから再生する

ディスクナビ画面例

プレイリストを選択

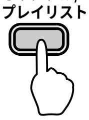


再生したいタイトルを選択

1 ディスクナビ画面を表示します。



2 プレイリストに切り換えます。



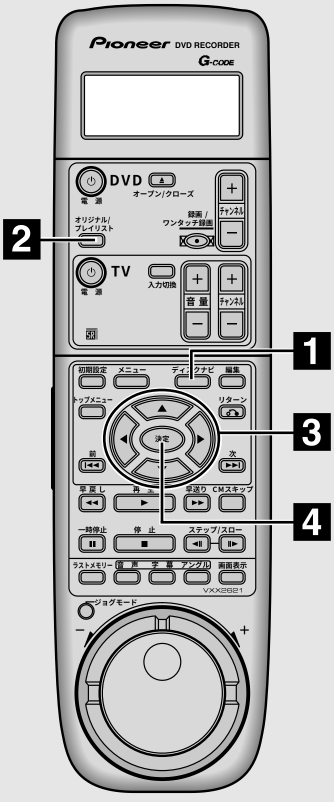
● ディスクナビ画面を表示する前に切り換えることもできます。

3 再生するタイトルの映像を選びます。



4 選択したタイトルを再生します。

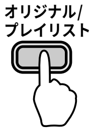




各チャプターの冒頭を再生する（イントロ再生）

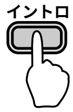
チャプター区切りが入っている場合、各チャプターの冒頭部分を約 5 秒間づつ連続再生します。録画したドラマのあらすじを見たいときなどに利用すると良いでしょう。その場合、録画したオリジナルからプレイリストを作り、オートチャプター機能であらかじめチャプター区切りを付けて、イントロ再生します。また、オリジナルを選んだ場合もイントロ再生ができます。

1 プレイリストに切り換えます。



2 イントロ再生を開始します。

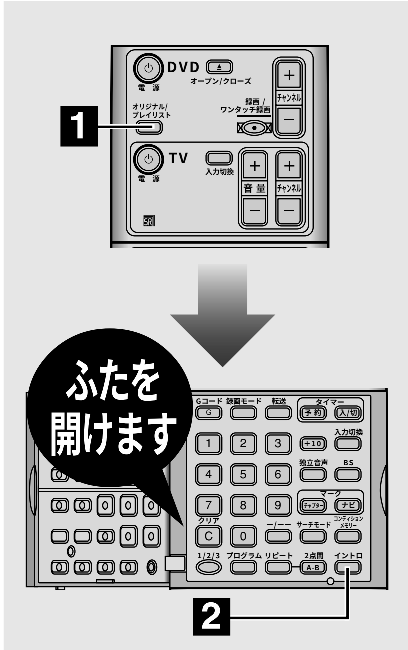
イントロ再生が終わると、
自動的に停止します。



● 再生中は現タイトルからのチャプターイントロ再生、停止中はタイトル順にチャプターのイントロ再生を行います。

※ チャプター区切りが行われていない場合、１タイトル = １チャプターとして再生しますので、タイトルのイントロ再生になります。

※ オリジナルでは、録画中に一時停止した部分や[A-B 消去]した部分に、自動的にチャプター区切りが付きます。



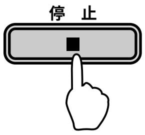
●イントロ再生の途中で再生するには

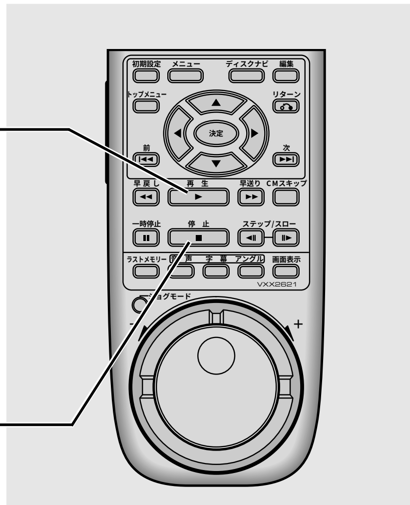
1 イントロ再生中に見たい場面になったら再生ボタンを押します。



●イントロ再生を途中で終了するには

1 イントロ再生中に停止ボタンを押します。



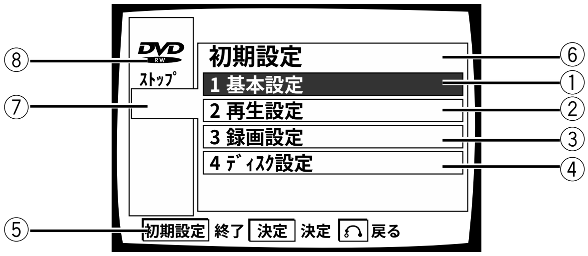


いろいろな設定を変更します

初期設定画面について

本機には、使用する上でのいろいろな環境設定があらかじめ設定されています。これらの設定は使用環境に合わせ、初期設定画面で内容を変更することができます。
ここでは初期設定画面の基本的な見方やボタンの働きについて説明します。設定を行うときの参考にしてください。

初期設定画面



●表示内容

① **基本的な設定を行います（P.92）。ディスクの有無に関わらずかならず表示されます。**
② **再生に関する設定を行います（P.96）。ディスクがセットされているときに表示されます。ディスクの種類によって設定できる項目内容が変わります。**
③ **録画に関する設定を行います（P.104）。DVD-RWディスクがセットされているときにだけ表示されます。**
④ **ディスクに関する設定を行います（P.107）。DVD-RWディスクがセットされているときにだけ表示されます。**
⑤ **そのときに有効なボタン名称とその働きが表示されます。設定画面によって表示される内容は変わります。**
⑥ **画面のタイトルが表示されます。**
⑦ **画面タイトルが順次表示され、メニューの階層が分かります。**
⑧ **セットされているディスクの種類を表示します。**

●ボタンの働き

初期設定 ……. **初期設定画面を表示または終了します。**

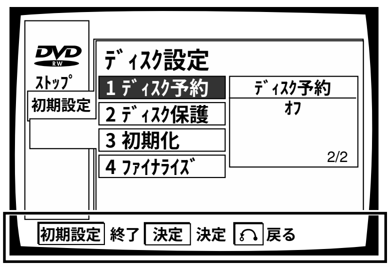
決定 ….. **選択した項目の選択肢を表示したり、設定内容を変更したりします。**

リターン ……. **一つ前の画面に戻ります。**

次 ►►| …….. **次ページの画面を表示します。選択項目などが次のページにもあるときに表示されます。**

前 |◄◄ …….. **前ページの画面を表示します。**

設定画面の見方



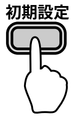
ここに表示されます

基本的な設定を行います

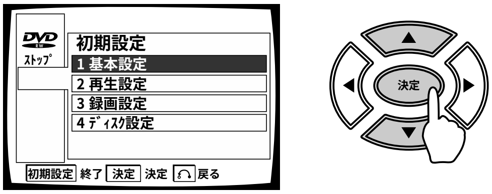
BS アンテナを調整する

BS 放送の映像の映りが悪いときに、BS アンテナの受信角度を調整するために使用します。

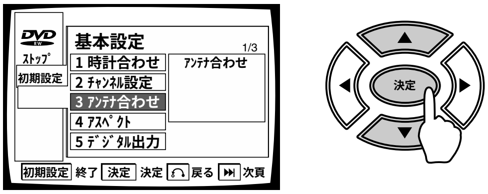
1 停止中に初期設定画面を表示します。



2 ［基本設定］を選びます。

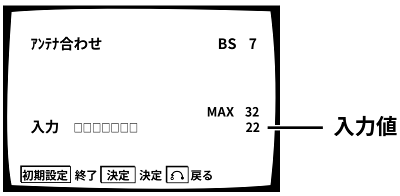


3 ［アンテナ合わせ］を選びます。



4 BS アンテナの受信角度を調整します。

アンテナ合わせ画面の入力値が高くなるようにアンテナの角度を合わせます。



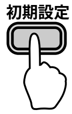
5 ［アンテナ合わせ］を終了します。



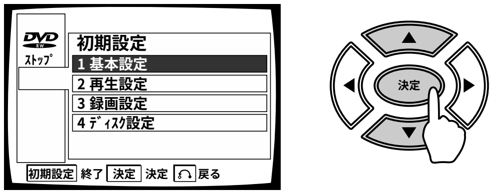
画面表示をオン・オフする

「再生」「停止」など本機の動作表示をテレビ画面に表示しないときは設定を変更してください。

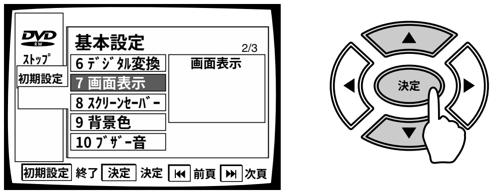
1 停止中に初期設定画面を表示します。



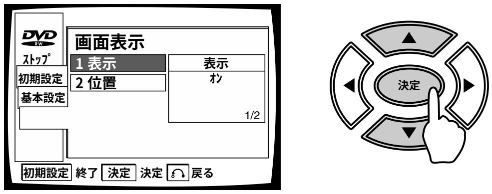
2 ［基本設定］を選びます。



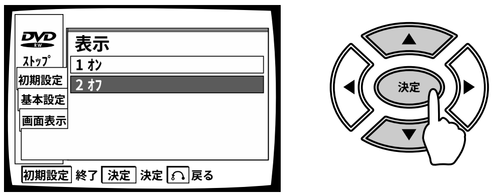
3 ［画面表示］を選びます。



4 ［表示］を選びます。



5 ［オフ］を選び、決定します。

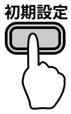


オン：本機の動作表示をテレビ画面に表示します。（出荷時の設定）
オフ：本機の動作表示をテレビ画面に表示しません。

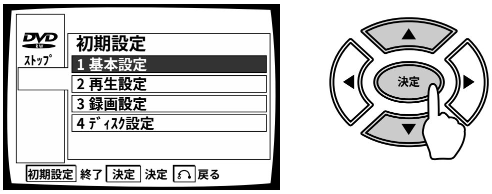
画面表示の位置を選ぶ

ワイドテレビをご使用の場合に、本機の動作表示などがテレビ画面の上下にはみ出すような場合に設定を変更してください。

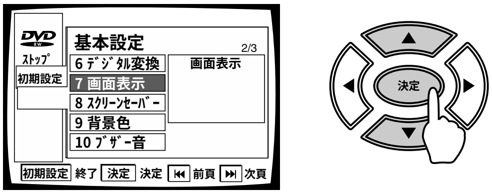
1 停止中に初期設定画面を表示します。



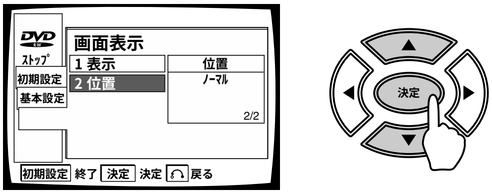
2 ［基本設定］を選びます。



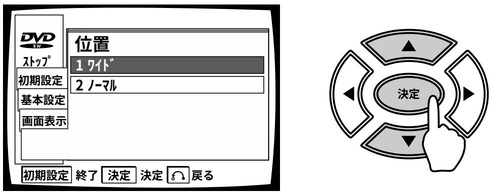
3 ［画面表示］を選びます。



4 ［位置］を選びます。



5 ［ワイド］を選び、決定します。

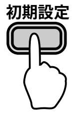


ワイド　：ワイドテレビを使用しているときに選びます。
ノーマル：普通のテレビを使用しているときに選びます。（出荷時の設定）

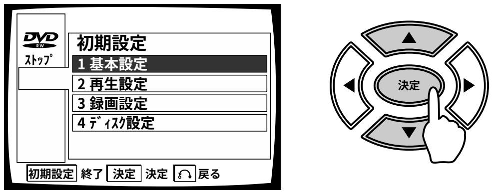
スクリーンセーバーをオン・オフする

本機の動作表示などが約 5 分間表示されたままの場合、自動的にスクリーンセーバーが働き、モニタの焼き付きを防ぎます。スクリーンセーバーをオフにするときは設定を変更してください。

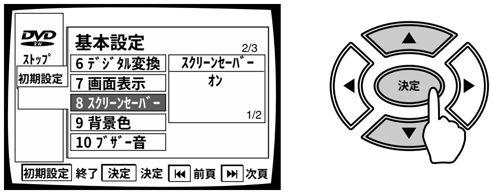
1 停止中に初期設定画面を表示します。



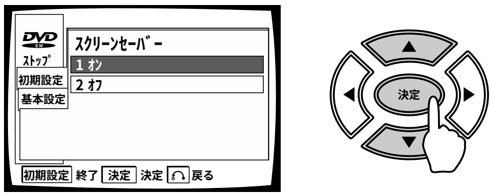
2 ［基本設定］を選びます。



3 ［スクリーンセーバー］を選びます。



4 ［オフ］を選び、決定します。



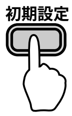
● 出荷時の設定は「オン」になっています。

背景色を変更する

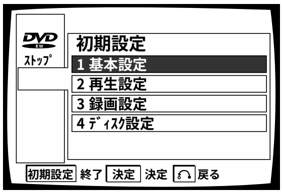
本機の設定画面などで背景色を好みの色に設定することができます。背景色が表示されるのは次の場合です。出荷時の設定はブルーです。

- **画質設定（P.96）**
- **ポーズモード（P.97）**
- **オーディオ DRC（P.97）**
- **A-B編集（P.74/77/79/86）**

1 停止中に初期設定画面を表示します。

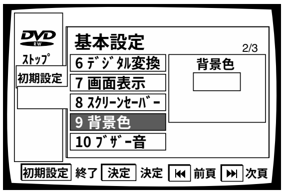


2 ［基本設定］を選びます。





3 ［背景色］を選びます。

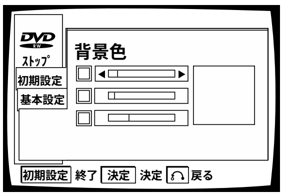


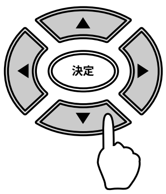


4 好みの背景色を設定します。

① 設定する色、R（赤）G（緑）B（青）を選びます。

② R、G、B のそれぞれについて色の出力量を変更します。





※ 実際に背景色として表示される色が右枠内にサンプル表示されますので確認しながら操作してください。

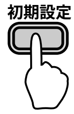
5 設定した色で決定します。



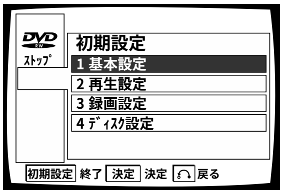
ブザー音をオン・オフする（Gコード予約時）

Gコード予約を行うときにリモコンから本機にGコードが転送されると確認のブザー音が鳴ります。このブザー音をオフにするときは設定を変更してください。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

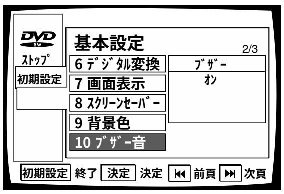


2 ［基本設定］を選びます。



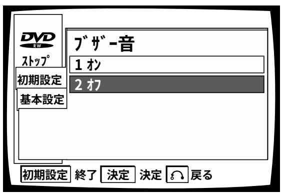


3 ［ブザー音］を選びます。





4 ［オフ］を選び、決定します。





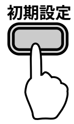
オン：Gコード予約時のブザー音を鳴らします。（出荷時の設定）

オフ：G コード予約時のブザー音をオフにします。

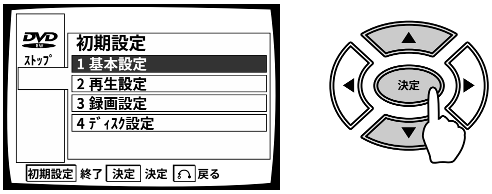
複数のレコーダーを同時に使用する

本機を複数台お使いの場合に操作してください。本機とリモコンを対応させて誤動作しないようにします。

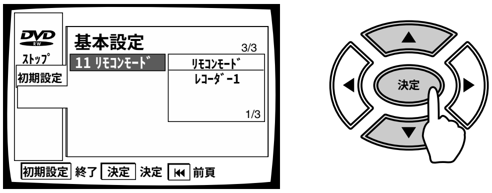
1 停止中に初期設定画面を表示します。



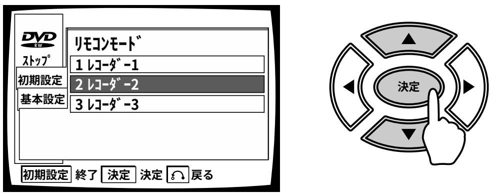
2 ［基本設定］を選びます。



3 ［リモコンモード］を選びます。



4 本機の番号を選び、決定します。

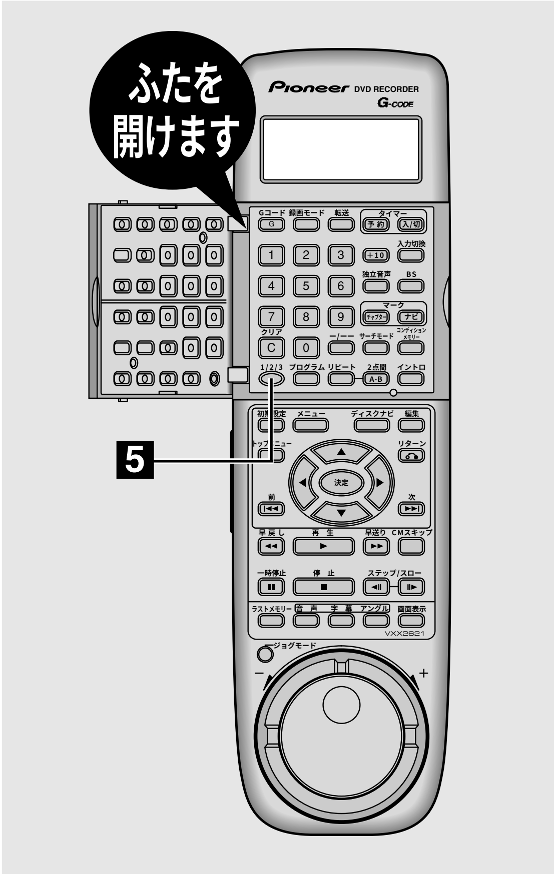


5 リモコンの番号を設定します。



操作 **4** で選んだ番号を設定します。
ボタンを押し続けると、リモコン液晶部の表示が「1→2→3」の順に番号が替わります。

● 出荷時の設定は「1」になっています。



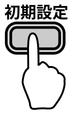
再生に関する設定を行います

画質を調整する

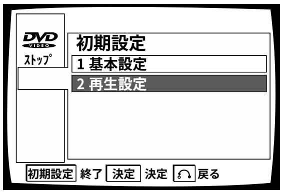
より良い画質で映像をご覧になりたいとき、または DVD の内容に合った画質で映像をご覧になりたいときに調整します。再生中にテレビの画面を見ながら調整することもできます。**（P.36）**

DVD-VIDEO の場合と DVD-RW の場合とそれぞれ別々に設定・記憶します。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

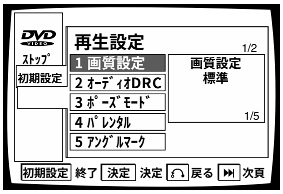


2 ［再生設定］を選びます。



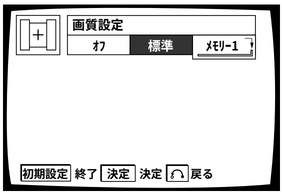


3 ［画質設定］を選びます。





4 好みの画質を選び、決定します。

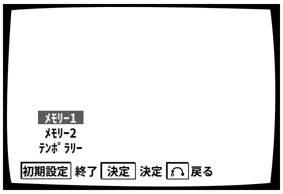




オフ：画質調整をオフにします。
標準：本機の標準的な画質設定に戻します。（出荷時の設定）
メモリー 1/ メモリー 2/ テンポラリー
：好みの画質に調整します。その設定内容を記憶させ、あとから簡単に画質の切り換えを行うことができます。

［メモリー 1/ メモリー 2/ テンポラリー］を選んだ場合は、操作 5 へ進みます。

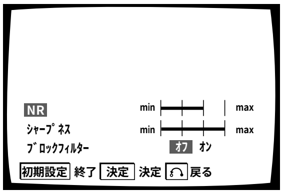
5 設定を記憶させる場所を選び、決定します。

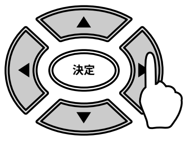




メモリー 1、メモリー 2
：画質設定の内容を本機に記憶します。
テンポラリー
：画質設定の内容を一時的に記憶します。現在の映像を一時的に調整したい場合に選びます。
また、コンディションメモリーで呼び出された設定もここにセットされます。

6 調整する項目を選び、調整します。





NR　：輝度に対して効果を発揮します。
シャープネス　：エッジ（輪郭）を強調します。

MIN ↔ 小 ↔ 効果 ↔ 大 ↔ MAX

ブロックフィルター
：MPEG特有のブロックノイズに対して効果を発揮します。オンまたはオフの設定のみです。

- DVD-VIDEO をセットしているときは、［NR］や［シャープネス］の画質微調整が可能です。DVD- R Wをセットしているときは、すべて画質調整のオンまたはオフの 2 段階の設定になります。

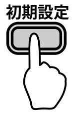
7 調整した内容を記憶し、画質設定を切り換えます。



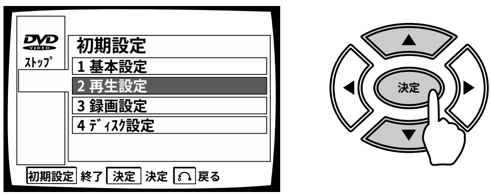
音の強弱の幅を調節する

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。大きい音を小さく､小さい音を大きくして再生する効果があります｡テレビの会話などが聞きづらいときや深夜に映画を見るような場合､その効果が大きくなるように変更するといいでしょう｡再生中に調節することもできます。**（P.38）**

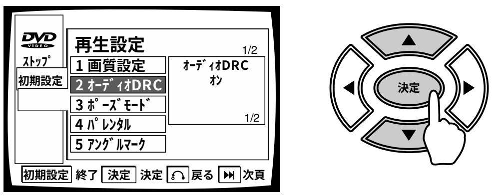
1　停止中に初期設定画面を表示します。



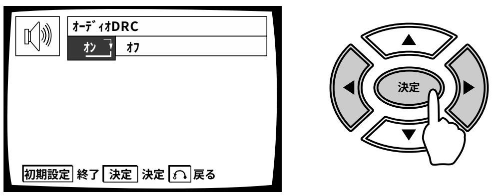
2　［再生設定］を選びます。



3　［オーディオ DRC］を選びます。

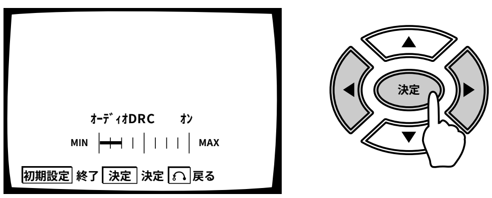


4　［オン］を選びます。



● 出荷時の設定は「オフ」になっています。

5　効果の量を調整し、決定します。

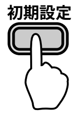


効果小　　効果大

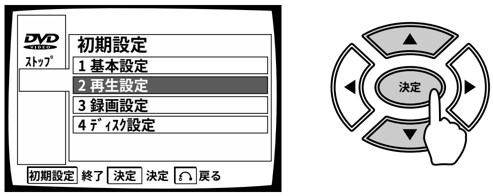
静止画の見え方を設定する

再生中に一時停止したときなどの静止画の見え方を変更します。再生中に変更することもできます。**（P.39）**

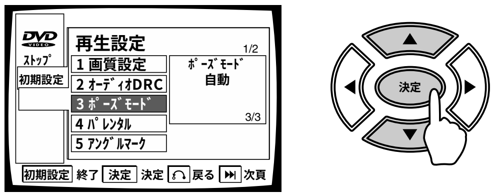
1　停止中に初期設定画面を表示します。



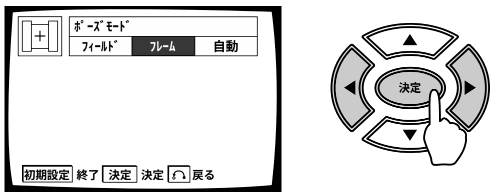
2　［再生設定］を選びます。



3　［ポーズモード］を選びます。



4　好みの設定を選び、決定します。



フィールド	：（一時停止）ボタンで一時停止にしたときなどの画面のブレを少なくします。
フレーム	：通常モードです。
自動	：再生しているディスクにあわせ､フィールドまたはフレームのどちらかに自動切り換えします（出荷時の設定）。

※セットするディスクの種類によって、再生設定画面に表示される項目内容が異なります。

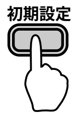
※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

視聴制限をする（パレンタルロック）

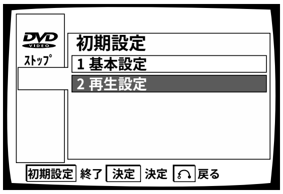
暴力シーンなどを含むDVD-VIDEOの中には、視聴制限を設けたものがあります。（ディスクのジャケットなどの表示で確認できます。）本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限することができます。例えば、本機のレベルを 6 に設定しておくと、レベル 7、レベル 8 のディスクを見るときに暗証番号の入力が必要です。

●レベルと暗証番号を設定する

1 停止中に初期設定画面を表示します。

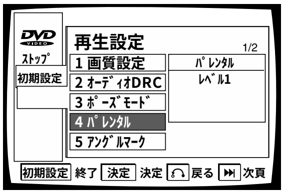


2 ［再生設定］を選びます。



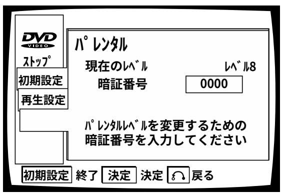


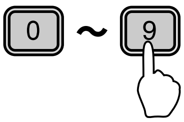
3 ［パレンタル］を選びます。





4 4 桁の暗証番号を入力します。





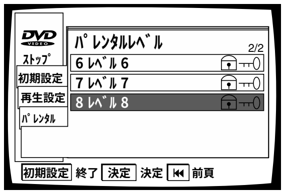
数字キーで入力します

※ 暗証番号を忘れないようにしてください。もし、忘れてしまった場合は、すべての設定を出荷時の状態に戻すことで再び設定することができます（P.109）。

5 入力を決定します。



6 パレンタルレベルを選び、決定します。



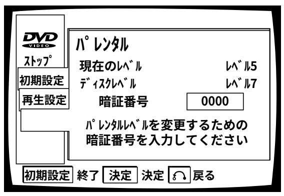


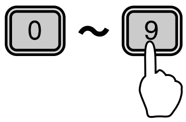
● レベルは 1 ～ 8 まであります。DVD-VIDEO に合わせて選んでください。
出荷時の設定は「レベル 8」になっています。

●視聴制限できる DVD を再生するとき

視聴制限されたディスクを再生すると、暗証番号の入力を求める画面が表示されることがあります。暗証番号を入力しないと、再生は始まりません。

1 数字ボタンで暗証番号を入力します。





数字キーで入力します

2 入力を決定します。

再生が始まります。

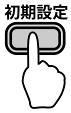


※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

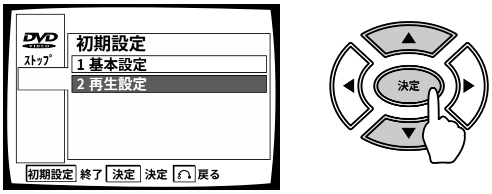
アングルマーク表示をオン・オフする

複数のアングルから映した映像が収録されている場面になると表示される マークをオン、オフできます。

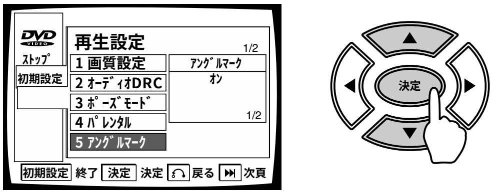
1 **停止中に初期設定画面を表示します。**



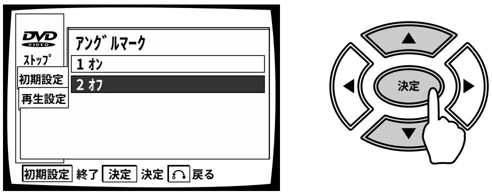
2 **［再生設定］を選びます。**



3 **［アングルマーク］を選びます。**



4 **［オフ］を選び、決定します。**



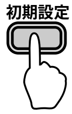
オン：アングルマークを表示します。
（出荷時の設定）
オフ：アングルマークを表示しません。

※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

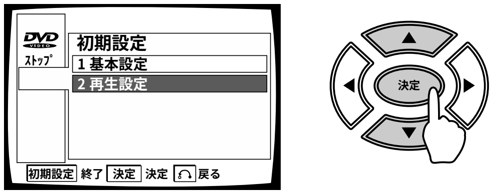
音声言語を変更する

DVD-VIDEO を再生するときの基本となる音声を日本語以外にしたいときは設定を変更します。再生中に音声を変更することができますが、ディスクを交換すると再びここで設定した音声の言語に戻ります。

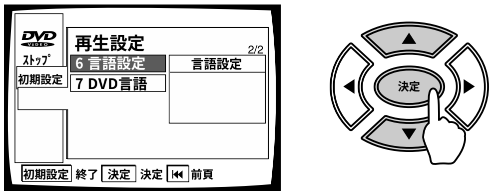
1 **停止中に初期設定画面を表示します。**



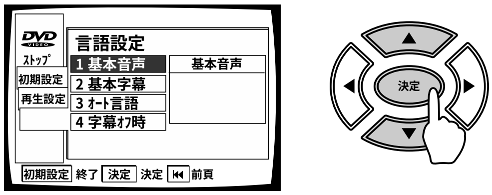
2 **［再生設定］を選びます。**



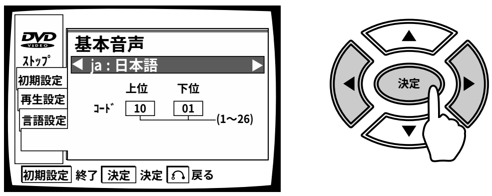
3 **［言語設定］を選びます。**



4 **［基本音声］を選びます。**



5 **基本音声の言語を変更し、決定します。**



● 言語コードで入力することもできます。P.102「言語コード表」をご覧ください。

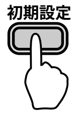
※セットするディスクの種類によって、再生設定画面に表示される項目内容が異なります。

※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

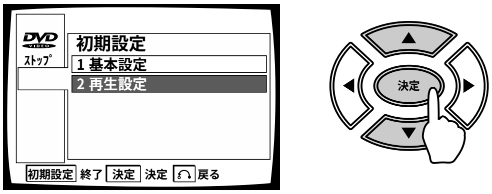
字幕言語を変更する

DVD-VIDEO を再生するときの基本となる字幕を日本語以外にしたいときは設定を変更します。再生中に字幕を変更することができますが、ディスクを交換すると再びここで設定した字幕の言語に戻ります。

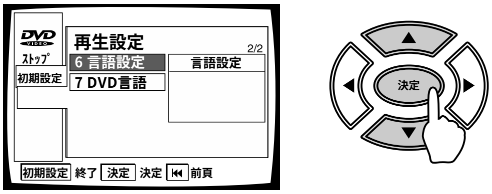
1 停止中に初期設定画面を表示します。



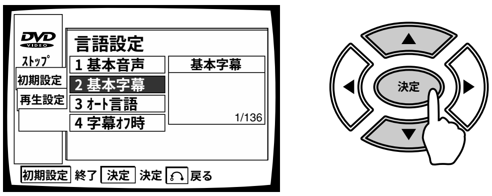
2 ［再生設定］を選びます。



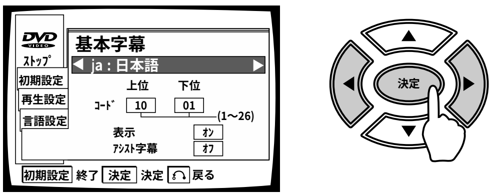
3 「言語設定」を選びます。



4 「基本字幕」を選びます。



5 基本字幕の言語を変更し、決定します。

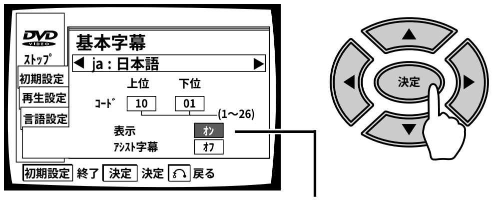


● 言語コードで入力することもできます。P.102「言語コード表」をご覧ください。

6 基本字幕に関するその他の設定を変更します。

※ 変更の必要がある場合のみ操作してください。

① 基本字幕の表示をオン・オフします。

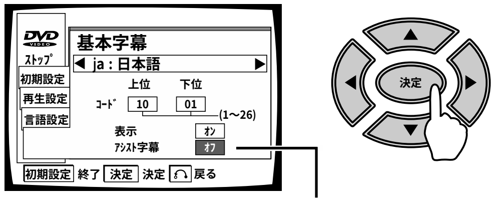


オン：表示する
オフ：表示しない

「表示」の項目を選択

② アシスト字幕の表示をオン・オフします。

ディスクによっては、耳の不自由な方のために場面状況を解説した字幕（アシスト字幕）が記録されていることがあります。その場合、本設定をオンにしておくと、アシスト字幕を優先して表示します。



オン：表示する
オフ：表示しない

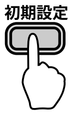
「アシスト字幕」の項目を選択

※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

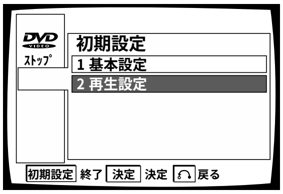
音声と字幕を自動的に設定する

ディスクに合わせて基本となる音声や字幕が自動設定されるようになっています。この自動設定をオフしたいときは、設定を変更してください。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

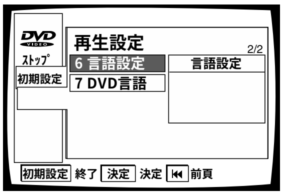


2 [再生設定] を選びます。



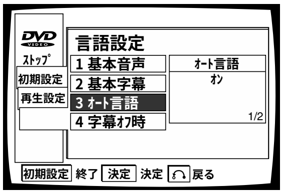


3 [言語設定] を選びます。



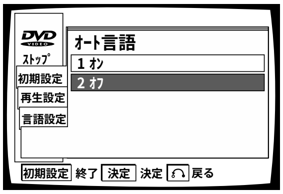


4 [オート言語] を選びます。





5 [オフ] を選び、決定します。





オン：ディスクによって自動的に設定を行います。（出荷時の設定）

一般的な洋画の場合 ...... オリジナル音声、日本語字幕。
邦画の場合 .... オリジナル音声として日本語、字幕はなし。

オフ：基本音声、基本字幕の設定になります。

基本音声と基本字幕が同じ言語でない場合や基本字幕の表示オフが選択されている場合、またはアシスト字幕のオンが選択されている場合はオート言語機能は働きません。

※セットするディスクの種類によって、再生設定画面に表示される項目内容が異なります。

言語コード表

言語名（言語コード）	入力コード
Japanese (ja)	1001
English (en)	0514
French (fr)	0618
German (de)	0405
Italian (it)	0920
Spanish (es)	0519
Dutch (nl)	1412
Russian (ru)	1821
Chinese (zh)	2608
Korean (ko)	1115
Greek (el)	0512
Afar (aa)	0101
Abkhazian (ab)	0102
Afrikaans (af)	0106
Amharic (am)	0113
Arabic (ar)	0118
Assamese (as)	0119
Aymara (ay)	0125
Azerbaijani (az)	0126
Bashkir (ba)	0201
Byelorussian (be)	0205
Bulgarian (bg)	0207
Bihari (bh)	0208
Bislama (bi)	0209
Bengali (bn)	0214
Tibetan (bo)	0215
Breton (br)	0218
Catalan (ca)	0301
Corsican (co)	0315
Czech (cs)	0319
Welsh (cy)	0325
Danish (da)	0401
Bhutani (dz)	0426
Esperanto (eo)	0515
Estonian (et)	0520
Basque (eu)	0521
Persian (fa)	0601
Finnish (fi)	0609
Fiji (fj)	0610
Faroese (fo)	0615
Frisian (fy)	0625
Irish (ga)	0701
Scots-Gaelic (gd)	0704
Galician (gl)	0712
Guarani (gn)	0714
Gujarati (gu)	0721
Hausa (ha)	0801

言語名（言語コード）	入力コード
Hindi (hi)	0809
Croatian (hr)	0818
Hungarian (hu)	0821
Armenian (hy)	0825
Interlingua (ia)	0901
Interlingue (ie)	0905
Inupiak (ik)	0911
Indonesian (in)	0914
Icelandic (is)	0919
Hebrew (iw)	0923
Yiddish (ji)	1009
Javanese (jw)	1023
Georgian (ka)	1101
Kazakh (kk)	1111
Greenlandic (kl)	1112
Cambodian (km)	1113
Kannada (kn)	1114
Kashmiri (ks)	1119
Kurdish (ku)	1121
Kirghiz (ky)	1125
Latin (la)	1201
Lingala (ln)	1214
Laothian (lo)	1215
Lithuanian (lt)	1220
Latvian (lv)	1222
Malagasy (mg)	1307
Maori (mi)	1309
Macedonian (mk)	1311
Malayalam (ml)	1312
Mongolian (mn)	1314
Moldavian (mo)	1315
Marathi (mr)	1318
Malay (ms)	1319
Maltese (mt)	1320
Burmese (my)	1325
Nauru (na)	1401
Nepali (ne)	1405
Norwegian (no)	1415
Occitan (oc)	1503
Oromo (om)	1513
Oriya (or)	1518
Panjabi (pa)	1601
Polish (pl)	1612
Pashto, Pushto (ps)	1619
Portuguese (pt)	1620
Quechua (qu)	1721
Rhaeto-Romance (rm)	1813

言語名（言語コード）	入力コード
Kirundi (rn)	1814
Romanian (ro)	1815
Kinyarwanda (rw)	1823
Sanskrit (sa)	1901
Sindhi (sd)	1904
Sangho (sg)	1907
Serbo-Croatian (sh)	1908
Sinhalese (si)	1909
Slovak (sk)	1911
Slovenian (sl)	1912
Samoan (sm)	1913
Shona (sn)	1914
Somali (so)	1915
Albanian (sq)	1917
Serbian (sr)	1918
Siswati (ss)	1919
Sesotho (st)	1920
Sundanese (su)	1921
Swedish (sv)	1922
Swahili (sw)	1923
Tamil (ta)	2001
Telugu (te)	2005
Tajik (tg)	2007
Thai (th)	2008
Tigrinya (ti)	2009
Turkmen (tk)	2011
Tagalog (tl)	2012
Setswana (tn)	2014
Tonga (to)	2015
Turkish (tr)	2018
Tsonga (ts)	2019
Tatar (tt)	2020
Twi (tw)	2023
Ukrainian (uk)	2111
Urdu (ur)	2118
Uzbek (uz)	2126
Vietnamese (vi)	2209
Volapük (vo)	2215
Wolof (wo)	2315
Xhosa (xh)	2408
Yoruba (yo)	2515
Zulu (zu)	2621

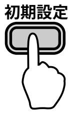
＊言語表記はISO639:1988(E/F)に準拠(1999年10月現在)

※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

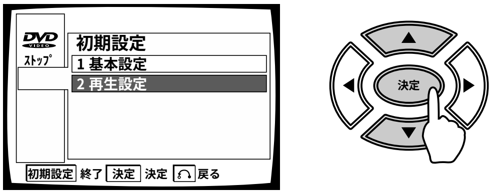
強制的に表示される字幕言語を設定する

基本となる字幕言語の設定（P.100）で字幕の表示をオフにした場合、DVD-VIDEO が強制的に表示する言語を音声または字幕のどちらに合わせるかを設定することができます。基本となる字幕の言語にしたいときは、設定を変更してください。

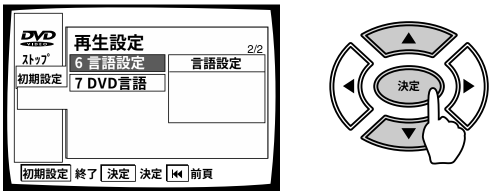
1 停止中に初期設定画面を表示します。



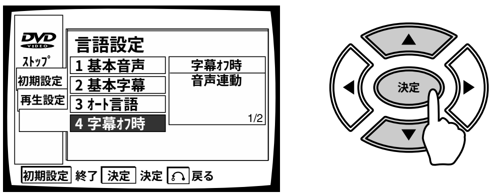
2 ［再生設定］を選びます。



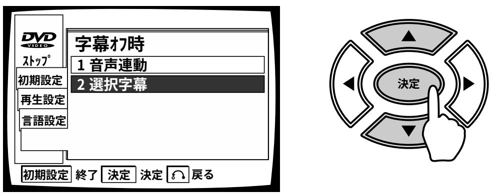
3 ［言語設定］を選びます。



4 ［字幕オフ時］を選びます。



5 ［選択字幕］を選び、決定します。



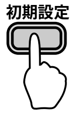
音声連動：基本音声の言語になります。
選択字幕：基本字幕の言語になります。
（出荷時の設定）

※ DVD-VIDEO をセットした場合に変更が可能です。

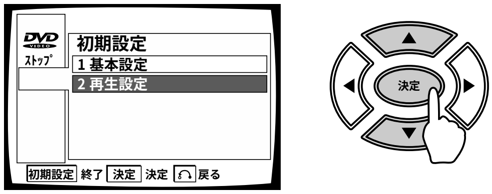
DVD のメニュー表示言語を変更する

DVD-VIDEO に記録されている独自メニューを表示するときの言語を設定することができます。日本語以外にしたいときは、設定を変更してください。

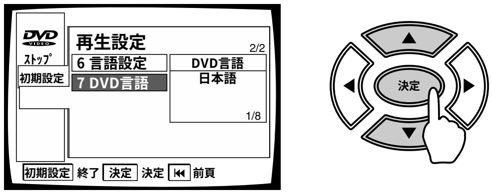
1 停止中に初期設定画面を表示します。



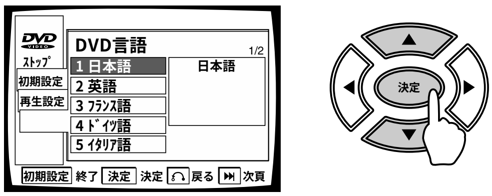
2 ［再生設定］を選びます。



3 「DVD 言語」を選びます。



4 好みの言語を選び、決定します。



● 出荷時の設定は「日本語」になっています。

録画に関する設定を行います

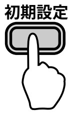
※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

録画時のノイズを取り除く効果を変更する

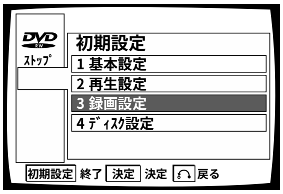
録画するときのノイズリダクション効果を変更します。ノイズリダクションは、録画する映像にノイズがある場合そのノイズを軽減する効果があります。ノイズリダクションをオフ、または効果の強弱を変えるときに設定を変更してください。

録画する映像のノイズが少ない場合は「オフ」に設定します。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

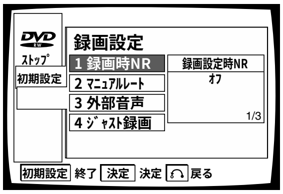


2 [録画設定] を選びます。



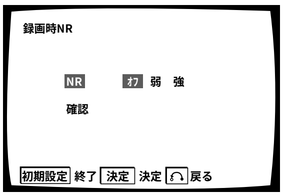


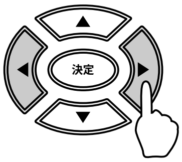
3 [録画時 NR] を選びます。





4 好みの設定を選びます。



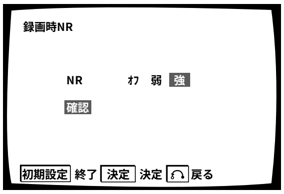


● 出荷時の設定は「オフ」になっています。

5 録画時の画質を確認します。

① [確認]を選び、決定します。



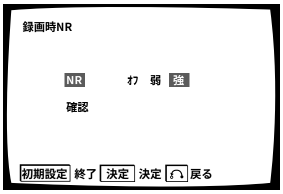


② 選んだ画質で映像が表示されます。

③ 決定します。



6 選んだ設定を決定します。





[NR]を選んで決定します。

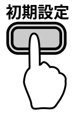
※ DVD-RWをセットした場合に変更が可能です。

マニュアルモードの録画レートレベルを変更する

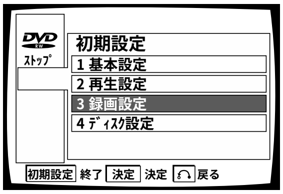
MN（マニュアルモード）で録画するときの録画レートレベルを変えたいときに設定を変更します。
出荷時の設定は、「レベル9（240分)」になっています。マニュアルレートを変更しておくと、録画時にモードを変更するだけで簡単に好みのレートに切り換えることができます。

● P.45「録画レートのレベルは」を参考にお読みください。
この設定を変更すると、本機の録画モードが自動的にマニュアルモードに切り換わります。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

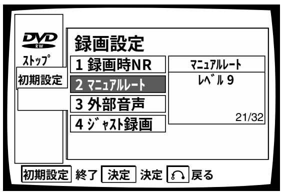


2 [録画設定] を選びます。



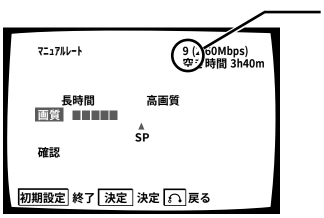


3 「マニュアルレート」を選びます。





4 好みのレートレベルを選びます。

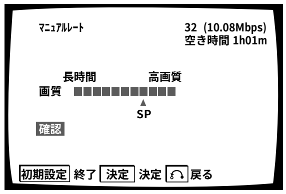




5 録画時の画質を確認します。

①[確認]を選び、決定します。



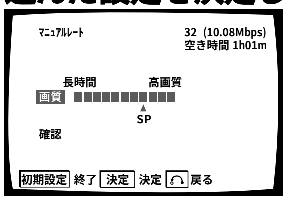


②選んだ画質で映像が表示されますので、確認します。

③終了します。



6 選んだ設定を決定します。





[画質]を選んで決定します。

※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

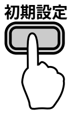
外部入力の音声を選ぶ

本機につないだ外部機器から入力される音声を選びます。

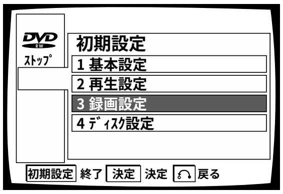
※ デジタル出力の場合、二カ国語放送の音声を切り換えることはできません。

外部機器から二重音声（主音声・副音声）を入力し共に録画する場合は、かならず「二カ国語」を選択してください。「ステレオ」で録画すると、再生時に主音声・副音声の切り換えができません。

1 停止中に初期設定画面を表示します。

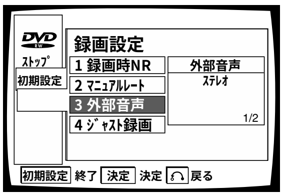


2 ［録画設定］を選びます。



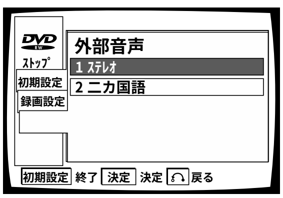


3 ［外部音声］を選びます。





4 音声の種類を選び、決定します。





ステレオ：左右のスピーカーから音声を出します（出荷時の設定）。

二カ国語：主音声、副音声を切り換えることができます。

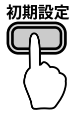
※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

ジャスト録画機能をオン・オフする

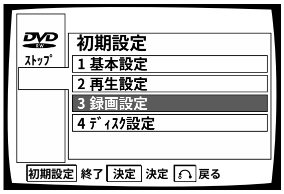
ディスクの空き時間不足で予約録画の番組が録画しきれないとき、予約録画開始前に自動的に録画レートレベルを変更し、できるだけその番組が録画できるようにします。そのため録画する際に画質が落ちる場合があります。
出荷時の設定は「オフ」になっていますので、ジャスト録画機能を働かせたい場合には「オン」に設定してから予約録画してください。

- **予約録画（タイマー、Gコード）またはディスク予約録画のときのみ有効です。手動操作による録画、ワンタッチ録画、CS録画のときにはジャスト録画機能は働きません。**
- **録画レートレベル1でも空き時間が足りない場合は、レベル1で可能なところまで録画します。**

1 停止中に初期設定画面を表示します。

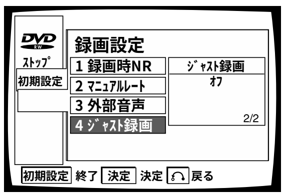


2 ［録画設定］を選びます。



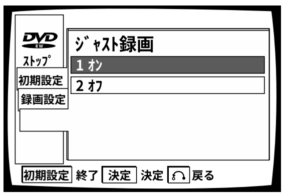


3 ［ジャスト録画］を選びます。





4 ［オン］を選び、決定します。





ディスクに関する設定を行います

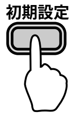
※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

録画・編集を不可にする（ディスク保護）

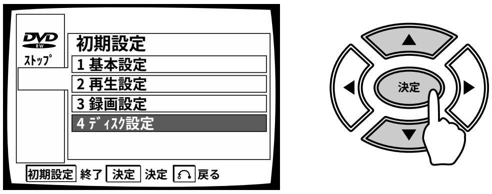
録画したディスクを保護します。保護したディスクは、録画・編集などディスクの内容を変更する操作ができなくなります。また、ディスク保護を解除するときも、この操作を行います。保護を解除したディスクは再び録画や編集が可能になります。

1 DVD-RW を本機にセットします。

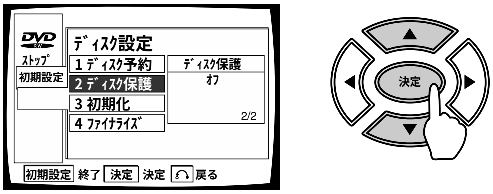
2 停止中に初期設定画面を表示します。



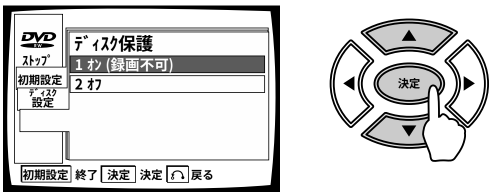
3 ［ディスク設定］を選びます。



4 ［ディスク保護］を選びます。

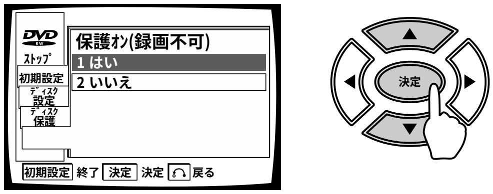


5 ［オン］を選び、決定します。



オン：ディスクを録画、編集不可に設定します。
オフ：録画、編集不可の設定を解除します。

6 確認として「はい」を選び、決定します。



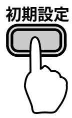
※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

ディスクを初期化する

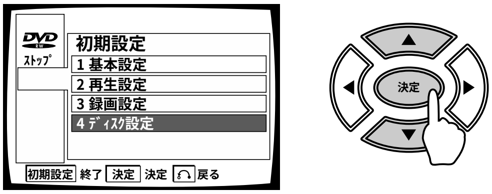
ディスクの内容をすべて消去します。大切な内容を消去しないように中身を確認してから行ってください。

1 DVD-RW を本機にセットします。

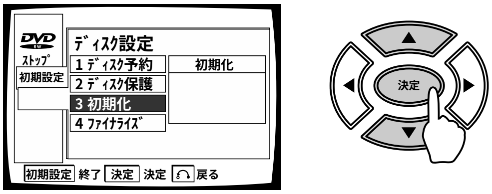
2 停止中に初期設定画面を表示します。



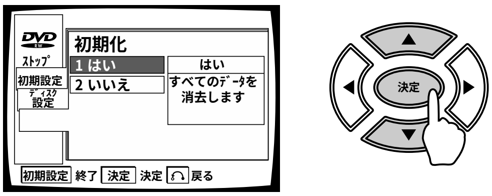
3 ［ディスク設定］を選びます。



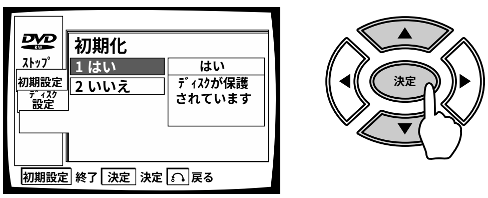
4 ［初期化］を選びます。



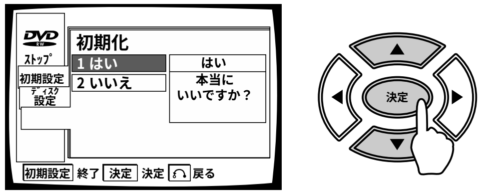
5 ［はい］を選び、決定します。

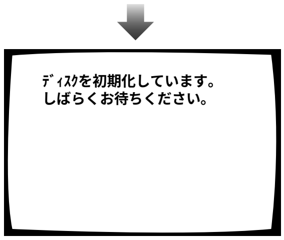


● ディスク保護がオンのときは下の画面が表示されます。ここで［はい］を選ぶと 6 へ進みます。
※ ディスク保護は効きません。



6 もう一度［はい］を選び、決定します。





※ 初期化が終わると、操作 3 の画面へ戻ります。
それまでお待ちください。

※ DVD-RW をセットした場合に変更が可能です。

ディスクをファイナライズする

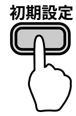
- **本機で録画したDVD-RWに対応したDVDプレーヤーで再生する場合に行います。**
- **本機でディスクをファイナライズしたあとも通常通り録画や編集などを行うことができます。**
- **本機で一度ファイナライズしたディスクは再びファイナライズする必要はありません。（一度ファイナライズしたディスクでは、操作 4 で［ファイナライズ］の項目が表示されません。）**

他機でファイナライズされたディスクをセットし、［ディスク設定］を選んだ場合に、［ファイナライズ解除］という項目が表示されることがあります。（下図）この時、［ファイナライズ解除］を行うと本機で録画や編集が可能になります。

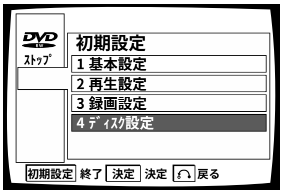


1 DVD-RW を本機にセットします。

2 停止中に初期設定画面を表示します。

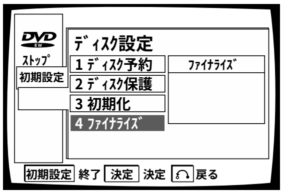


3 ［ディスク設定］を選びます。



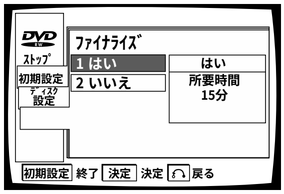


4 ［ファイナライズ］を選びます。



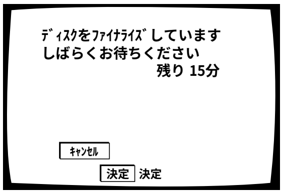


5 ［はい］を選びます。



※ ディスクに記録されている容量によって、かかる時間は数分間～1時間くらいと幅があります。未記録部分が多いほど、ファイナライズに時間がかかります。

6 時間を確認し、よろしければ開始してください。





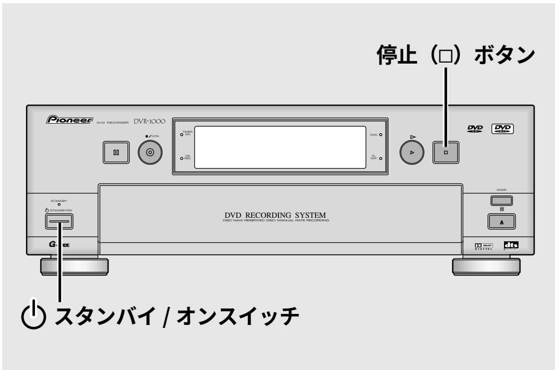
● 途中で止めたいときには、［キャンセル］を選び、決定します。

すべての設定を出荷時に戻します

この操作を行うと、ラストメモリー（P.22）、コンディションメモリー（P.40）、プログラム（P.30）など記憶していたすべてのメモリーも同時に消去されます。操作を行う前には十分にご注意ください。ただし、時刻の設定は消去されません。

1 停止中に、停止（□）ボタンを押しながら、本体の ⏻ スタンバイ / オンスイッチを押してパワーオフします。

すべての初期設定が出荷時の設定に戻ります。



困ったとき！？

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。
ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。ご使用のテレビ、AVアンプまたはスピーカーなども合わせてお調べください。下記の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い上げの販売店または最寄りのサービスステーションにお問い合わせください。

P.xx は『最初にお読みください』のページ数です。

電源が入らない

・電源コードをコンセントに正しく接続してください（P.9/12）。

ディスクテーブルを閉めても出てきてしまう

・ディスクをディスクテーブルに正しくセットしてください（P.20）。
・ディスクをクリーニングしてください(9 ページ)。
・DVD-VIDEOの場合、リージョン No.が一致しているか確認してください (P.11/113)。

画面が映らない

・接続が正しいか確認してください (P.4 ～ 17)。
・TV またはAV アンプなどの設定を、DVD 再生の設定にしてください。
・ディスクをクリーニングしてください (P.9)。
・DVD-VIDEOの場合、リージョン No.が一致しているか確認してください(P.11/113)。

再生できない

・ディスクをクリーニングしてください (P.9)。
・ディスクをディスクテーブルに正しくセットしてください (P.20)。
・DVD のリージョン No.が一致しているか確認してください (P.11/113)。
・本機の内部の結露を除去してください (P.115)。
・PAL/SECAM 方式のディスクは再生できません。
・ディスクを表裏正しく入れてください。

設定内容が消える

・電源が入っているときに、停電や電源コードが抜かれて電源が切れてしまったときは、設定内容が消えてしまいます。電源コードはかならず本体の⏻スタンバイ／オンボタン、またはリモコンの電源ボタンを押して、表示窓の「-OFF-」表示が消えてから、抜いてください。

画面が止まり、操作ボタンを受け付けない

・停止(■)ボタンを押してから、もう一度再生してください。

マークが画面に出る

・ディスクの情報を読み書きしていますので、もうしばらくお待ちください (P.10)。

マークが画面に出る

・ディスクがその操作を禁止しています (P.10)。

マークが画面に出る

・プレーヤーがその操作を禁止しています (P.10)。

リモコンで操作できない

・本体後面のコントロール入力端子が接続されてるときは、その機器のリモコン受光部に向けて操作してください (P.14)。
・リモコンの使用範囲で操作してください (P.16)。
・リモコンの電池を新しいものと交換してください (P.3)。
[リモコンモード]でリモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください (P.95)。

スピーカーから音が出ない、音が歪む

・音声ケーブルが正しく接続されているか確認してください（P.9/17）。
・初期設定画面の［基本設定］→［デジタル変換］→［リニアPCM］の設定が「96kHz」になっていないか確認してください。ディスクによっては、リニアPCM音声の96kHzデジタル出力を禁止しているものがあります (P.32)。
・ディスクをクリーニングしてください (P.9)。
・一時停止またはスロー再生になっていたら再生にしてください (P.21/28)。
・テレビまたはAVアンプなどの音量が「MIN」になっている場合はボリュームを上げてください。
・DTS 収録の DVD の音声は、デジタル出力端子のみから出力されます。本機のデジタル出力をDTS対応アンプまたはデコーダーのデジタル入力端子へ接続してください (P.11)。
・接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
・接続プラグや端子が汚れていたらふいてください。
・[REC LEVEL]ツマミがMINになっていませんか？(P.44)
・[REC LEVEL]ツマミをMAX側に回しすぎていませんか（音が歪む）？（P.44）

画面が縦または横に伸びている

・テレビ画面の設定を合わせてください（P.33）。

ニカ国語の音声が切り換えられない

・デジタル出力にしている場合、切り換えることができません(P.11)。
・ステレオモードで録画されたものは、再生時には切り換えできません(P.106)。

DVD 再生中に画像が乱れる、または暗い

・本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクを再生した場合、一部画像に横縞が入るなどの症状が出るものもありますが、故障ではありません (P.9)。

DVD 映像を VTR に録画したり、VTR を通して再生すると再生画面が乱れる

・本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを VTR を通して再生したり、VTR に録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません(P.9)。

テレビなどが誤動作する

・ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

録画ができない

・録画が禁止された映像を録画しようとしていませんか？(P.9/45)
・録画ディスクの空き時間は足りていますか？(P.43/52)
・予約待ちの間または予約録画中に停電がありませんでしたか？
・録画チャンネルを合わせるときに、DVD(本機)のチャンネル切り換えボタンを操作しましたか？(P.46)
・録画できないようにディスクが保護されていませんか？(P.107)
・予約録画の時間が重なっていませんか？(P.52/53)
・オリジナルのタイトル数が 99 になっていませんか？(P.43/52)

BS 放送の映像が出ない・乱れる

・BS アンテナ電源スイッチは「入」になっていますか？（P.7）
・BS アンテナの向きはずれていませんか？

テレビ画面や本体表示窓にこんな表示が出たら

(テレビ画面) **このディスクは記録できません。ファイナライズ解除してください。**

他社レコーダーなどでファイナライズ（ボーダークローズ）されたディスクに記録しようとした場合に表示されます。
「初期設定」の中の「ディスク設定」で「ファイナライズ解除」してください（P.108)。

(テレビ画面) **ディスクが一杯です**

(本体表示窓) **DISC FULL**

録画した結果、ディスクがいっぱいになったとき、あるいは空き時間がないディスクに録画しようとした場合に表示されます。
オリジナルタイトルの消去（P.85)、A-B消去（P.86）などを行うと空き時間を増やせます。

(テレビ画面) **ディスクが保護されています**

ディスク保護がオンされているディスクに録画や編集をしようとした場合に表示されます。
録画・編集を実行したい場合は、「初期設定」の中の「ディスク設定」でディスク保護を解除してください（P.107)。

(テレビ画面) **初期化できませんでした**

(テレビ画面) **ファイナライズできませんでした**

(テレビ画面) **ファイナライズ解除できませんでした**

以上の表示が出た場合は、一度ディスクを取り出してディスクのキズ、汚れなどを確認して、汚れなどがある場合は、汚れを取り除いてから再度実行してください。

(テレビ画面) **正常に録画できませんでした**

この場合は、録画中に停電などで正しく録画できなかったことを示します。

(テレビ画面) **ディスクを修復できませんでした**

録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、その修復ができなかった場合表示されます。
この場合、停電発生時録画していたタイトルは失われた可能性があります。

ご注意：静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。
このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常に動作する場合があります。
これで解決しないときは、最寄りの弊社サービスステーションにご相談ください。

用語解説

A モード

BSで送信される音声の種類のひとつで、音質はFM放送なみです。4 チャンネルのうち 2 チャンネルを使って独立音声が放送されることがあります。
サンプリング周波数：32 kHz
量子化：14/10 ビット　準瞬時圧伸方式

B モード

BS で送信される音声の種類のひとつです。
CD なみの高音質が楽しめるので、音楽番組などで使われます。
サンプリング周波数：48 kHz
量子化：16 ビット　直線量子化

DTS

Digital Theater Systems の略です。DTS はドルビーデジタルと異なるサラウンドシステムの 1 つです。

DTSディスクを楽しむには、本機のデジタル出力端子とDTS対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。

MPEG

Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画圧縮の国際標準です。DVD では、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているものがあります。

PCM

Pulse Code Modulation の略でデジタル音声のことをいいます。CD や DVD のデジタル音声が PCM です。

アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率をいいます。通常のテレビでは、4：3 ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビは 16：9 の比率となっています。横に広がった臨場感溢れる映像が楽しめるようになっています。

アンテナレベル

アンテナから入ってくる電波の強さです。天候や気温、時間帯、アンテナケーブルの長さなどに影響を受けます。

検波

衛星から送られてきた信号そのものを取り出すことです。検波信号を処理して、映像・音声に変換しています。

コピーガード

複製防止機能のことです。著作権者等によって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画する事ができません

コンディションメモリー

コンディションとは、状態などを指します。本機は、再生しているときのさまざまな状態を記録しておき、再び同じディスクを楽しむときに、再設定をせずに再生できる機能を持っています。

シネスコサイズ

映像ソフト画面の縦横比が 1:2.35 になっているものをこのように呼びます。ビスタサイズよりも横長になります。一般的には黒帯に字幕の入る映画などの画像サイズです

字幕言語

映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国分記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

スクランブル

映像、音声の信号を暗号化することです。民間衛星放送などでは、契約者以外には視聴できないように、電波にスクランブルをかけて（暗号化して）送信しています。スクランブルのかかった放送を視聴するためには、解読器（デコーダなど）が必要です。

タイトルナンバー

映画などでいうタイトルのことです。DVDは大容量なので、1 枚のディスクに複数の映画を記録することができます。たとえば、異なる 3 つの映画が記録されていますと、タイトル 1、タイトル 2、タイトル 3 に分けられます。本機では、タイトルナンバーを選んで再生する操作ができます。

ダイナミックレンジ

ひずみ無く信号を伝送、変換する最大のレベルと雑音その他、機器の性質で制限される最小レベルの差をいいます。単位はデシベル(dB)を使います。

タイムナンバー

ディスクのタイトル内の最初からの再生経過時間です。本機では、希望のシーンをタイムナンバーで探すタイムサーチなどの操作ができます。

チャプターナンバー
ディスクのタイトル内をいくつかのセクションで区切り、番号付けしたナンバーのことで、本の“ 章 ”番号に相当します。本機ではこのチャプターナンバーが記録されていれば希望のセクションを素早く見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

チューナー
電波を受け入れて各チャンネルに合わせるための機器です。本機はテレビチューナーおよびBSチューナーを内蔵しています。

デコーダ
スクランブルのかかった BS 放送などのスクランブルを解除して視聴するための解読器です。

独立音声放送
BS放送では、ひとつのチャンネルでテレビ画面の音声とは別の、音声だけの放送がされている場合があります。これが独立音声放送です。

ドルビーデジタル
ドルビーデジタルは最大 5.1 チャンネルの独立したマルチチャンネルオーディオを提供します。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして装備されているドルビーデジタルと同一のシステムです。

DOLBY DIGITAL

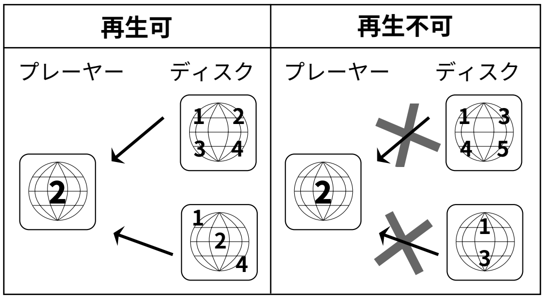
パレンタルレベル
英語の綴りでは、PARENTAL（パレンタル）です。これは、PARENT（ペアレント）(親、両親)からきています。これから解るように、親が、子供に見せたくない映像に制限が付いているものです。

光デジタル出力
音声は通常、電気信号に変えて電線でプレーヤーからアンプなどの他の機器に伝達しますが、これを光ファイバーを使ったデジタル信号に変えて伝達できるようにしたものが光デジタル出力です。(アンプなどの受け取り側は光デジタル入力になります。)
本機は光デジタル出力の設定を変更できます。

ビスタサイズ
映像ソフト画面の縦横比が 1:1.85 になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

マルチアングル
通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ていますので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影し、その中の 1 つを番組のディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っているわけですが、すべてのカメラの画像が同時に送られて視聴者側で視点（カメラ）を選べれば、見たいところが見られるわけです。DVD-VIDEO には同時に複数のカメラで撮影したすべての画像が記録されているものがあり、プレーヤー側で視点を変えられるものがあります。これをマルチアングルディスクといいます。

リージョン No.
DVD プレーヤーと DVD ディスクは発売地域ごとに再生可能地域番号(リージョンNo.)が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。
●本機のリージョン NO. は後面部に表示されています。



保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書はかならず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低 8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談は

お買い上げの販売店、または最寄りの当社サービスステーションをご利用ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

修理を依頼されるときは

P.110/111「困ったとき！？」に従って調べていただき、かならず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店、またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。

連絡していただきたい内容について

・品名　DVD レコーダー
・型番　DVR-1000
・お買上げ日
・故障の状況　「できるだけ具体的に」
　　　　　　　「ディスクのタイトル」
・ご住所　「付近の目印も合わせてお知らせください」
・お名前
・電話番号
・訪問ご希望日

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

正しく、末永くお使いいただくために

再生中および録画中は本機を絶対に動かさない

再生中および録画中はディスクが高速回転しているので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。ディスクを傷つける恐れがあります。

再生中および録画中は電源コードを絶対に抜かない

再生中および録画中に電源コードを抜いてしまうと本機が故障したりディスクを破損する恐れがあります。STANDBY インジケーターが消灯しているときには電源コードを抜かないでください。

本機を移動する場合

本機を移動したり、引っ越しなどで梱包する場合は、かならずディスクを取り出し、ディスクテーブル開閉(⏏)ボタンを押して、ディスクテーブルを閉じてから、電源を「STANDBY」にし、STANDBYインジケーターが点灯してから電源コードを抜いてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。

設置する場所

- 組み合わせて使用するテレビや他の機器のそばの安定した場所を選んでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

次のような場所は避けてください

- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い場所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ほこりの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

上に物をのせない

本機の上に物をのせないでください。

通気孔をふさがない

毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

熱を受けないように

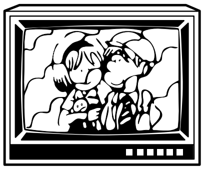
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

ガラスドア付きラックに入れたときのご注意

ガラスドアを閉めたまま、リモコンのオープン / クローズボタンを押して、ディスクテーブルを開けないでください。強い力でディスクテーブルの動きが妨げられると、故障の原因になります。

本機を使わないときは電源を切っておく

テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビやラジオをつけると画面にしま模様が出たり、雑音が出る場合がありますが、本機やテレビ、ラジオの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。



製品のお手入れについて

通常は、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞った後、汚れを拭きとり、その後乾いた布で拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから温かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本機の電源を入れて1～2時間放置し、本機の温度を室温に保てば水滴が消え、再生できるようになります。
夏でもエアコンなどの風が、本機に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は本機の設置場所を変えてください。



仕 様

一般

電源 .... AC 100 V、50/60 Hz
消費電力 .... 65 W
（BS アンテナ電源使用時）
スタンバイ時消費電力 .... 3 W 以下
（ただし、FL OFF 時）
外形寸法（W×D×H）........ 420 × 389 × 144 mm
本体質量 .... 8.5 kg
許容動作温度 .... ＋ 5℃～＋ 35℃
許容動作湿度 .... 5%～ 85%（結露のないこと）
テレビジョン方式
　ＮＴＳＣ方式 .... 525 本 60 フィールド

記録

記録方式 .... DVD-VideoRecording
（リアルタイムレコーディング）フォーマット
記録可能ディスク .... DVD-ReRecordable
（リライタブル）ディスク
映像記録 .... 量子化 8 ビット
サンプリング周波数 .... 13.5 MHz
圧縮方式 .... MPEG
音声記録 .... 量子化 20 ビット
サンプリング周波数 .... 48 kHz
圧縮方式 .... Dolby Digital 2 ch
記録時間
　標準 .... 約 2 時間
　マニュアルレート .... 約 1 ～ 6 時間

再生

再生可能ディスク .... DVD-VIDEO
DVD-ReRecordable
（リライタブル）

チューナー

受信チャンネル
　ＶＨＦ .... 1 ～ 12 ch
　ＵＨＦ .... 13 ～ 62 ch
　CATV .... C13 ～ C 63 ch
　ＢＳ .... 1、3、5、7、9、11、13、15 ch

タイマー

プログラム数 .... 1ヶ月 8 プログラム
時計 .... クオーツロック、12 時間デジタル表示
停電補償時間 .... 約 48 時間

入出力端子

VHF/UHF アンテナ入出力 .... VHF/UHF 1軸
75 ΩＦ型コネクター
ＢＳアンテナ入出力 .... 75 ΩＦ型コネクター
アンテナ電源出力 .... DC15 V、最大 4 W
映像入力 .. 入力 1、2（リア）、3（フロント）の 3 系統
ピンジャック：1 V p-p（75 Ω不平衡）
映像出力 .... 出力 1、2 の 2 系統
ピンジャック：1 V p-p （75 Ω不平衡）
Ｓ映像入力 ... 入力 1、2（リア）、3（フロント）の 3 系統
　4 ピンミニＤＩＮ .... Ｙ＝1 V p-p（75 Ω 不平衡）
Ｃ＝ 0.286 V p-p（75 Ω 不平衡）
Ｓ映像出力 .... 出力1、2 の 2 系統
4 ピンミニＤＩＮ .... Ｙ＝1 V p-p（75 Ω 不平衡）
Ｃ＝ 0.286 V p-p（75 Ω 不平衡）
音声入力 ... 入力 1、2（リア）、3（フロント）の3系統
（L/R）
　ピンジャック .... 2 V rms
（入力インピーダンス 22 k Ω以上）
音声出力 .... 出力1、2 の 2 系統（L/R）
　ピンジャック .... ２００mV rms
（1 kHz -20dB、出力インピーダンス 1.5 k Ω以下）
ＳＲ入力／出力 .... ミニジャック
光デジタル音声出力 角型光ジャック１系統
　ピンジャック .... 75 Ω 不平衡
検波入力／出力
　ピンジャック .... 0.67 V p-p（75 Ω 不平衡）
ビットストリーム入力／出力
　ピンジャック .... 0.5 V p-p （75 Ω 不平衡）
コンポーネント出力
　Y .... ピンジャック 1 V p-p（75 Ω 不平衡）
　CB、CR .... ピンジャック 0.7 V p-p（75 Ω 不平衡）

■ 付属品

ミニプラグ付き中継コード（SR 端子用ケーブル）...... 1
RF アンテナケーブル 1
オーディオコード 1
ビデオコード 1
電源コード 1
単 3 形乾電池 2
アンテナアダプタ（F 接栓用変換器）........................... 1
ワイヤレスリモコン 1
取扱説明書（本書）.. 1
最初にお読みください 1
操作早見表 1
ご相談窓口・修理窓口のご案内 1
保証書 1
安全上のご注意 1

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

設定項目別さくいん

初期設定画面や編集の設定画面では、さまざまな設定を行うことができます。項目名や選択肢からではどんな設定を行うのか分からないとき、本書で説明しているページを、このさくいんで知ることができます。

● 設定を変える項目

初期設定

項目	表示	ページ
1 基本設定	○△□	→ P.92
2 再生設定	△□	→ P.96
3 録画設定	△	→ P.104
4 ﾃﾞｨｽｸ設定	△	→ P.107

基本設定

項目	表示	ページ
1 時計合わせ	○△□	→ (P.29)
2 ﾁｬﾝﾈﾙ設定	○△□	→ (P.18)
3 ｱﾝﾃﾅ合わせ	○△□	→ P.92
4 ｱｽﾍﾟｸﾄ	○△□	→ (P.33)
5 ﾃﾞｼﾞﾀﾙ出力	○△□	→ (P.31)
6 ﾃﾞｼﾞﾀﾙ変換	○△□	→ (P.32)
7 画面表示	○△□	→ P.92/93
8 ｽｸﾘｰﾝｾｰﾊﾞｰ	○△□	→ P.93
9 背景色	○△□	→ P.94
10 ﾌﾞｻﾞｰ音	○△□	→ P.94
11 ﾘﾓｺﾝｺｰﾄﾞ	○△□	→ P.95

再生設定

項目	表示	ページ
1 画質設定	△□	→ P.96
2 ｵｰﾃﾞｨｵDRC	△□	→ P.97
3 ﾎﾟｰｽﾞﾓｰﾄﾞ	△□	→ P.97
4 ﾊﾟﾚﾝﾀﾙ	□	→ P.98
5 ｱﾝｸﾞﾙﾏｰｸ	□	→ P.99
6 言語設定	□	→ P.99～101/103
7 DVD言語	□	→ P.103

録画設定

項目	表示	ページ
1 録画時NR	△	→ P.104
2 ﾏﾆｭｱﾙﾚｰﾄ	△	→ P.105
3 外部音声	△	→ P.106
4 ｼﾞｬｽﾄ録画	△	→ P.106

ﾃﾞｨｽｸ設定

項目	表示	ページ
1 ﾃﾞｨｽｸ予約	△	→ P.57
2 ﾃﾞｨｽｸ保護	△	→ P.107
3 初期化	△	→ P.108
4 ﾌｧｲﾅﾗｲｽﾞ	△	→ P.108

● 編集の項目（DVD-RWのみ）

編集(ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ)

- 1 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ作成 → P.68
- 2 個別編集(ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ) → P.71
- 3 ﾀｲﾄﾙ移動 → P.81
- 4 取消し(Undo) → P.81

ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ作成

- 1 新規ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ作成 → P.68
- 2 ｵﾘｼﾞﾅﾙｺﾋﾟｰ → P.69
- 3 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄｺﾋﾟｰ → P.70

個別編集(ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ)

- 1 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ1
- 2 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ2
- 3 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ3
- 4 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ4
- 5 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ5

個別編集(ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ)

- 1 ｵｰﾄCHPﾏｰｸ → P.71
- 2 CHPﾏｰｸ消去 → P.72
- 3 ﾀｲﾄﾙ名変更 → P.72
- 4 消去 → P.73
- 5 A-B消去 → P.74
- 6 ﾀｲﾄﾙ追加 → P.76
- 7 A-B追加 → P.77
- 8 A-B移動 → P.79

ﾀｲﾄﾙ移動

- 1 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ1 ↕
- 2 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ2 ↕
- 3 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ3 ↕
- 4 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ4 ↕
- 5 ﾌﾟﾚｲﾘｽﾄ5 ↕

取消し(Undo)

- 1 はい
- 2 いいえ

編集(ｵﾘｼﾞﾅﾙ)

- 1 ﾃﾞｨｽｸ名変更 → P.82
- 2 個別編集(ｵﾘｼﾞﾅﾙ) → P.83
- 3 取消し(Undo) → P.88

ﾃﾞｨｽｸ名変更

個別編集(ｵﾘｼﾞﾅﾙ)

- 1 ﾀｲﾄﾙ1
- 2 ﾀｲﾄﾙ2
- 3 ﾀｲﾄﾙ3
- 4 ﾀｲﾄﾙ4
- 5 ﾀｲﾄﾙ5

個別編集(ｵﾘｼﾞﾅﾙ)

- 1 保護（ﾛｯｸ） → P.83
- 2 ﾀｲﾄﾙ名変更 → P.84
- 3 消去 → P.85
- 4 A-B消去 → P.86

取消し(Undo)

- 1 はい
- 2 いいえ

セットしたディスクの種類によって表示される項目が変わります。

- ○ ディスクをセットしなくても表示されます。
- △ DVD-RWをセットすると、表示されます。
- □ DVD-VIDEOをセットすると、表示されます。

（　）の数字は別冊『最初にお読みください』のページ数です。

さくいん

※（　）の数字は、別冊『最初にお読みください』のページを示しています。

あ行

頭出し 25
アシスト字幕 100
アナログ接続 .... (11)
暗証番号 98
イントロ再生 90
オリジナル 66
音声レベル 44

か行

ガイドチャンネル .... (22)
外部固定 .... (24、25)
禁止マーク 10
言語コード表 102
個別チャンネル .... (23)
コマ送り再生 29
コンディションメモリー 40
コンポーネント映像出力 .... (10)、14

さ行

サーチ 26
字幕 .... 34、100、101、103
ジャストクロック .... (30)
シャープネス .... 36、96
主音声 35
受信チャンネル .... (22)
出荷時の設定 109
初期設定 91
ジョグダイヤル .... 17、29
ジョグモード .... 17、29
スキャン 24
スロー再生 28

た行

タイトル 10
タイトル名の入力 67
タイトルリメイン 42
ダイナミックレンジ .... 38、97
タイマー予約 49
ダイレクトサーチ 26
地域コード一覧 .... (18)
地域別ガイドチャンネル一覧 .... (28)
チャプター 10
チャプターマーク 71
チャプターリメイン 42
ディスクナビ 23
ディスク情報 .... 42、43、44
ディスク予約 57
デジタル接続 .... (11)
テスト再生 .... 75、78、80、87
テンポラリー .... 36、96

な行

内部固定 .... (25)

は行

パンスキャン .... (33)
表示チャンネル .... (22)
ファイナライズの解除 108
フィールド .... 39、97
副音声 35
プレイリスト 66
プレイリストの作成 68
プレイリストの編集 71
フレーム .... 39、97
プログラム再生 30
ブロックフィルター .... 36、96
編集 65
ポーズモード .... 39、97

ま行

マルチアングル 35
メーカーコード一覧表 .... (35)

や行

予約確認 52
予約内容の確認・変更 60
予約の延長 48
予約の解除 54

ら行

ラストメモリー 22
リージョン No. .... 11、113
リニア PCM .... (31、32)、11
リピート再生 32
レターボックス .... (33)
録画モード 45
録画レートレベル 45

わ 行

ワイド .... (33)、93
ワンタッチ録画 48

ア ルファベット (A～Z)

BS アンテナ .... (7)、92
CHP MARK 71
CM スキップ 27
CS 録画 62
CS チューナー .... (13)
DOLBY DIGITAL .... (31、32)、11
DTS .... (31、32)、11
DVD-VIDEO 10
DVD-RW 10
FL OFF 13
G コード予約 55
MN 45
MPEG .... (31、32)
NAVI MARK 23
OTR 48
ORG 66
PL 66
REC LEVEL 44
S 映像出力 .... (10、12、13、16、17)
SP 45
ST. GIGA .... (25)、15
WOWOW .... (14)

お客様ご相談窓口(全国共通フリーフォン)

カスターマーサポートセンター

●家庭用オーディオ／ビジュアル製品のお問合わせ窓口　フリーフォン **0070-800-8181-22**

●カタログのご請求窓口　フリーフォン **0070-800-8181-33**

<ご注意>　●PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話および海外からの国際電話ではご利用になれません。予めご了承ください。

●修理に関しては別添の『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

※ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内

http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか

- **電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。**
- **電源コードにさけめやひび割れがある。**
- **電気が入ったり切れたりする。**
- **本体から異常な音、熱、臭いがする。**

⇩

すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、故障や事故防止のため電気店または当社サービスステーションに点検（有料）をご依頼ください。

お客様メモ

●おぼえのため記入されますと便利です。

ご購入店名	**住所** **電話番号**	**お近くの ご相談窓口**	**住所** **電話番号**
ご購入年月日	**年　　月　　日**	**型　　番**	**DVR-1000**

高調波ガイドライン適合品

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<99J00FF0G01>

<VRA1173-A>